VOL.303 | *Next Issue*

ライトニング2019年7月号は5月30日（木）発売です。



特集

これだけは手放せない
自己満足的スタンダードアイテム。

2019 Vol.302

ライトニング2019年6月号
第26巻　第6号
発行人　角謙二
編集人　松島睦
発　行　株式会社 枻（エイ）出版社

PUBLISHER
角謙二　Kenji Sumi

PRODUCER
猪田昌明　Masaaki Inoda

EDITOR IN CHIEF
松島睦　Atsushi Matsushima

DIRECTOR
小池彰吾　Shogo Koike

VICE EDITOR
三浦正行　Tadayuki Miura
坂本桂樹　Keiju Sakamoto

EDITORIAL STAFF
白澤亜動　Ado Shirasawa
松本めぐみ　Megumi Matsumoto

CONTRACT EDITOR
小川高寛　Takahiro Ogawa

ART DIRECTOR
金香美　Hyanmi Kim
PEACS Inc.

DESIGNERS
酒井亜紀波　Akiha Sakai
五反田早織　Saori Gotanda
石朋実　Tomomi Ishi
加藤優　Yu Kato
PEACS Inc.

塚原周三　Shuzo Tsukahara
浅原拓也　Takuya Asahara

DTP SECTION
東草多　Sota Higashi
PEACS Inc.

ADVERTISING DIVISION
田附信枝　Nobue Tazuke
岩田和也　Kazuya Iwata
今西一記　Kazuki Imanishi
小林伸二　Shinji Kobayashi
本田浩人　Hiroto Honda

SELLING DIVISION
埜邑博道　Hiromichi Nomura
手塚治郎　Jiro Tezuka
森田祐介　Yusuke Morita

印刷　大日本印刷株式会社

Follow us!

ライトニング公式WEBサイト&SNSもチェック！　http://lightning-web.jp

@LightningJapan　@Lightningmagazine　@LNG_inafes

Check it!!

特典満載の定期購読も要チェック!!　詳しくは4ページへ

※内容は予告なく変更になる場合がございます。

Lightning

for tasty life
枻出版社

ライトニング 2019年6月号（毎月30日発売）4月30日発売 第26巻 第6号

2019
Vol.302
6

稲妻フェスティバルWEST、完全レポート！



街中だってアウトドア仕様でいいんじゃない？

The URBAN OFF-ROADER

Lightning



START!

ヤンペーン

初めの3号が！

50%OFF!




Lightning
遊びの達人に学ぶ、
人生の楽しみ方。
レザージャケットに
まつわるルール集。
Lightning
TOKYO STYLE
SNAP
100人以上の着こなしに見る
今年のアウタースタイル。
THE LEGEND
世界が認める日本の
先駆者たち。
Lightning
男の倉庫と車庫
THE STYLE OF
WAREHOUSE
AND GARAGE
Lightning
犬と暮らす幸せ
LIFESTYLE
with my DOG
'70s SURFING in NORTH SHORE
家をカス
CUSTOM
コールマン・ランタンの基礎知識


Lightning
ひと癖もふた癖もある
大人の刺激的
空間演出術。
The Special Space!!
Lightning
気になるのはいつだって
ヴィンテージ顔。
Vintage Style
Lovers!!
Lightning
「好きなんです、
馬鹿真面目なモノ作り。」
秋のスタイル見本帳。
Lightning
独りよがりの
空間演出術。
WELCOME
to my ROOM!!
Light
My Dream Products!
いま手に入るんです

\Lightning Presents/

Schott de 2Shot

vol.12

**午前0時過ぎ、ハードな1日の仕事終わりに
行きつけのアメリカンバーでクラフトビールを嗜む。
バーで店長を務めるのは旧知の友。
たわいもない昔話で盛り上がり、閉店後も話は尽きない。
そんな2人はショットのハワイアンがお気に入りだ。**

Text/T.Itakura　板倉環　Photo/K.Miyamae　宮前一喜
Schott Grand Store TOKYO　TEL03-3464-1913
http://schott-nyc.jp

2人は九州、鹿児島県出身。地元も近く、10代の頃からお互いを知る旧知の仲で、それぞれのバンドでベースを担当するなど、共通点も多いことから上京後、異なる道を歩みながらもちょくちょく連絡し合って「彼女がどうちゃら、仕事がどうちゃら」など近況報告も兼ねて、たわいもない話をしながら朝方まで陽気な酒を飲み交わす、1歳差の先輩後輩の間柄でありながらも男友達らしい良き関係。

「高校生の頃、鋲でレザーを埋め尽くさんばかりのライダースジャケットに短パンを穿いて、足元はヴァンズでしたかね。ハーレーやら旧車に乗れば絵になったんでしょうけど、高校生なので、まぁ当時は原付でしたね。流行やら、他人の目はどうあれ、ボクはそのスタイルが気に入ってて、毎日のようにその組み合わせでした」

「ボクはバイクに乗っているのでレザージャケットは欠かせません。最近は、ライダースジャケットよりもラフに着られるスウェードブルゾンの出番のほうが多いですね。思えば、当たり前のようにショットを選んでます。若い頃の憧れもありますし、ブランドへの安心感



フォトグラファー　宮前一喜さん

文化服装学院卒業後、輸入商社に勤務。単身渡米し独学で写真、グラフィックを学び、現在はファッション誌を中心に広告撮影など勢力的に活動する

バー サルズ 店長　吉川五大さん

神奈川県川崎市鷺沼の「Bar Sal's」で店長を務める。趣味は、愛馬である1982年式のハーレーダビッドソンFXSでツーリングキャンプに行くこと

Info

＜モデル募集＞

あなたも自慢のSchottを着てLightningに登場しませんか？ 夫婦、恋人、友達、ライバル……。2人でこの連載に登場してくれる人を大募集。我こそは、という方はFacebookのメッセンジャーで「lightningjapan」宛に「Schott de 2 Shot出演希望」と明記の上、2人の写真と、関係、エピソードを書いて送信してください。選考の上、採用者には編集部からご連絡します

は大きいと思います」

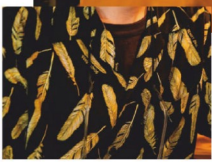
さて今回の2ショットでライダースジャケットはどこにも出てこない。2人が愛用するショットはハワイアンシャツ。今季、早くも業界的に好調の兆しが見られるオープンカラーシャツを代表するアイテムだ。オリジナルグラフィックがプリントされたショットのハワイアンシャツは、今季、すでに2人のなかでヘビーユース決定なのだという。

「一昨年くらいからハワイアンシャツがマイブームで、なかでもネイビー、ブラックベースの多色使いではないシンプルなハワイアンシャツを探していたんです。ハワイアンシャツって、とにかくカラル！ みたいなデザインが多くて、ボクには少し派手かなと。このフェザー柄は2色使いのみなので、シンプルですごく気に入っています。カラーバエリエーションでネイビーもあって、どっちにしようか迷ったんですけど、迷った挙句にブラックにしました。でも正直、ネイビーもまだ悩んでいます。もう1色も買っちゃおうかなって思っているくらいですよ」

「ボクは普段あまり柄物シャツって着ないんですけど、毎年、ショットから定番としてリリースされているニューヨークのマップ柄を昨年、買い逃したことにすごく後悔していたのでどうしても欲しくて。ショットの発祥の地でもあり、昔から憧れの地でもあるニューヨークの観光地がプリントされているこのシャツを楽しみにしていました。ポップなんだけどアート性の高いグラフィックが気に入っています」

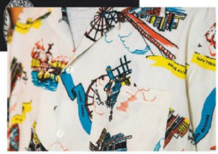
ヘビーユース決定のハワイアンシャツ。





ブラックボディにゴールドのフェザーが総柄でプリントされたシンプルなハワイアンシャツ。「ジャストサイズよりはワンサイズ大きめをチョイスしてゆったりと着るのが好きです」





毎年定番としてリリースされるニューヨークマップ柄。自由の女神やセントラルパークなど、雰囲気のあるタッチのイラストも良し。「ニューヨーク好きにはたまらないですよね」











Shop Data

Bar Sales
神奈川県川崎市宮前区鷺沼 3-3-12
TEL044-870-5454
18時～25時　日曜定休
Twitter&Facebook「BarSals」

Lightning

1

編集・ランボルギーニ三浦

最近はサングラスではなく、カラーレンズの眼鏡ばかり掛けているので、久しぶりにサングラスを掛けると照れてしまう自分が……。慣れって怖いなぁ



Lightning − #302

EDITOR's PICK

ライトニング編集部員たちが、今の気分で選んだ欲しいモノや、身銭を切って購入したアイテムをジャンルレスで報告する！



'70年代に世界で初めてチタンフレームを作った、鯖江にあるメタル専門の眼鏡工場で、この『DIGNA CLASSIC』の#911は作られている。2万3600円（レンズ代は別途）（パリミキ渋谷店　TEL03-3496-7538　http://www.paris-miki.co.jp）

先月の本誌特大号にて、取材に伺ったパリミキ渋谷店。詳しくは先月の特大号で紹介しているので割愛するが、'50年代のアメリカをテーマにした店内は、国内外のブランド眼鏡だけでなく、楽器や機材、DJブースまであり、アーティストがライブを行うことも。ここは、エンターテインメントを提供する希有の眼鏡店なのである。

もちろん、1930年創業という老舗中の老舗であるパリミキなのだから、眼鏡に関する最高峰の知識と技術を有する。私は近視でコンタクトレンズ愛用者なのだが、最近は小さい文字（例えばヴィンテージウォッチの文字盤のSWISSの文字など）が見えにくく、対象物と距離を取らなければピントが合わなくなっていた。老眼が始まったと思い、取材中に目の検査もしてもらったところ、「慢性的な疲れ目」とのこと。どうやら私のコンタクトレンズの視力矯正が強く、目の筋肉が疲れている模様。そこで、TPOに合わせて視力矯正の度合いも変更し、用途に合わせた眼鏡を使う大切さを教えていただいた。そのパリミキの眼鏡に対する姿勢に感動すら覚え、そのまま眼鏡を作っていただくことにしたわけである。当初は屋内用に視力矯正（約4m以内）した緑のレンズで作ったのだが、運転中でも使えるように少し視力矯正を強くし、レンズ色も紫に変更。初対面でも失礼にならないように薄い色合いにし、オシャレだけど少しふざけた感（良い意味でオジーみたいな）もあり、いまの私の一軍クリーンナップに即登録。毎日愛用する超お気に入りの1本だ。

最先端のチタンなのにクラシカルな丸眼鏡。

DIGNA CLASSICの#911

Photo/A.Kuwayama　桑山章



ノーズパッドのないクラシカルな一山式で、彫金したチタンフレームに上質な金メッキを施した上品な1本。だからこそカラーレンズで遊びたい！



テンプルは最高峰のチタン合金であるGUMMETALを採用。グニャグニャに曲げても形状記憶で元通りに！　一般的には高級すぎて使わない素材らしい



最近カラーレンズにハマり中だが、初対面でも失礼のない色合いにするのが私のこだわり。今回は薄い紫。オジーのようなお茶目さもあって大満足だ！

Lightning

2

Lightning – #302

EDITOR's PICK

編集・シラサワ

最近、池田物産の「生ハムのような食べる削り節」にハマっている。パスタをバターとほんだし、黒コショウであえて、この削り節をまぶして食すと極旨！





トルクメン族によって手織りされる絨毯など、織物産業で有名なアフガニスタン。その伝統の織物技術を落とし込み織られたウォーラグ。国内での流通量は少なく気に入る柄に巡り会いにくい。でもネットで「War Rug」と検索すればeBayなど海外サイトで購入できるはず

この前、金曜ロードショーで『風立ちぬ』を見た。スタジオジブリ製作の映画である。この映画を製作するに至るエピソードに興味深い理由があった。それは「戦闘機や戦艦を好む一方で戦争反対を主張する」という宮崎監督の矛盾だという。その矛盾の答えを出すべく映画が製作されたそうだ。

私もミリタリー好きと公言しているけど、「戦争」には反対だ。でもミリタリーウエアや装備とかを純粋にカッコいいと思う心はどうしようもなく、宮崎監督のような矛盾を持っている。とはいえ好きなモノは好きなのだからしょうがない、と割り切っているが。

そんな私のミリタリー好きの魂に響いたアイテムを紹介したい。

それは「ウォーラグ」と呼ばれるアフガニスタン製の手織りラグ。

モチーフは突撃銃や戦車などの兵器、戦争の事象など。このラグが誕生したきっかけは、ソ連軍によるアフガニスタン侵攻がきっかけだという。でもこれは戦争賛美の織物ではなく、むしろ戦争を批判するために、織られたもの。手織りならではの耐久性の高いラグに過激なメッセージを織り込むことで、それを製作した人々の、平和を望む願いを永きに残す、という意味が込められている。と、生半可な気持ちでは使えないウォーラグだが、これを手にすることで、政情不安のアフガニスタンに暮らす人々の、少しでも経済的な支援に繋がればいいなと思っている。ちなみに海外ではウォーラグのコレクターも存在し、旧い年代に織られたラグは、ミリタリーアートとしての価値を持っているという。

「戦争批判」を意味する過激な柄にノックアウト。

アフガニスタン製のWAR RUG

Photo/A.Kuwayama　桑山章



ウール100％で織られたウォーラグ。手織りによるしっかりとした厚みのある質感で、細かな織模様など非常に手が込んでいる。ちなみに織り手によって色や柄など、織りの細部が異なってくる



ウォーラグの中でもインパクトのある「9・11」モチーフ。旅客機が突っ込んだツインタワーが描かれ、アメリカ国旗や空母、戦闘機などが織られている



こちらはソ連が生んだアサルトライフルのAk-47が織られたウォーラグ。その周りにはヘリコプターや装輪装甲車などの兵器がデザインされている

Lightning

Lightning – #302

EDITOR's PICK

3

編集・めぐミルク

１００円ボールペン「ジェットストリーム」を何年も愛用しているが、筆圧が強すぎるせいかボディが折れてしまった。現在、筆圧いらずのペンを探してます





A4普通紙が10枚収納できるキャリーボード。W235×H316×D4㎜とバッグにもすっぽり入り携帯しやすいのが魅力。984円（コクヨMVP　http://www.totonoe-tottori.com）

編集者の七つ道具に加わりました。

TOTONOEのキャリーボード

Photo/A.Kuwayama　桑山章

小社発刊のムック『趣味の文具箱』の編集部から離れてそろそろ10年くらいだろうか。万年筆やノートなどの文房具を扱ったムック本で、毎日のように新作のステーショナリーをチェックし、時間があればいろいろな文具店を訪れ、面白いモノがないかと物色していた。今は当時ほど文具店に行くことはなくなったが、たまに発作を起こすように、無性に文房具を物色したくなる。ほとんど病気だな。

さて今回も見事に発作が起こり、ウワサで聞いていた東京・表参道にある文房具カフェを訪れてみた。正直「カフェ」と聞いていたのであまり期待はしていなかったのけれど、いわゆる文房具店で扱っているラインナップではなく、デザインと機能性を併せ持った今どきのデザインステーショナリーのセレクトショップだった。見ていてどれも面白く、欲しいモノがたくさん見つかったのだが、その中でも特に私の心を射貫いたのがTOTONOEのキャリーボード。たまに街でアンケートを書いてもらっている風景を目にするが、そのアンケート用紙をはさんでいるボードをもっとおしゃれにしたのがコレ。革のような質感のビニール素材に張りのある紙を組み合わせたデザイン。クリップがないから見た目も使用感もスマートなのもいい。DIY連載の撮影のとき、手順を追いながらメモをするため、立ったまま書き込めるこのボードがかなり活躍している。しかも、裏面にポケットを装備するという気の利いた仕様もポイントが高い。私の編集七つ道具のひとつに認定しちゃいました。



用紙を下部のストッパーに挟むだけ。バインダーならではのクリップがないから見た目を書き込みもスマート。立ったままでもしっかり書けるのもGOOD



名刺やカードも収納できる。ここに予備の名刺を入れておけば、名刺入れを忘れてしまったときや、即座に名刺を取り出したいときに便利だ



裏面には書き終わった用紙や予備の書類などを収納できるポケットを装備。×型になっているため、奥と手前の2カ所で分けて収納することも可能だ

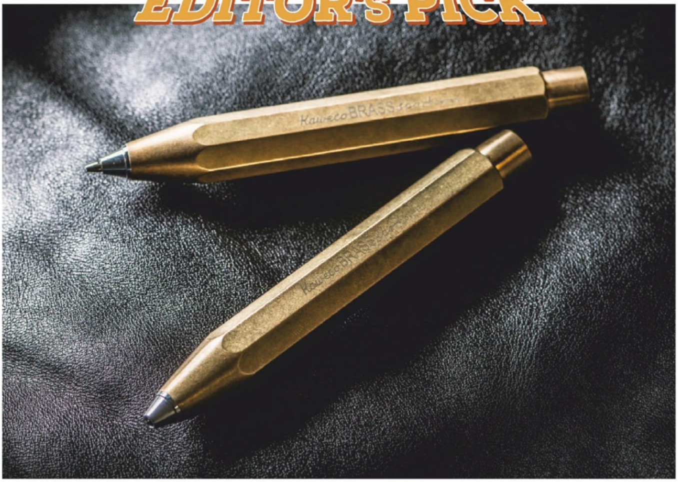
Lightning

EDITOR's PICK

モヒカン小川

身の周りのすべてのモノを革と真鍮で揃えたい。ライターはサムライクラフト製の革巻きジッポーと、300号コラボでも登場した真鍮製IMCOを併用してます





まさに「真鍮の塊」のような佇まいのKaweco（カヴェコ）ブラススポーツシリーズ。モヒカン小川が購入したのはシャープペンシル0.7㎜（写真奥）とボールペン（写真手前）。ボールペンのサイズは長さ約104㎜／最大径約13.5㎜／重さ約36g。グリップもよく、重みもあるため書きやすい。小川はamazonで海外のショップから購入したが、日本の「ペンハウス」などのWebショップでも購入可能。ともに9720円

普段使いのペンも、エイジングさせたくない？

カヴェコのブラススポーツシリーズ

Photo/S.Kai 甲斐俊一郎

本誌読者の大好物である「エイジング」だが、一口にエイジングと言っても、ただ漫然と時が過ぎゆくのを待っていても、モノはほとんど変化しない。革をエイジングさせたいと思ったら、とにかく毎日使わなきゃいけない。だから革好きの俺は、多少暑くても革ジャンを脱がないし、真夏はバイカーでもないのに気合でレザーベストだし、足元は1年中エンジニアを履く。ブックカバーは馬革なので、せっせと本を読み、カバーの経年変化ににんまりしている。小学校の先生によく言われた「日々の努力」というコトバの意味が、この歳になって身に染みて分かった。この真鍮製のカヴェコのペンも、「せっかく毎日仕事でペンを使うなら、エイジングするペンが欲しい」と思い、購入したもの。ちなみにカヴェコとは1883年にドイツで創業した歴史ある筆記具メーカー。1970年代に倒産し、いまでは同じドイツのGutberler Gmbh社が復刻しているという。偶然買ったのに、そんな歴史のウンチクまで付いてきた。素材は真鍮製で、ずしりと感じる重さが心地よい。太くて短いデザインも可愛い。ページのラフはシャーペンを、取材メモにはボールペンを使うので、奮発して2本買っちゃった。これなら嫌でも毎日使うので、秋頃にはきっとエイジングして鈍く光ってくるに違いない。



太さと重みが書きやすさのポイント。モヒカン小川は今号の担当ページのラフをすべてKawecoのペンで書いた



シャープペンシルもボールペンも、ともに天冠部分にはKawecoのロゴが入る。細かい作り込みがドイツ製っぽくて◎



とにかく真鍮好きにはたまらないこのデザイン。ちなみにブラスシリーズには万年筆もラインナップ。経年変化も期待大だ

Lightning

5

編集・ラーメン小池

この冬は久しぶりにスウェットをよく着ていたけれど、そんな熱が冷めやらず、春が来てもスウェットを気にしている。いったい何着買えば気が済むのだろうか？



Lightning – #302

EDITOR's PICK



ヴィンテージでも存在したスウェットカーディガンをトロフィー流にアレンジ。派手すぎないマスタードカラーも惹かれた理由。
2万5920円（トロフィー・ジェネラルストア　TEL03-6805-1348　http://trophy-clothing.com）

もう一枚着たいとき、この春はこれ。

トロフィークロージングのスウェットカーディガン。

Photo/M.Nagata　永田雅裕

桜が咲いているのに雪が降ったり、やっと暖かくなってきたと思ったら朝晩はけっこう寒かったり。毎朝のように着るモノをその日の気温予報とにらめっこしながら悩んでいる今年の春。しかもバイクに乗ることが多いので、軽めのアウターがまだまだ手放せない。シャツ一枚でバイクに乗るほど根性がある年齢でもないし、夏でも長袖シャツが定番という私には、春もちょこっと一枚羽織ることができるアイテムは必需品。そんな私が最近お気に入りなのがトロフィークロージングのスウェットカーディガン。クルーネックは脱いだり着たりは面倒だからオープンフロントのカーディガンタイプは実によろしい。しかもこれ、裏毛のスウェット生地だけど起毛をかけていない軽やかな春仕様なのである。聞けばカラーは製品の状態で硫化染めをしているので、着込むことでカラーがフェイドしてより雰囲気を増すという。見た目もワンポイントでワッペンを縫い付けるなど、しっかりと遊び心も忘れない。こういうアイテムって探そうと思うと意外と出会えない。しかも秋冬にはインナーとしても活躍してくることは間違いなく、この秋冬にはきっと良い風合いになっているのではないかと一人で「うふふ」となりながら今日も愛車のベスパにまたがるのであった。



トップまでボタンを閉めるとかなり狭く設定されたVゾーンがクラシカル。バイクに乗るときも狭いVゾーンは役に立つ



モーターカルチャーと縁が深い真っ赤なペガサスのフェルトワッペンもポイント。これがクタクタになるまで着倒したい



製品染めになるので、織りネームもマスタードの染料がうっすらと残り、それが日焼けしたヴィンテージのタグのよう

Lightning

6

Lightning – #302

EDITOR's PICK

編集・サカサモト

ちなみにこのナッツは本誌でもお馴染みであるジェラードの直営店で発見したもの。アパレルショップなのに、フードを販売するという意外性に思わず食いついた





60g（500円）〜1kg（6000円）までの容量が選べるのも嬉しいが、食べたら止まらなくなるので1kgのボトル（写真上）がオススメだ。（Jelado West　TEL06-6147-8645　http://www.jelado.co.jp）

酒も原稿もよく進む、最強おつまみを発見。

マンチーフーズのスモークド・ミックス・ナッツ

Photo/A.Kuwayama　桑山章

編集者になってから、約10年。とはいえ編集部員の中ではまだまだひよっこである。（ライトニング編集部員の中では39歳で最年少！）締め切り前にもなると、夜中に原稿を書くこともしばしば。まさにこの原稿も深夜2時に書いていたりして。でもって、この時間になると小腹が減ってしまうのも、いつものこと。とはいえ牛丼やラーメンなどを食べてしまうと腹が膨れて眠くなってしまうので、腹を満たさずにカロリーを摂取するのが、いままでの経験から学んだ自分自身の攻略法。そこで最も購入頻度が高く、絶対的な信頼を置いているのがロッテのアーモンド・チョコレート……だったのだが、いまやその牙城を揺るがす存在となりつつあるのが、宮城にある燻製店マンチーフーズが販売している「スモークド・ミックス・ナッツ」なのだ。

　しっかり燻製された10数種類のナッツ類やドライフルーツが詰め込まれていて、瓶の蓋を開けると燻製の香りが漂うほど。もちろん味も燻製の濃い味が付いているのでヤミツキになること間違いなし。ただしデスクの横に置いていたら原稿が書けなくなるほど、食べる手が止まらない（泣）。それぐらい美味しいというわけなのだ。ちなみに初めは1種類ずつ食べて、それぞれの味を確認することをオススメする。そのあと2〜3種類を口に放り込んで、自分好みの組み合わせを探求するのが面白い。ビールやワインなどおつまみとしても最適なのは言うまでもない。友人宅など、ちょっとした手土産にも喜ばれそうだ。



内容物を全部並べてみた。小魚、ピーナッツ、カシューナッツ、ジャイアントコーン、ピスタチオ、アーモンド、くるみ、豆菓子、マカダミアナッツ、ドライフルーツ数種類……といった、まさに味の宝石箱！　個人的に好きな組み合わせはバナナとカシューナッツとレーズンという組み合わせ。自分好みのベストマッチをぜひ探して欲しい

Lightning

Lightning
2019 Vol.302

Cover Design/Hyangmi Kim
Cover Photo/Sigeki Tsuji

CONTENTS












街中だってアウトドア仕様でいいんじゃない？

高い車高、肉厚でゴツゴツとしたタイヤ、やたらとたくさん装着されたフォグランプなど。
子どものころに見たスゴいクルマってなぜかそんなイメージ。
男らしい要素がたっぷりと詰まったオフロードカーは、
どんな悪路でもぐいぐいと走ってくれる力強さへの憧れがあったからなのかもしれない。
そんなゴツくて、その存在をしっかりと主張するオフロードスタイルをあえて
街中でデイリードライブ（ライド）する人が最近増えている。
高い走破性と人も荷物も載せられるなど、意外とあらゆる状況に対応してくれるのは
こんなクルマやバイクなのかもしれないと思い始めた人たちがいる。
どうせ同じクルマやバイクなら、ちょっとゴツゴツしたモデルが今の気分。
そう。今、アーバンオフローダーが台風の目になっている。

Text/S.Koike　小池彰吾　Photo/T.Tawarayama　俵山忠（Seven Bros.）

-ROADER

異形なところが逆にカワイイ

ポルシェのオフローダー。

**四角くてゴツゴツしたオフロード車が定番のなか、
走破性もスピードも楽しみたい人が選んだのはなんとポルシェ。
リフトアップと肉厚タイヤで武装すれば、都会派オフ車が完成する。**

オフロードやアウトドアスタイルのクルマの代表格といえばいわゆる4WDやSUV、ピックアップやバンといったところが定番。でもアメリカにはもっと自由な発想があった。

ここで紹介するマットの愛車はポルシェをベースにオフロード仕様にカスタムされた異形モデル。ロードカーのイメージが強いポルシェだけど、ポルシェ自身も過去にラリーなどに出場していた歴史もあるだけに、実は非常に縁が深い。でも多くの人は車高を下げて、エアロパーツや大径ホイールにロープロファイルのタイヤなどでカスタムするだけに、このスタイルは斬新。

「ロサンジェルスは意外と路面が傷んでいるところがあるから、こういうクルマがうってつけ。あくまでデイリーユースのクルマとして手に入れたんだ」という。

カスタム先進国のアメリカらしい自由な発想のオフローダーだ。



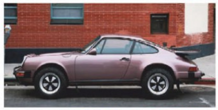
オーナーのマットはクルマ関係のライターをしていると聞いて納得。多くのクルマを見てきたからこそたどり着いたのがこのスタイルだった。だから一般的ではなく、玄人好みなチョイスになるってわけだ



1987 Porsche911

これはプロレーサー、レー・キーンのプロジェクトとして生まれたサファリ仕様のカスタム911。ポルシェが'84年に20台だけ生産したラリー仕様の911 SC/RSをイメージしている。日本ではあまり馴染みのないスタイルかもしれないが、アメリカやヨーロッパではポルシェをベースとしたサファリスタイルのカスタムには濃いファンが存在する







肉厚なタイヤを装備しているだけでなく、ショックによって4インチのリフトアップをしているので、いわゆるポルシェとは明らかに違うイメージになっている。ジープなどのオフロードカーほどスパルタンではなく、本来のスポーツカーとしてのイメージを残しているので、走破性を高めつつもしっかりとスピードも楽しめるイイトコ取りのスタイル。リアビューはウイングを装備しているが、タイヤハウスにマッドガードを装着してオフロード車のイメージを高めている



アルミのスキッドガードや4連のフォグランプなど、フロント周りはラリーカーの出で立ち。いわゆるポルシェ然としたフロントマスクの印象は皆無



ホイールは16インチで、フロントが7J、リアが8Jとレーシングカー並み。装着するタイヤは扁平率60のBFグッドリッチのオールテレーンをチョイス



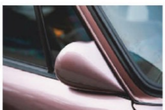
エンジンは250馬力を発生する3.2L空冷フラット6。ファンをボディカラー同色のカシスレッドに塗るなど見えない部分もディテールアップしている



レー・キーンのサインが入ったプロジェクトのプレートが付く。内装はシティバスにも使われる耐水性、耐久性の高い素材で張り替えられている



6連ゲージを装備するインパネはポルシェのアイデンティティ。ステアリングはレーシーなモモのプロトティーポに換装したやる気仕様である



サイドミラーはボディ同色の小さなタイプに換装してスポーティなルックスに。多少視認性が悪くなるけれど、実用よりも見た目でチョイスする

The Urban OFF



経年変化したオリジナルペイントを残したまま

当時の姿にレストアしたアーリーブロンコ。

アーバンなオフローダーといっても、カスタムしたものが全てじゃない。特に旧車は、当時の姿で乗ることも都会的でスタイリッシュなのだ。初代ブロンコは、まさにそんな旧車のひとつ。う〜ん、羨ましい!!

Text/T.Miura　三浦正行　Photo/N.Suzuki　鈴木規仁

ここ最近旧いクルマを見かける機会が多くなった。というのも、世の中がエコ化する中で、旧いモノが見直され、その価値がどんどん高まっているためだ。ちなみに今のアメリカでは、'80年代後半の日本車人気も急上昇中で、その価格は急上昇している。そんな旧車に乗ることは、世間的にはステータスになってきたといえる。そこで、アーバンなオフローダーを探してみる。しかも旧車で。ワゴニア、クラシックレンジもいいけど、よりスパルタンなオフローダーといえるのが、この初代ブロンコ＝通称アーリーブロンコなのである。

今回紹介するのは、'74年式のブロンコ・レンジャー。なんとオリジナルペイントを維持しながら、足周りから機関、内装までをフルレストアした極上な1台だ。この華奢な感じが最高にカッコいい！



純正のフォードブルーが美しいオーバーホール済みのフォード社製302cu.in（約4.95L）のV8エンジンを搭載。ラジエターは大容量のアルミ製に変更している

極上のブロンコを日常の〃足〃に使う贅沢。





左側だけリア周りのウィンドーに“ステッカーチューン”を。購入後、以前から貼られていたステッカーの一部を残しつつ、自分の好きなものに貼り変えた。ブロンコにこの雰囲気がよく似合う!











アーリーブロンコのダッシュボードは、ボディカラーと同色で塗られた鉄板剥き出しのスパルタンな仕様。ホーンリング付きのステアリングが雰囲気抜群だ。タコメーターを後付けし、木製のカップホルダーを取り付けた以外は、基本的に純正のままのコンディションを維持しながら乗っている

1974 FORD BRONCO

サーフィンから毎日の仕事まで どこでもこれで移動する!

フロントフードとサイドに施されたステッカーが「レンジャー」グレードの証。オーナーの山崎さんは、以前はディフェンダー 90の最終モデルを愛用していたが、たまたま1年くらい前に個人売買で入手した。この1台は、『ガレージ弦巻』がオクラホマから輸入してきた1オーナー車で、前オーナーが国内1人目。「手放さずにずっと乗り続けます」とは現オーナーの山崎さんの一言



FRONT



SIDE



BACK





1974年のオリジナルペイントを維持しており、レンジャーならではのステッカーも同様。ヒビ割れて枯れた風合いが魅力的だ。BFグッドリッチのオールテレーンにボディと同色に塗装した鉄チンホイールを履き、純正のホイールキャップを装備





アーリーブロンコはリアにベンチシートを装備。シートを外して荷室にするオーナーもいるが、山崎さんはシートに雰囲気のよいブランケットをあしらい、そのまま愛用するショートボードを積載する





山崎さんは業種に合わせて『けしきや』と『De La Palma』という2つの会社で代表取締役を務める。こちらは、水戸市にある前者のショールーム。ヤシの木や塊根・多肉植物を取り入れた空間＝ガレージやグランピング、エアストリームを使った店舗やホテルなどを提案している

ヤシの木や塊根植物を世界中から買い付け、日本各地に所有するファームで育成し、茨城にあるショールームを起点に個人宅から行政の仕事まで請け負う山崎宣令さん

豊かなライフスタイルを送るための アイデアが詰まったショールーム。

水戸市にある山崎さんの会社のひとつ『けしきや』のショールームには、グランピングでなく、ガレージやエアストリームを使った空間作り、庭作りのアイデアも盛り沢山。これからこのようにエアストリームを使った美容室や宿泊施設がオープンするという









最近人気急上昇しているグランピングとは、グラマラス＋キャンプの造語。つまりゴージャスでラグジュアリーなアウトドアスタイルを意味する。左写真は地面を約1m掘り下げ、視線の先に美しいヤシや300年物のオリーブの木が広がるアウトドアリビング。庭にこんな空間があったら最高！



こちらは『De La Palma』のヤシの木ファームのひとつで、ひたちなか市にあるもの。まるで映画のセットのような圧倒的な空間だが、これからさらに90本のヤシをここに運びこむ予定だそう。ちなみに全てがFOR SALE！



1972 HARLEY-DAVIDSON XLH1000

植物の買い付け中にカリフォルニアで見つけた1台を輸入！

山崎さんはバイクも2台所有している。1台はオールドスクールなパンヘッドのチョッパー。もう1台が、チョッパーのイメージをダート仕様にしたアイアンスポーツXLH1000だ。植物などを買い付けるため訪れていたカリフォルニアのあるカスタムショップで約3年前に見つけ、それを横浜のショップ『チョッパーストリート』経由で輸入してもらって購入。約2年前から愛用しているという





タンクには山崎さんが大好きなオールドスクールなサイケ柄がペイントされているが、全体のスタイリッシュなイメージを強調するようにモノトーンで施されているのが特徴



排気量は1000cc。エンジンの周りに巻きつくように取り回したマフラーのレイアウトがかなり珍しい。マフラーエンドはリアタイヤの左前に配している



このLEDヘッドライトがが、いかにもカリフォルニアらしい。フロントフォーク横にあるオイルクーラーは、おそらくスプリンガーフォークを意識したデザインなのだろう



シートカウルにもタンクと同様のモノトーンのサイケ柄がペイントされている。以前走行中にバッテリーが落ちてしまったため、現在はシートカウルの下に移設したとのこと



ホイールはフロント19インチ、リア18インチ。タイヤはオフロードに定評のあるゴールデンボーイのものを装備。街中だけでなく、実際に砂浜を走って楽しむこともあるそう

ヴァナゴンのスペシャリストが体験する

カリフォルニアの最先端スタイル。

**ヴァナゴンの専門店として有名な大阪の『GAKUYA』。
その代表である木下さんの愛車は、今アメリカで流行っているという
ちょっぴりオフロードなスタイル。これはまさにアーバンオフローダー！**

Text/T.Miura　三浦正行　Photo/S.Tsuji　辻茂樹
問い合わせ／ GAKUYA　TEL072-983-2468　http://www.e-gakuya.com



本誌でもお馴染みのGAKUYAの代表を務める木下大輔さんは、いつも笑顔を忘れない、ユーモア溢れる心優しい方。その人柄に惹かれるユーザーも多い。アウトドアの趣味も多く、家族でこのヴァナゴンとともに出掛けては楽しんでいるそうだ



昨年6月号の巻頭特集でも紹介した、大阪にあるヴァナゴン専門店『GAKUYA』。その知識と技術には定評があり、東京からわざわざ購入する人も少なくない。そんな超人気ショップの代表を務める木下さんは、アメリカやドイツなどに定期的に足を運び、最新パーツやカスタム事情などを目で見て、実際に愛車で試している。事実、昨年その愛車を取材した際は、足周りはノーマルでルーフに折り畳み式のテントを装備するという当時のアメリカの最新スタイルだったが、今年は全く異なるスタイルにアップグレード。リフトアップして黒い鉄チンホイールにオールテレーンタイヤを装備し、ルーフにデッキを装備した新しい姿に生まれ変わった。

このスタイルは、まさに今月号の〝アーバンなオフローダー〟という特集テーマにピッタリ！ノーマルもいいけど、今は街中もちょっとオフロード顔で走る方が、断然気分なのである。

1987 VOLKS WAGEN VANAGON TRANSPORTER

**最先端カスタムを体現する
GAKUYAの広告塔。**

GAKUYAは『フォルクスワーゲン クラシックパーツ社』の認定ディーラーで、最新車両も販売しているため、定期的に本国ドイツを訪問。また、カスタム事情を知るためにアメリカにも定期的に足を運び、その最先端スタイルを広告塔である木下さんの愛車で実践している

BEFORE





FRONT



SIDE



REAR









内装は前回にも紹介したとおり、ウッド張りにした内壁に釣竿などアウトドア用具から家族写真まで詰め込んだ“夢のある空間”である。外装は足周り変更に合わせ、ステッカーも少しアレンジした



車高を上げて迫力を増したのにどこか華奢な雰囲気がヴァナゴンならではの魅力だ。







二輪駆動なのにsyncro!?　と思いきや、よく見るとsyncno。つまり“シンクNO＝四駆でない”という遊び心が木下さんらしい

サスペンションで約2インチリフトアップし、15インチの鉄チンホイール×BFグッドリッチのオールテレーンタイヤで全体的には約3インチ車高を上げた、いまカリフォルニアで大人気のスタイルだ。これはT3だけでなく最新のT6でも可能だ

世界有数のヴァナゴンを中心に取り扱うフォルクスワーゲンの専門店。

ヴァナゴンを中心に最新のT6まで取り扱う専門店。ドイツ本国にある『フォルクスワーゲン クラシックパーツ社』から正規ディーラーとして認定されていることからもその信頼度が窺えるだろう。







自社ファクトリーの2階はヴァナゴンの実車を使って作ったデスクなど、遊びに溢れたオフィスになっている。ちなみに雑貨はここでも販売。さらに別にあるショールームに在庫車を展示している

SHOP DATA

GAKUYA

大阪府東大阪市宝町 17-40（ショールーム）
TEL072-983-2468
9 時半～ 19 時　月曜・第 3 火曜・祝日休
http://www.e-gakuya.com


REAR


FRONT


SIDE

最新のトランスポーターも

ちょいリフトアップで都会派オフローダーに。

スタイリッシュなドッグカフェをいち早く手がけた
アネアカフェのオーナーであり、塊根植物のスペシャリストである
横町さんの愛車は、商業車をセンスよくオフローダーテイストに。

Text/S.Sato　佐藤周平　Photo/N.Suzuki 鈴木規仁
問い合わせ／ボタナイズ白金　TEL03-6277-2033　http://botanize.jp



2017 VOLKS WAGEN T6 TRANSPORTER

カリフォルニアらしいカスタムで仕上げて都会的に！

T6トランスポーターは、2015年にモデルチェンジをした6代目の商用車・多目的乗用車。横町さんは、あえてボディとは同色ではないバンパーをセレクト。若干リフトアップし、鉄チンホイールとオールテレーンタイヤで今っぽくアレンジ

「家族から愛犬たちと楽しく移動できるクルマが欲しいとリクエストされたんです。そこでこのT6トランスポーターに行き着きました」と横町さん。愛犬はサルーキーとウィペットで計3匹。そして奥さんとお子さんとなれば、かなりの大所帯。そこで「3列目シートは全て取り外してベッドにし、3人掛けの2列目シートの左端の1席分だけ外してそのベッドへアクセスできるようにDIYで作りました。これが大正解で、移動中はベッドスペースに愛犬たちがくつろぎ、後部座席に家族が座るのがお決まりです。このクルマは商用車なので、鉄チンホイールにオールテレーンタイヤを履かせて、現代版ヴァナゴンじゃないですが、オフ車の要素を入れました」






1. 商用車らしいシンプルなインパネのデザイン。より便利に使うためにカーナビを付けている。**2.** ブラックアウトした鉄チンホイールをセレクトするセンスはさすが。ゴツめのタイヤとも相性がいい。**3.** 二列目のシートを倒せば、巨大なベッドスペースになるようカスタム。**4.** 冬は頻繁にこの車でスノーボードに行く











1. 竹中さんが愛用しているのは、自身が手掛けるボンド アイウエアのウエリントン型。**2.** フォグランプなども当時のオリジナルを使っている。**3.** 軍用車らしい粗々しさを際立てているブラックの鉄チンホイール。すべて当時のコンディションをキープ。**4.** 当時のディーラー車でヤナセのステッカー付き。**5.** 趣味のゴルフもこれで行く

「クルマを選ぶ基準は、純粋にデザインのみ。それを整備して日常使いするのが自分の美学です」という竹中さん。この230GEは、1988年に初めて正規輸入された最上級グレードであるロング仕様の1台という履歴がしっかりと残る。「ある時にクルマ通の方の『快適さを求めるなら誰でも乗れる新型。旧車は知恵がいる』という言葉に感銘を受けたんです。周りの信頼できるメカニックもいるし、自分で試行錯誤しながらイジって普段の足として旧車に乗りたいと思っていました。それで憧れのゲレンデヴァーゲンを選んだんです。6年ほど乗っていますがノントラブル。ただ頻繁に手を入れてますけどね（笑）」



1988 Mercedes Benz W460 230GE

初代ゲレンデヴァーゲンの稀少なロング仕様。

NATO軍に正式採用されている軍用車両であるゲレンデヴァーゲンを民間用にアレンジし、1979年に発売。今のGクラスのオリジンとなったモデル。このW460型は1990年まで作られていた。ロング仕様は当時の上級グレード

The Urban OFF-ROADER
Lightning NO.302 SPECIAL ISSUE

無駄を省いた初代ゲレンデを

オリジナルスタイルで“アシ”に使う！

原宿にある人気眼鏡店「ボンド アイウエア」のオーナーである竹中健三さんは、大のクルマ愛好家。その愛車は、軍用車のDNAを色濃く残した230GEだ。しかも、日本へ正規輸入された最初の230GEロング仕様だという。



REAR



FRONT



SIDE

Text/S.Sato 佐藤周平　Photo/N.Suzuki 鈴木規仁
問い合わせ／ボンド アイウエア　TEL03-6804-3863　http://bond-3.com

バハでおなじみのプレランナーを

日常使いするのが西海岸スタイル。

バハなど砂漠レースを走るためのプレランナーというスタイルがいまカリフォルニアで流行している。そんな本気のオフロードカスタムカーを日常使いするというギャップが、いかにも都会的な発想で面白いのだ。

Text/T.Miura 三浦正行 Photo/T.Ogawa 小川高寛

バハに代表される砂漠を走るオフロードレース用にカスタムされたプレランナーと呼ばれるカスタムカーが、いまカリフォルニアで人気を博している。プレランナーとはPRERUNNERと書く。これは、レースに参加するクルマではなく、その前にテスト走行をするためのクルマであることを意味している。つまり、何が起きるか分からないコースを走るため、どんな状況下でも走破できるように作られているのである。

そんなタフなオフローダーを普段使いするのが、ホットロッドビルダーであり、横浜の市ヶ尾で『Jモータース』を営む瀬法司さんだ。ベースになっているのは、米国トヨタのタコマで、文字通り〝プレランナー〟というニックネームが付いたモデルだが、オフロードは一切に走らず、自宅からショップまでの通勤に使うのみ。リアのショックは大ジャンプに耐えるべくロングストロークのものを装備しているため、荷台から上に大きく飛び出したセッティングとなっており、当然バイクなども積むことができない。この使い方こそ、実に都会的で面白いのだ。

「たまたま機会があって手に入れたのですが、市街地でも普通に乗りやすいですよ。米国トヨタのFJクルーザーもずっと通勤に使っていますが、プレランナーの方が7〜8㎞／ℓと高燃費で、最近はこればっかり乗っていますね」



Profile

J-MOTORS オーナー 瀬法司敏功さん

ホットロッドのビルダーであり、自身もホットロッド乗りで、「まだ体力があるうちにアメリカで」という想いから自身の愛車を輸出。これからは現地でのレース参戦なども検討中だそう



2002 U.S. TOYOTA TACOMA

アメリカでカスタムされた本物のプレランナー仕様。

FRP製のブリスターフェンダーを装着し、タイヤの取り付け位置を外側に広げ、オールテレーンタイヤを装着。大きくジャンプしてもしっかり着地できるサスペンションとショックアブソーバーを装備する。また、ジャンプの着地時に“顎”をぶつけないように純正バンパーを外し、鉄パイプで前面をガードして分厚い台形の鉄板を施したプレランナーバンパーを装備した顔つきも大きな特徴だ



今年入手したときからプレランナーとして完成していたため、瀬法司さんは一切手を入れていないとのこと。この見た目に反し、足まわりは柔らかすぎず硬すぎずで、市街地でも全くストレスのない乗り心地で正直ビックリした！









オフロード用のホイールの中でもアメリカで大人気のブランドが、このMETHOD（メソッド）。それにBFグッドリッチのオールテレーンタイヤを合わせるのがお決まりのスタイルだ

実際にジャンプしてみたいようなでも怖いような……。



FRONT



SIDE



REAR



荷台から大きく飛び出したリアのショック。どれだけジャンプすることを想定しているのだろうか。ピックアップトラックなのに荷台はほとんど使えない……







荷物がある時は荷台のリアゲートを倒してストレッチ。「こうしないと、コストコに行っても買った物が乗せられないんですよ（笑）」

こちらは1995年から2004年までの初代タコマの後期型。3.4リッターのV6エンジンを搭載。アクセスキャブといわれる、おまけ程度のリアシートスペースがあるが、4枚ドアのダブルキャブも存在する。全幅がそれほどなく、日本の道路事情にもフィットするボディサイズも大きな魅力だ



The Urban OFF-ROADER

Lightning NO.302 SPECIAL ISSUE

伝統的なオフロードの走破性を引き継いだ

都会も似合う洗練された顔つきのピックアップ。

都会で乗ってもサマになるし、本気のオフロードも走れるクルマ。そんなワガママな希望を叶えてくれるのが、1968年に誕生して以来、世界中で愛され続けているトヨタのハイラックスだ。

Text/T.Miura　三浦正行　Photo/T.Ogawa　小川高寛
問い合わせ／トヨタ ハイラックス オフィシャルサイト　http://toyota.jp/hilux

今から約4年前にタイのマーケットに向け、8代目のハイラックスが登場したことが話題になった。1968年に初代モデルが登場して以来、我々アラフォー、アラフィフ世代にとって、ハイラックスは最も身近な〝アウトドアなクルマ〟だったが、2004年までの6代目を最後に日本のマーケットでの発売は行われていなかった。

しかし、昨年遂に日本のマーケットでも8代目モデルの発売が開始。往年の名車復活というニュースは、我々世代にとっては嬉しい一報となった。ハイラックスの魅力は、ピックアップトラックという見た目通りの優れたオフロード走破性能に加え、舗装された都会でのスムーズな走行性にも長けていること。この相反する走行性能を両立したクルマは、世界広しといえど、そうは存在しない。今回撮影したのは、最上級のZグレードの中でも〝ブラック・ラリー・エディション〟というカスタムモデル。スタイリッシュかつ迫力ある見た目で、アメリカ西海岸もよく似合いそうな〝アーバン・オフローダー〟なのである。



高級感のあるインパネ周りからもハイラックスが都会的な一面を持っているクルマであることが窺える。スーツ姿ですら似合う佇まいを持つピックアップスタイルのクルマは、まずないだろう！　見た目だけでなく、操作性も申し分ない



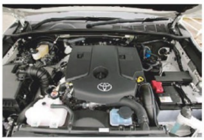


ダブルキャブのため、4枚ドアの5人乗り。リアシートはセンターコンソールも装備し、左右別々に跳ね上げることもできるため、用途に応じて様々なシートアレンジが可能。ピックアップスタイルのクルマとは思えないほど、室内空間にゆとりがある





荷台のリアゲートにあるクラシカルなTOYOTAの大きなロゴは、オプションで用意されているもののひとつ。荷台は最大積載量500kgで、開口幅1380㎜・荷台高480㎜もあるので、大型バイクも軽々と積載可能だ



可変ノズル式ターボチャージャーや空冷式インタークーラーなどでパワーを向上させた直列4気筒の2.4Lディーゼルエンジンを搭載しながら、11.8km/ℓという高燃費を実現している



265/60/R18のホワイトレタータイヤにブラック塗装したホイールが、この特別仕様車の見た目をさらに精悍なものにしている



スタイリッシュな印象のブラック・ラリー・エディションは、様々な部分をブラックアウトしているのが特徴



ロゴ入りのマッドガードが付属。このクルマが本格的なオフロードを走行できるということを暗に物語っている



TOYOTA HILUX Z “Black Rally Edition”

1968年に誕生した日本が世界に誇る ユーティリティカーの8代目。

本格的なオフロード走行とオンロード走行を両立したピックアップスタイルというのが、ハイラックス8代目の大きな特徴。全長は5335㎜と長めで、ホイールベースも3085㎜あるため、高速道路での走行も抜群の安定性を誇る。また、この全長でありながらも最少回転半径は6.4m。見た目以上に取り回しが良く小回りが利くため、街中でも乗りやすい。全幅は1855㎜、全高1800㎜なので、一般的なクルマと同じ感覚で運転できるのも魅力的だ。



FRONT



SIDE



The Urban OFF-ROADER

Lightning NO.302 SPECIAL ISSUE

実はとっても乗りやすい！

新型Jeep Wranglerは、最強の街乗り仕様でもあるのだ。

昨年のモデルチェンジで日本市場に投入されたJL型ラングラーは、
見た目は無骨なジープのDNAをキープしつつ、
中身を大幅進化させ、街乗りでも乗りやすい1台と生まれ変わったのだ！

Text & Photo/ D.Katsumura　勝村大輔
取材協力 / TIGER AUTO TEL049-286-6644　http://www.tigerauto.com

スクエアなボディは街中で意外にも乗りやすい！

無骨で道無き道を突き進むイメージのジープだが、昨年モデルチェンジを果たした現行のJL型ラングラーは、見た目の雰囲気はこれまでのジープのDNAを受け継ぎつつも、より洗練され街乗りでも使いやすいクルマになっているのだ。見た目が似ているため、どこが違うのかが判りにくいので、タイガーオート代表の山中さんにJLの進化を聞いてみた。

「JL型は従来の3・6リッターV6に加えて2リッター直4ターボもラインナップされました。オートマティックも8速と多段化され、よりスムースに動きます。また今年モデルからはアダプティブクルーズコントロールやブレーキアシストを備えた全面衝突警報、エレクトリックスタビリティコントロールなど、安全装備も充実しています。そして何よりも大きいのが、最小回転半径が先代JK型の7・1mから、一気に6・2mと普通乗用車並みに小回りがきくようになりました。見た目はこれまで通りなんですが、JL型は街乗りメインのクルマとしても十分おすすめできます」

そんなJL型のラングラースポーツをベースに、US仕様のバンパーに変更し、BRUTホイール&外径34インチのマッドテレーンタイヤを履いたライトカスタムに。車高を上げていないので、乗り降りもしやすく、街乗りにも最適な一台なのだ。



樹脂製のルーフはフリーダムトップと呼ばれ、3分割で脱着が可能。しっかりと耐候性を確保しつつ、オープンエアを満喫できる仕組みとなっている



アイポイントの高いスクエアな5ドアボディは見切りもよく、狭い道でも運転しやすい。ちなみに背面タイヤに隠れる位置にリアワイパーを設置することで、JK型より後方視界はかなりよくなった

What’s Jeep JL?

第二次大戦中に開発されたウィリスMB型にルーツを持つラングラーシリーズは、ジープファミリーのまさに源流ともいえるモデル。昨年日本市場にも投入された新型は、JK型と呼ばれる旧モデルに対して、同じく型式でJL型と呼ばれる。7スロットグリルをはじめとした「ジープらしさ」やオフロード性能はそのままに、一部モデルにはより現代的な安全装備を搭載し、最小回転半径も6.2mとかなり小回りがきくようになった。オフロードだけでなく、街乗りにも快適な1台なのだ







取材車両はSPORTをベースにUS仕様のバンパーに変更し、バグガードやノーズブラなどは純正アクセサリーを装着。ホイールはBRUTのBR-55で、マッドテレーンの275/80-18サイズを履く。エンジンは1995ccの直4ターボで、8速ATが組み合わされる。V6に負けないパワフルなエンジンだ



ダッシュはこれまでの無骨なイメージを一新し、かなりモダンでスタイリッシュになった。またJL型からフルタイム4WD化されたため、街乗りでも4WDの恩恵を受けやすくなっている



The *Urban* OFF-ROADER
Lightning NO.302 SPECIAL ISSUE

いまこそ輝きを増す

元祖“アーバンオフローダー”。

**今から30年以上前に日本で大ヒットを記録した名車が
可能な限りレストアし新車のように美しく蘇った。
今あえてスーツで乗りたいジェントルなクラシックSUV、それがジープ・チェロキーだ！**

Text & Photo/D.Katsumura　勝村大輔
取材協力／DEEZ CREW TEL045-942-2355　http://www.deezcrew.com/

40代の人にとって、チェロキーといえばこの型を真っ先に思い浮かべるはず。ジープがAMC時代に全く新しい車両として開発したのが二代目となるXJ型だ。

先代のチェロキーがフルサイズSUVだったのに対して、当時ルノーの資本が入っていたAMCは、大幅な方向転換をして二代目モデルはふた回り以上コンパクトなモノコック構造のボディを採用。エンジンもV8ではなく、V6や直6、直4などが用意された。

さらに'93年にはアメリカ車では戦後初となる右ハンドル車を日本市場に投入。当時ホンダに販売やセールスを委託し、300万円を切る価格で販売されたこともあり、日本国内で記録的なヒットを記録。現在まで続くジープの高い知名度とステイタスはこのXJチェロキーが築いたと言っても過言ではないのだ。

ここに紹介するのは、左ハンドルの'89年式ラレード。ラレードはメッキグリルやメッキバンパーを装着し、リミテッドのようなレザーシートではなく、グレーモケットのファブリックシートを採用。横浜のDEEZ CREWによって元色でリペイントされ、まるで新車のように美しくレストアされた一台だ。ヴィンテージな雰囲気を持ちつつ、スーツで乗っても違和感のない元祖アーバンオフローダーといっていいだろう。



Jeep XJ Cherokee

**30年の歳月を感じさせない
新車のようなチェロキー。**

取材車両はディーラー車ではなく、新車で並行輸入された左ハンドルの北米仕様のラレードだ。そのためスピードメーターはマイル表記。ダッシュの意匠は今見ても全く古さを感じさせないシンプルな作りで、グレーモケットのシートも驚くほどきれい。エンジンは直6の4リッターで、4速ATの組み合わせ。必要にして十分なパワーを発揮する。広くて奥行きもあるラゲッジスペース内にスペアタイヤを設置する。ちなみに純正のホイールは再切削しペイントしてリフレッシュしている

The Urban OFF-ROADER
Lightning NO.302 SPECIAL ISSUE

もはや装甲車のようなデイリーカー。
プロの手にかかると、ジープはこうなる。

アーバンオフローダーが日常的に行き来するロサンジェルスで、プロのカスタムビルダーはいったいどんなクルマに乗るのか? そんな疑問の答えは、とにかくスゴイことになっていた。

Text/S.Koike　小池彰吾　Photo/J.Chrosniak　ジェームズ・クロスニアク

ロサンジェルスでオフロードカスタム専門店のオーナーであるジョーの愛車は尋常ではない出で立ち。これで街乗りもすると言う。

「これは街乗り用として手に入れたんだけど、オフロードのなかでもロッククライムが好きなので、少しずつカスタムして、8年でこんな仕様になっちゃったんだよね。これなら難所で有名なルビコントレイルも朝飯前。あえて本気のオフロード仕様で街を流すのもユニークでいいと思うんだ」

流石アメリカ、やるならとことんできてしまうのがうらやましい。



2012 Jeep Wrangler Unlimited

車検の無い国ならではのモンスター級オフロード仕様。

本来は、オフロードの専用コースを走るためのカスタムだけど、そのまま街乗りしてもお咎めが無いのがアメリカ。といってもここまでカスタムした車両で街を走る人はそれほど多くない。自身のショップのプロモーションにもなるからだろうが、駐車場を探すだけでもひと苦労しそうである



こんな姿がバックミラーに映ったらちょっとびっくりするほどのイカつい面構え。タイヤなんてほとんどフェンダーからハミ出しちゃってる。車検の無い国だからこそ可能な仕様だ



ボディカラーはアーバンなつや消しブラック。テールランプはLEDに換装されているだけでなく、悪路で割れたりしないようにボディの中に収まるようにカスタムされている

OWNER
Joe G.







SHOP DATA
Offroad Customz
709 S.Brand Blvd. Glendale, CA 91204　TEL818-319-4777
http://www.offroadcustomz.com



ルーフを取っ払ったフルオープン仕様は雨の少ないカリフォルニアならでは。ブラックのボディにホイールなどのレッドがアクセントになる



本格的なロッククローラー仕様なだけに、フロントの装備はもはや装甲車のよう。こんなクルマに衝突したら廃車は確定なんだろうな



サイドに6.4Lヘミのバッジが。そう、エンジンはクライスラーの最強エンジンに換装済み。本来は設定のないV8エンジンで凶暴に変身



足周りは専門カスタムパーツメーカーのエヴォ・マニュファクチャリングのスローダウン・システムに換装。ショックもキラリと光る

1995 Land Rover Range Rover County LWB

Owner/Mike Gilbert

みんなが同じクルマじゃおもしろくないでしょ。

「個人売買のサイトで見つけてすぐに見に行って手に入れたんだ」というマイクの愛車はランドローバーの最高峰4WDであるレンジローバーのクラシック。子どものころから好きなモデルで、数ある4WDのなかでも、もっともキレイなデザインのクルマだと思っていたという。だから派手なカスタムをすることなく、フロントのブラッシュガードなどを装着する程度にとどめている。「さすがにちょっとした故障もあるので、実用的だとは自信を持って言えないけど、みんな同じクルマじゃつまらないでしょ」と、このクルマを運転している時間そのものを楽しんでいる。



ステンレス製のブラッシュガードはオーナーも自慢のポイント。これを装着するだけで、見た目のオフロード感は何倍にもなる。それに合わせて中央にはフォグランプも追加する



リアのコーナーレンズにもカバーを装備してリアスタイルも抜かりなし。ちなみにLWBとはロングホイールベースの略。通常モデルよりも居住性が向上した

バン・オフローダー。





テレビ番組のディレクターというマイク。アウトドア派ではなく、あくまでオフロードカーを都会で楽しむ派。だから派手なカスタムではなく、ノーマルの良さを活かしたライトカスタム派であった



丸目が特徴のクラシック・レンジローバーはオールド4WDのなかでもファンの多いモデル。オリジナルで4275ccのアルミブロック製V8エンジンを搭載することから、アメリカでもいまだに根強いファンのいる車種といえる

丸目のフロントマスクというだけで、都会ではかなり目立つ存在。道行く人が見れば誰もが「あんたも好きねえ」と思うモデルのひとつ。人と同じクルマではおもしろくないと思っていたマイクにとってはまさに理想のモデルだった





写真右／肉厚のオフロードタイヤが収まるように車高は当然のようにリフトアップ。あえてレクサスでこの手のカスタムは少数派だ
写真下／悪路でフルボトムしたときもボディを痛めないようフロントバンパーは取っ払ってアフターマーケットのバンパーに。顔つきはよりスパルタンに変貌した



The Urban OFF-ROADER

Lightning NO.302 SPECIAL ISSUE

LAっ子もオフローダーが好き。
街で出会ったアー

ロサンジェルス編

都会を走るオフロード仕様をテーマに、ロサンジェルスでそんな人を探してみると、やはりそんなスタイルは万国共通。日本と少し違うのは乗っている車種。当時の高級モデルも惜しげも無くオフロード顔にする。そんな自由な発想はスタイルサンプルにもなる。

Text/S.Koike　小池彰吾　Photo/J.Chrosniak　ジェームズ・クロスニアク

リフトアップに肉厚タイヤだけでなく、メタルバンパーやフォグランプなど、その見た目は本格的な悪路仕様。でも普段もこのクルマで移動しているという正真正銘のアーバンオフローダーであった



基本的に愛車のカスタムはほとんどが自分でやるという、いかにもアメリカのクルマ好き。ベースは高級車なのに天井にはたくさんのワッペンでカスタムされているのもおもしろい

2003 Lexus GX470

Owner/Sang J.Nam

仕事も遊びもこれ1台。ずっとオフローダー派。

オフロード車だけでも5台を乗り継いできたというサンは、昔から男らしいクルマに憧れていた部類。オフロードカスタムは、悪路での走破性や耐久性を高めていくスタイルなので、街で万が一の事故にあっても安全だし、自然災害が起きてもこんなクルマなら困らないでしょというのがその理由。だからいざというときも頼りになるオフロード仕様のまま普段も乗るというのがずっと彼のスタイルになっている。しかもあえて高級車であるレクサスをチョイスするあたりが街乗り兼用派らしいチョイス。日本ではあまり見ることがない新鮮なスタイルだ。



スペアタイヤも巨大なので、リアのボリューム感もスゴイ。このクルマに乗る前も同じGX470を所有していたが、事故に遭って買い直した



仕事は建築関係のデザイナーというオーナーのサン。根っからのオフロード好きで趣味は奥さんと愛犬2匹を連れてキャンプに行くことだという



ロサンジェルスではもはや定番化!?

旧型オフ車のアーバンカスタム。

感度の高い都会派はオフロードカーに旧車をチョイスすることも珍しくない。
でも、毎日のアシとして使うのが信条だから、旧車をベースにカスタムするのが鉄則。
そのなかでも今注目なのは各部をアップデートしたアーバン仕様。
旧いモデルなのに機能や見た目を現代的にモディファイするという、
オリジナル派の旧車乗りとは違ったスタイルは、ロサンジェルスでも人気だった。

Text/S.Koike 小池彰吾 Photo/T.Tawarayama 俵山忠（Seven Bros.）

1971 Ford Bronco

1966年に登場したフォード・ブロンコは、旧車乗りだけでなく、アーバンオフローダーにも人気車種。そのカワイイルックスや小回りの利くサイズで、最近では若い世代や女性にも人気。その都会仕様がこれ

旧いモデルをモダンにアップデート。

**クラシックカーの見た目は好きなんだけど、そのスペックは物足りない。
というクルマ好きも納得させることができるのがアメリカ車の懐の深さ。
今でもアフターマーケットから多くのパーツが出ているので、アップデートも可能。
ブロンコをメインにそんなカスタムを得意とするショップ「ASC ブロンコ」を表敬訪問。**


大径ホイールはスペアタイヤも同様なので、背面にセットするとかなり主張する。後方視界は大丈夫なのかと不安になるが、ここはスタイルを重視して装着する


都会派に絶大な人気を誇るのがブラックアウトしたホイール。ホワイトレターのタイヤもあえて裏付け（レター部分が内側に来る装着方法）する小技も


搭載されるエンジンはフォード製302V8（排気量約5000cc）で、キャブレターではなく、インジェクションシステムにアップデートしているので扱いは簡単


鉄板そのままのインパネ周りがいかにもクラシックカー。ここはノーマルの良さを活かして過度にカスタムしない。ただしシフトレバーはやる気仕様に換装している


フォグランプを内蔵するショップオリジナルのウインチバンパーにあえてウインチを装着しないというのが最近のおしゃれだという。確かに精悍に見える


大径ホイール＆タイヤを収めるためにリフトアップした足周りを見てみるとまるで新車のような仕上がり。各部をレストア＆アップデートするパーツは豊富だ




1974 Ford Bronco

こちらはセレブの顧客も多いハイエンド仕様。ベースは旧いがすべての部分をアップデートすることで、性能は現代車両と変わらない。ここまでやると予算は15万ドル前後

1968 Ford Bronco

最近人気なのが機関、内装はアップデートして、外観はオリジナルのままというパティーナスタイル。ヤレた雰囲気ながら走りは凶暴という羊の皮を被った狼仕様である








SHOP DATA
ASC Bronco
1816 Lincoln Blvd. Venice, CA 90291
TEL310-396-6341
http://david-bronco.squarespace.com



1971 Ford Branco

1990年式のマスタングのエンジンに換装し、トランスミッションは4速マニュアルというスポーツカー仕様。ボディに入ったGTラインは伊達ではない。4WDのスタイルでスポーツ走行も可能



The Urban OFF-ROADER
Lightning NO.302 SPECIAL ISSUE

世界でなんと100台限定!

都会でこそ乗りたい超アーバンな軍用車。

2016年に生産が終了してしまったランドローバー・ディフェンダー。その最終期には、様々な限定車がリリースされたが、その中でも都会に似合うのは間違いなくこのオートバイオグラフィだ。

Text/S.Sato　佐藤周平　Photo/S.Tsuji　辻茂樹
問い合わせ／クリーブランド　TEL03-3329-0081　http://www.cleveland.co.jp

抜群の走破性とヘビーデューティな作りから、各国の軍用車や警察車両などに使われていて英国を代表する名車・ディフェンダーが、2016年にその幕を閉じた。次期型の開発が進んでおり、そろそろ発表されそうだが、以前のような荒々しい見た目にはならないというのが大方の予想である。これまでの軍用車然としたディフェンダーは、未だに世界中で人気があり、プレミア価格で取引されているものも少なくない。そんなディフェンダーは、最終期にセレブレーションシリーズと銘打ち、様々なリミテッドエディションモデルを展開していた。この特集テーマである〝アーバンなオフロード仕様〟という視点で考えると、そのコンセプトにぴったりのが、ここで紹介するオートバイオグラフィーエディションである。

オートバイオグラフィとは、2代目レンジローバーからラインナップされている最上級グレード。最上のクラフトマンシップとラグジュアリーなインテリアで設計・デザインすることをコンセプトとしており、男らしいスパルタンなディフェンダーが贅を尽くしたようなエクステリアとインテリアに生まれ変わり、色気すら感じさせる佇まいとなっている。エンジンも122hpから150hpまでパワーアップ。外装と内装に豊富なカラバリがありながらも全世界100台限定。同じ仕様は2〜3台しかない。ディフェンダー史上最も豪華で都会に似合う仕様なのだ。



内装も通常モデルとは一線を画す超豪華仕様！



内装はステアリングから、ダッシュボード、ルーフライナーまで全てレザー張り。シートはオートバイオグラフィの代名詞であるツートーンカラーで、刺繍まで施されている。また、ライト類はLEDに変更されるなど、エクステリアも各部をアップグレード。ドアハンドルからカップホルダーに至るまで、金属パーツは全てアルミ製というのもこだわりだ。オーディオ類もアップグレードされており、通常モデルとは全く別のクルマに仕上がっている。67年間に渡るディフェンダーの歴史の中で、最もラグジュアリーな1台が、このオートバイオグラフィなのである

2015 LAND-ROVER DEFENDER 90 AUTOBIOGRAPHY



FRONT



SIDE



REAR

ディフェンダーのオートバイオグラフィはショートボディのみの展開。

最終期に展開されたセレブレーションシリーズの中でももっともラグジュアリーな仕様であるオートバイオグラフィ。ショートボディである90のみの展開で、ディフェンダーの最上級グレードであるXSをベースに、エクステリアからインテリアまで細かく手が入れられている。これはカラマコッパーとブラックのツートーンで、内装は外装ともマッチする茶のレザーとなっている。世界100台限定で、本国のイギリスと同じ右ハンドル仕様。2000万円



タイヤはリミテッドエディションモデルであるブラックパックと同様のグロスブラックソートゥースアロイを装着している。ラグジュアリーでありながら荒々しさもしっかりと漂っている

日本有数の実力を誇るディフェンダーの専門店。



クリーブランドは、ディフェンダーに特化したスペシャルティショップのパイオニア。ディフェンダーは惜しくも生産終了となってしまったが、今後もこのスタンスは変えない。豊富なカスタム術も魅力的



SHOP DATA
CLEVELAND
東京都杉並区上高井戸 2-1-15
TEL03-3329-0081
10 時 ～19 時　無休
http://www.cleveland.co.jp
http://www.def110.sakura.ne.jp



スティングレイをオフロード仕様にカスタムしたスクランブラー。（※実際に公道で乗る場合は前後ブレーキの装着が必要になります）

モトクロスが流行した

'60年代～'70年代のシュウィンがいま気になる！

ヴィンテージ自転車のシーンでは不動の人気を誇るSCHWINNだが、その中でも今注目したいのがアメリカのモトクロスブームと共に誕生したスクランブラー。オールドスクールなスクランブラーで都会を軽快に駆け抜けるスタイルに注目！

Text/Y.Kinpara　金原悠太　Photo/T.Momo　百々智広



スクリーミンウィールズ代表
井上秀明さん

井上さんの周りでは今スクランブラーが流行中だと言う。ベースボールシャツを主役としたスポーティなコーディネイトが、クラシカルなスクランブラーによく似合う

近年のストリートの自転車事情を考えると、移動ツールの性能としてはロードバイクが主流だが、都会的なファッショニスタたちにはコンパクトで扱いやすいオールドBMXが人気の様子。

そこでいま新たに注目したいのが、ヴィンテージ自転車の専門ショップ、スクリーミングウィールズが密かに提案するシュウィンのスクランブラーだ。BMXのルーツと言われるもので、'60年代中頃、バイクのモトクロスブームと同時にスティングレイをダート仕様にモディファイするスタイルが誕生。それは瞬く間にストリートに浸透し、シュウィンの後の純正モデルにも反映された。それほどスクランブラーは大きなムーブメントとなったのだ。

クラシカルなファッションとの相性も良く、軽快な操作性を持つシュウィンのスクランブラーが都会派コミューターのネクストスタンダードになる予感!?

1969 Schwinn Sting-Ray "Scrambler Custom"

時代感を忠実に守り、当時の流行を蘇らせるカスタム。

'60s～'70sに流行したスティングレイベースのスクランブラーカスタムを再現したスタイル。おそらく当初は親子でダート遊びをするために子供用の自転車を改造したものだと思われるが、大衆に浸透し、メーカーがストリートの流行を取り入れる足がかりとなった。スティングレイのシルエットを崩すことなく、パーツ単位のカスタムで完成させられるのも魅力だ。





スクランブラー用のフロントフォークに装着したハンドルは、補強のブレースバーにSTレーシングのパッドを備えたオフロード仕様。ハンドルだけでも雰囲気は大きく変わる



スプロケが別体のクランクは、コースに応じてギア比を素早く変えるためのレーシングパーツだ



ダートでは着座位置を変更できるフラットなシートが最適。このシートは'80年代のシュウィン・ハリケーンから流用



スティングレイのホイールは28本スポークだが、BMXに合わせて36本スポークに変更し、耐久性を高めている

当時のカレンダーに映し出されるスクランブラームーブメント。



アメリカのカスタムショップ、RICK'S BIKE SHOPが製作した旧い写真を使用したカレンダーの5月のページにはスクランブラーにカスタムしたスティングレイに乗る若者の姿が映っている。Rick Twomeyというフォトグラファーの写真で、'70年代に撮影したものだと思われる



1. バナナシートとシッシーバーはスクランブラーの専用パーツ。**2.** ブロックタイヤを純正装備。こちらもスクランブラーの専用設計。**3.** センターブレース付きのハンドルがダートスタイルの象徴。**4.** メインフレームにはSCRAMBLERのデカールが残る





純正カタログに掲載されるスクランブラー。左ページの'77年式クルーザーと比べると、ハンドルの仕様やタイヤの変更がスタイルの肝となっていることがわかる



1976 Schwinn Scrambler

ストリートの流れを汲んで登場したファクトリーカスタム。

先述のスクランブラーブームをメーカーが読みとって、ダート仕様の装備を持つ純正モデルとして1975年に登場したスクランブラー。ノーマルのままでスタイリッシュなフォルムとスポーティなスペックを併せ持つマシンとして人気を博した。18万1440円



1970年代後半の純正カタログにはダート仕様のハンドルやフォークなど、スクランブラーにカスタムするためのアフターパーツが掲載されている

1979 Schwinn Harricane

5速ギアでツールとしての性能を高めたストリートスクランブラー。

スクランブラーの後継モデルとして、1978年にデビューしたハリケーン。最も大きな変更はステム部分にシフトが取り付けられ、5速ギアが採用された点。オフロード走行ではなく、ストリートでの性能を意識したアップデートが施された。19万4400円





（右）日本のシマノ製5速ギアを流用。ダートレースでは5速は必要ないためダートスタイルを公道に落とし込んだモデルであることがわかる。（左）スクエアに近い形状のフラットシートはハリケーンの専用設計





The Urban OFF-ROADER

Lightning NO.302 SPECIAL ISSUE

シュウィン、オールドBMXを扱う 頼れるスペシャルショップ。

シュウィンを始め、アメリカ製のオールドBMXやクワハラなどヴィンテージを多数取り扱うスクリーミンウィールズ。販売車両に加えて、アフターパーツも豊富に揃えるのでカスタムのオーダーも可能だ



スクランブラーを象徴するブレースハンドルをモチーフとしたユニークなグラフィックのオリジナルのTシャツは、まさに今の気分にピッタリ。各3240円





店内にはヴィンテージのカスタムパーツが所狭しと吊り下げられている。モーター系のメーカーの旧いステッカーやパッチを豊富に揃えているのも魅力だ



SHOP DATA

スクリーミンウィールズ

東京都目黒区上目黒2-37-12
ブラウンエイト 1F
TEL03-6303-2985
12時～20時　月曜休
http://screaminwheels.com



自転車の可能性は無限大!?

ＭＴＢのロングテール化でデュアルパーパス仕様に！

東京を代表する自転車ショップであるブルーラグ。そこで見つけたのはなんとロングテール化されたＭＴＢ。なんとも個性的なカスタムであるが、実はこれ、街中からキャンプまでオールマイティに使える優れものなのだ。

Text/S.Sato　佐藤周平　Photo/S.Tsuji　辻茂樹
ブルーラグ幡ヶ谷　TEL03-6662-5042　http://bluelug.com

ブルーラグ幡ヶ谷　スタッフ
衣目川健吾さん
KOROさんのニックネームで知られる幡ヶ谷店の名物スタッフ。このロングテール化したグランパスでキャンプツーリングにも出かけるほど

SURLY KRAMPUS×XTRACYCLE the leap basic kit

29インチのファットタイヤに対応する29＋というジャンルを確立したサーリーのクランパスに、ロングテールバイクの先駆者であるエクストラサイクルの後付ロングテールキットをプラス。専用バッグやチャイルドシートも取付可。キット8万4240円

豊富な自転車のラインナップと、西海岸の自転車シーンを彷彿とさせるような個性的なカスタムを得意とするブルーラグ。その中でも目を引くのが、カリフォルニア・オークランドを拠点とするエクストラサイクルのロングテールキットをカスタムした自転車。実際にこのカスタムバイクに乗る衣目川さんにその魅力を聞いた。

「このエクストラサイクルはロングテールバイクのパイオニア的な存在で、2年ほど前にアフターキットを出したんです。リジッドフレームで20インチから29インチのファットタイヤまで対応できるので、ちょうど乗っていなかったサーリーのクランパスにカスタムしてみました。今乗っているお気に入りの愛車に付けてもいいし、自分のように乗っていなかった車両を蘇らせるためにカスタムするのもオススメです。ロングテール化することで積載量が飛躍的に増えるので、キャンプにだって行けますし、買い物にもストレスなく行けるのが魅力ですね。ただ車重が重たくなるのと、長くなった分だけ内輪差を考慮しなければいけないのは理解してください(笑)。ただ直進安定性は増しますし、漕ぎ出しは少し重たいですが、スピードに乗ってしまえば、まったく問題なし。そのデメリットを余裕で上回るくらいの魅力があると思いますので、是非ともチャンレジしてほしいです」



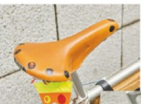
ご覧のように大きなハコを載せることができるので個性的！ 普段の足としても問題なく走れる

CRUST BIKES CLYDESDALE CARGO FORK

カーゴバイクに変身できる注目のカスタムフォーク！

アメリカの自転車ブランドであるクラストバイクスのオリジナルフォークは、入れ替えるだけでカーゴバイクにカスタムできるアイテム。前輪を20インチに落とすことで、天板位置が低くなり、カゴを載せられる。4万6224円







このようにフレームバッグを取り付けて、ロードツーリングバイクとしても使えるのが魅力だ



モダンクラシックなデザインなので、ブルックスのレザーサドルやコルク製のグリップなどがよく似合うのだ



RIVENDELL BICYCLE WORKS JOE APPALOOSA

サンフランシスコ発の実力派バイシクルブランド。

太いタイヤの装着も可能なオールラウンドバイク。随所にダボ穴があるので、街乗りに特化したカスタムもできれば、ワイルドなオフロード仕様にすることもできる奥深さが魅力。細部まで美しい作り込み。完成車30万円～

十人十色に仕上げてくれる豊富なカスタムが魅力。







ブルーラグは、アメリカのサーリーやリヴェンデルバイシクルワークスを筆頭に、フレームから完成車、パーツまで幅広く網羅している。工房も併設しており、深く自転車を理解し、カスタムセンスに溢れた人材が揃っているのも強みである

SHOP DATA

ブルーラグ幡ヶ谷店

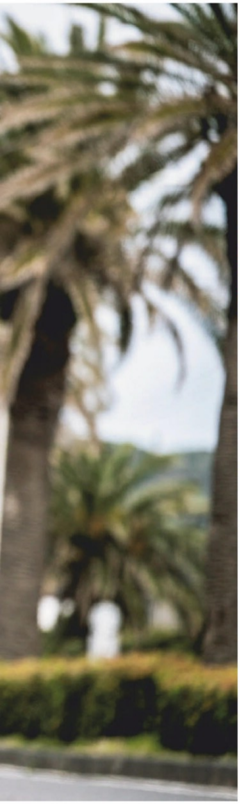
東京都渋谷区幡ヶ谷2-32-3
TEL03-6662-5042
14時～22時　土日祝13時～21時
水曜休
http://bluelug.com

The *Urban* OFF-ROADER
Lightning NO.302 SPECIAL ISSUE

ダートレース仕様のまま
ストリートも走るパンヘッド。

**ダートレースとストリート、どっちか片方だけでは物足りない。
バイク遊びに貪欲なオーナーが辿り着いた
ヴィンテージハーレーのオン／オフ兼用カスタム。**

Text/Y.Kinpara　金原悠太　Photo/M.Watanabe　渡辺昌彦







Profile
川名巧さん

9年前に手に入れたパンヘッドを、スタイルを変えながら乗り続ける川名さん。最近はTTレースと林道走行を好むためダートスタイルに傾倒。整備・カスタムはできることは自分でやるのがポリシー



ダート走行を重ねながら少しずつモディファイを加え、余分な装備を削ぎ落としたボバースタイルに。レースでパーツを壊してしまっても代えが効くように、希少なヴィンテージパーツはほぼ皆無で、いま簡単に手に入るパーツを中心に構成しているのも特徴だ



川名さんがダートにのめり込むきっかけとなったのは千葉県の富津SSランドで開催されているヴィンテージオンリーのダートレース、GRIZZLY CUP。次戦は5月12日開催予定なので、ダート好きは要チェック！

ボバーをベースにややチョッパーテイストなパーツをミックスして構成されるパンヘッド。オーナーの川名さんは9年前にこの車両を手に入れ、当初はノーマルに近いスタイルだったが、ダートレースをきっかけに徐々にカスタムを進め、今のスタイルに辿り着いた。
「初めて出たグリズリーカップでヴィンテージダートレースにハマりました。最初はリアタイヤをブロックに変更しただけでしたが、うまく走れなくてダートを意識したスタイルに変更しました。最近は林道にもよく行くので、保安部品を変えるくらいで街乗りもレースもほぼ同じスタイルです」

遊びで始めた草レースに魅了されて、オン・オフ兼用のスタイルに。

レースに端を発するボバーがベースだが当時の再現を目指すのではなく、乗り方に合わせて意外なパーツを選んでいるのがこのマシンの個性。チョッパーの定番であるエイプハンガーやF21・R16インチのホイールはあえて奇を衒ったものではなく、ダートでの操作性を考慮してアップライトなポジションと車高を稼ぐためのもの。ボバーのセオリーに捉われることなく自分の遊び方に合わせたスタイルはレース・カスタムどちらも自分なりの基準で楽しむオーナーのスタンスを物語っている。









Harley Davidson FL

ダート走行を重ねて煮詰めた独自のボバーカスタム。

ブロックタイヤやエイプハンガー、F21ウィールなど、ダート走行を意識してカスタムしたパンヘッド。ボバーとチョッパーの中間のようなパーツ構成だがレースをベースにしているという意味では、ボバーの表面上の姿ではなく、本来の精神性を再現している。随所に散りばめられたDIYのディテールも見所だ

9年前に横浜のバディカスタムサイクルズでオーバーホールして以来、エンジンはノントラブルで走り続けている。始動性も抜群だ



グリズリーカップ初戦でコースのコブにフレーム下部がつかえてしまった経験からF21-R18にホイールサイズを変更。「ブロックタイヤはアスファルトでは制動力が弱いので、普段は無理しないようにしています」



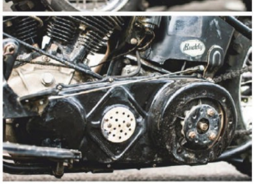
身体を起こして運転できるようにエイプハンガーを採用。捻じれ防止のセンターの補強は、鉄の丸棒を電柱のアールで曲げて自分で溶接したという



バンク角を稼ぐため、純正のエキパイをカットし、湾曲したパイプを自ら溶接してハイパイプに変更している。荒い溶接跡を隠すテープはご愛嬌



縦タックロールがレーシーな雰囲気を演出するベイツスタイルのシートにHWZN MFG.のステーを装着して加速時のお尻のズレを防止している



以前はオープンプライマリーだったが、レースのレギュレーションに合わせてカバーを装着。クラッチ部分を開けることで熱対策も抜かりなし



公道でもダートでも一緒に走ることが多いと言う友人の中原さん。元々ショベルに乗っていたが、川名さんと同じくグリズリーカップでダートにハマり、ホンダ・エルシノアに乗り換えた



ダートスタイルで街乗りも兼任。だから公道もレースも楽しめる。

パンヘッドと2ストのエルシノア、スタイルは異なるがどちらもオン／オフ兼用なのでダート練習を一緒にすることも多いとか





市販の'73年式ホンダ・エルシノアをベースに、ダウンチャンバーやゼッケン付きのサイドカバーなど、レーサーのCR250Mをイメージしたスタイルに仕上げている

フラットトラックのスタイルを公道仕様に落とし込む。



シェルビーズNO.20
奥山雅巳さん

バイクのフラットトラックレースを中心に、アメリカンレーシングを研究し続けるヴィンテージモーター愛好家。フライトジャケットなど、ヴィンテージウエアの造詣も深い

「無駄なものが一切ないヴィンテージレーサーが好きだけど、実際にレースに出るのはハードルが高いから、本格的なレーサーのスタイルでありながら街乗りできる仕様にしています」

町田のセレクトショップ「シェルビーズNO.20」の奥山さんにとって、レースは憧れの世界。しかし、ほぼ休みなくショップを開けているため、バイクに乗れるのは営業時間以外の朝と夜だけ。レースに出る時間は作るのは決して簡単なことではない。そこで、奥山さんが目指したのは〝RACER ON THE STREET〟と言うコンセプト。パーツチョイスは当時の本物のレーサーを意識しながら保安部品を最低限備えたスタイルだ。

「ロングには向いてないけど、レーサーは車体が軽いから街乗りは扱いやすくて、都会を軽快に走るにはぴったりですよ」



1952〜'69年までハーレーのワークスレーサーとして活躍したKRをモチーフにカスタムしたKHK。無駄のないソリッドなスタイルでストリートを駆る

The Urban OFF-ROADER
Lightning NO.302 SPECIAL ISSUE

アメリカのフラットトラックを意識した
"RACER ON THE STREET" カスタム

アメリカの旧いレースシーンに憧れを抱き続けながらも、日常的なバイクライフをより楽しむため、レーサーのスタイルをストリートに落とし込んだカスタム。それがシェルビーズNO.20の奥山さんが辿り着いた街乗りバイクの楽しみ方だ。

Text/Y.Kinpara　金原悠太　Photo/T.Momo　百々智広

1956 Harley-Davidson KHK

Kモデルのホットバージョンとなる KHK エンジンを KR のレーシングフレームに載せたストイックな1台。無駄を削ぎ落としたスタイルで、フレームがクロモリ製なためハーレーとは思えないほど軽量で扱いやすい













クロモリフレームやファイバータンク、アルミリムホイールなど、軽量なパーツにこだわったスタイル

1. 薄くナローなタンクはファイバー製のヴィンテージ。H-Dのワークスカラーで塗装。**2.** ベイツタイプのシート。ピリオンパッドは水平なラインを意識して前後逆に装着。**3.** エンドがラウンド状のハードテールはKR用のショートタイプ。**4.**KHK エンジンにレース用のリンカートMR4キャブを装着。

1971 YAMAHA XS650

奥山さんにとっての原点回帰の意味も含め、外装を白で統一したXS650。フラットトラック好き垂涎のトラックマスターフレームを使用したスタイルで、ファイバー製のタンクやTTマフラーなど、当時の貴重なレーシングパーツが贅沢に散りばめられている





フレームや外装など本物のレーシングパーツを使用することで250ccのバイクのような車重を実現。機関系もリフレッシュしているので走りも安心だ









1. フォークはセリアーニ・オールドGP。**2.** ステッカーがトラックマスターフレームの証。**3.** ファイバーの外装は'60sグランプリックス。**4.** エンジンは腰下からリビルドしたXS650



SHOP DATA

シェルビーズNO.20

東京都町田市金森東4-1-34
TEL042-795-3004
11時30分～19時
無休





店の奥にはH-Dのワークスレーサー XR750を展示。ジェイ・スプリングスティーンのために製作したマシンを手に入れたもので、本人とレースエンジニアのサインが描かれたファイバータンクも所有している



店内はフェラーリに対抗したレーシングカー、フォード・GT40 MK1と'67年式シェルビー・マスタングGT500が展示される



オリジナルとヴィンテージウエアを取り扱うシェルビーズNO.20。アメリカのモーターカルチャーを連想させるグラフィックTeeなどが多数揃う



デウスの世界観ともマッチする!

ヴィンテージパーツでカスタムしたモトクロス。

デウス エクス マキナ 原宿の名物バリスタである吉田さんの愛車は40年前の名作オフローダー。手入れさえすれば、都内でも足として使えると太鼓判を押す。

Text/S.Sato　佐藤周平　Photo/N.Suzuki　鈴木規仁

日本の旗艦店であるデウス エクス マキナ 原宿のヘッドバリスタである吉田さん。その愛車は、VMXらしいクラシックさとモダンなセンスを調和させたカスタムのXL250Sだ。

「このバイクを選んだ理由は、なんと一目惚れです。250ccのエンジンに対して車体が大きく、自分は身長があるから小さな車体のバイクは似合わないと思ったんです。デウス エクス マキナ 原宿で働く上で、ブランドの世界観を意識し、そして日本のオフロードの旧車が好きなのでこの車両を選びました。こだわっているのは、当時のパーツをできる限り使うこと。カスタムしている箇所も、メーカーや車種は違うものもありますが、同年代のものにしているんです。これは整備をお願いしている方の受け売りで、今のパーツでアップデートするのではなく、当時の設計にあったパーツを使った方が、このバイクにはバランスがいいんですよね。日々の通勤はもちろん、どこに行くにもこのバイクです。しっかりとメインテナンス、整備すれば、元気よく快適に走ってくれます」

ヴィンテージパーツを駆使したセンスの良いカスタム。









オリジナルと比べて小ぶりなタンクは、ヤマハのYB50のもの。付け替えたときすでに表面に錆が出ていたが、トータル的にいい味を出しているので気に入っているとのこと

1979 HONDA XL250S

ホンダの名作モトクロスを
デウスらしいカスタムに。

市販車では初となる23インチの特大フロントホイールを装備したXL250Sは、1978年に発売された。吉田さんの愛車は翌年の1979年のもの。エンジンやフォーク、フェンダーなどにしっかりと手を入れている。オリジナルの良さを活かしつつも、味なタンクなどでデウスらしい軽快で力の抜けた印象に



アメリカの砂漠レーサーが、反射でまぶしくないように先端を黒く塗ったという逸話を聞いて、塗装したものを譲ってもらった、ストーリー性のあるフェンダー



VMXらしいマフラーも魅力。カバーは純正ではないものをカスタム。いつかはレースにも出たいが、街中を走るのでオリジナルを活かしたブロックタイヤを装備





デウス エクス マキナ
吉田佳照さん

服飾専門学校に在学中からモデル、役者として活動し、その後コーヒーの奥深さを知り、バリスタに。2014年の12月よりデウス エクス マキナ 原宿に勤務



電装系も当時の純正の6Vのまま。都心の移動がメインなので多少の不便はあるが、このままでも十分だそう。今後XR500Rの純正ヘッドライトにする予定



サスペンションなども当時のパーツにこだわる。バイク好きなスタッフや、複数のスペシャリストにアドバイスや整備をお願いしているので絶好調だとか



ラフな格好でサラッと跨って
サマになるのがVMXの魅力。

ハーレーのパンヘッドと米国仕様のホンダXL350を使い分ける櫻井さん。
しっかりと手の入っているVMXなので始動にストレスがなく
都内をラフなスタイルで走るなら、最適なバイクだと語る。

Text/S.Sato　佐藤周平　Photo/S.Tsuji　辻茂樹
撮影協力／4　インスタグラム@ k_j4

軽くてクイックに動くから都内の移動に最適なんです。

目黒駅の喧騒から離れた場所（目黒区下目黒2-2-13）で『4』というバーと週末のみの古着のガレージセール『ウェザー バイ セイバーズ』を手掛ける櫻井さん。フルカスタムしたハーレーのパンヘッドに乗っているが、普段の足として都内で乗っているのが、ホンダの名作VMXであるXLシリーズの逆輸入車であるXL350だ。

「実は3台のヴィンテージバイクを持っていて、ヤマハ・ジッピーが拠点の目黒区、このXL350が東京都内、ハーレーのパンヘッドがロングツーリングといった具合に使い分けています。このXL350は、尊敬する先輩から譲ってもらったもので、とにかくコンディションがいいんです。購入の決め手はそこでした。ハーレーに比べるとエンジンの始動も楽ですし、ラフなスタイルで乗っても違和感がないのが魅力ですね。現行車と比べると物足りないのかもしれませんが、都内の移動では本当に便利。色んな意味で気を使わずに乗れるんです」





4オーナー
櫻井慶樹さん
学生時代から古着店に勤務し、卒業後にバーを開業。5月より天気のいい週末のみウェザーバイ セイバーズの名前で古着のガレージセールを行う予定。詳しくはインスタで。
@savers_jp

1976 HONDA XL350

1972年に4ストロークエンジンを搭載したデュアルパーパスモデルとしてリリースされたXLシリーズ。ダートレースが盛り上がっていた海外の市場も視野に入れたモデルで、このXL350は北米への輸出モデル。つまり国内では正規販売されなかったレア車なのだ



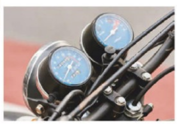
日本ではなかなか見れない350ccの4ストロークガソリンエンジンを積んだ逆輸入車であるXL350。エンジンが大きいのでXL250と比べると当然速い



ハーレー乗りらしいステッカーカスタムは、前のオーナーによるもの。アメリカはカリフォルニアのローカルを彷彿とさせる、抜群の雰囲気が漂う



後年のモデルと比べると小ぶりな印象を受けるタンクは、落ち着いたブラック×レッドのカラーが好印象。フェンダーは同年代のプコのものに替えてある



メーターもオリジナル。ブルーにオレンジというカラーリングが1970年代らしい。マフラーは4インチのスーパートラップを装着している

The *Urban* OFF-ROADER

Lightning NO.302 SPECIAL ISSUE

世界に日本車の実力を知らしめた

今も色褪せることのない日本初のスクランブラー。

1960年代にホンダが日本初となるスクランブラーモデルを発売。
わずか250ccという小排気量ながらも、ダートレースの本場である
アメリカにて数々のレースで優勝し、日本車の実力を知らしめた。

Text/S.Sato　佐藤周平　Photo/S.Tsuji　辻茂樹



国産メーカー初の名作スクランブラーモデル。

日本のスポーツバイクシーンでエポックメイキングとなったのが、ホンダが1960年にリリースしたCB72スーパースポーツと、今回登場しているCB72のスクランブラー仕様であるCL72。その魅力を1960年代のホンダのスペシャリストであるテッズスペシャルの前島さんに聞く。

「個人的にはモトクロスよりもその前身のスクランブラーに惹かれます。このCL72は、1962年に北米マーケットを開拓するためにホンダが投入した初のスクランブラーモデル。アメリカではダートレースが盛り上がっていましたが、日本では1961年に初めて大きな大会が行われるなど、まだ発展途上でした。当時の日本は、未舗装の道が多かったので、レースというよりもその走破性で買った人も多かったのだと思います。

本当に偶然なのですが、私がアメリカで世話になっていたバイクショップのオーナーであり、伝説的なライダーであるバド・イーキンスの兄弟であるデイブ・イーキンスを、ホンダは広告に起用し、レースシーンに強くアプローチをかけていました。当時のレースシーンは、英国と米国のメーカーが中心でしたが、そこに小排気量エンジンのホンダが活躍することで、その高い技術力が認められ、日本車がブームになっていきます。しっかりと手を入れれば、この年代の車両でもストレスなく乗れるほど完成度が高いです。この年代は、生産効率よりも耐久性に重点を置いていて、とにかく頑丈です。そのクラフトマンシップが一番の魅力なのかもしれません」





前島さんの愛車であるCL72は、ファーストイヤーの1962年製。CL72は1967年まで生産されていたので、市場にそこそこの数はあるが、初年度の最初期モデルは滅多に出てこない超希少車。アメリカで鉄くずのようになっていたバッドコンディションで見つけたが、フルレストアを行い、日常の足として使える状態に戻した



クラシックながらも色褪せない完成されたデザイン。



前島さんが所有する当時のホンダのカタログ。CL72はCLシリーズの最高グレードのモデルだった。発売当初のカラーはブラックとレッドの2色。その後ブルーもラインナップに加わった





CL72の最大の特徴が19インチのホイールにアップマフラーを組み合わせることで、悪路走行を可能にしたこと。車重は153キロとけっして軽くないが、軽快な走りを実現



1962 HONDA CL72

アメリカ向けに作られたホンダ初のオフロードモデル。

本格的スポーツモデルのCB72をスクランブラー仕様にしたホンダ初のオフロードモデルで、北米マーケットを意識して開発された。エンジンはそのままにアップマフラーとアップハンドルに変更。専用のクレイドルフレームを採用している。当時の定価は18万9000円。大卒の初任給が1万8000円程度と考えると、かなりの高級車だったといえるだろう



1962年に発売直後のCL72でバハ・カリフォルニア半島をバイクで初めて横断、タイム計測を行ったデイブ・イーキンス、ビル・ロバートソンJr.。この2人のチャレンジが発端となり、1967年にメキシカン1000という名称でレースが初開催された。これが現在も続くバハレースの起源だ



1962〜'64年の初期モデルだけに装着されるアルミ製の前後フェンダーはファン垂涎の存在で、リアフェンダーは浅く軽快な独特な形状が特徴。CB72のタコ、スピードのコンビメーターと異なり、CL72はスピードメーターのみ装着。補強入りのアップハンドルもスクランブラーならではだ



以前は茅ヶ崎にショップを構えていたが、現在は伊勢原市に移転。まるでアメリカのような天井高のある建物の中には、1960年代当時のアドバタイジングや写真が並び、'90年代にアメリカのクラシックバイクショップでキャリアを積み、アメリカンカルチャーにも精通する前島さんの世界観が垣間見える

ホンダのヴィンテージを追求すると必ず行き着く日本屈指の名店。









上は1967年製のホンダCL50。快適に走れるように90ccにボアアップしている。前島さんによる整備済みの車両でグッドコンディション。28万円。右の車両はCL72の後継モデルとなるCL250。同じ排気量であるがエンジンの造形などが異なる。参考商品



まるでアメリカのような雰囲気のショップには、1960年代を中心としたホンダのヴィンテージバイクが並ぶ。ホンダのヴィンテージバイクのスペシャリストである前島さんの腕を信頼して、日本各地からマニアたちが車両を持ち込む。この日は、レースに出場するヴィンテージの英国車のセッティングを行っていた

SHOP DATA
TED'S Special Motorcycle Works
神奈川県伊勢原市善波 1195-6
TEL0463-79-8236　10時～19時　火曜、第2第4日曜定休
http://www.ted-spl.com

令和元年の
春夏ファッション事始め!

この号が発売された翌日は新元号である「令和元年」を迎える。だからという訳ではないが、春夏ファッション真っ盛りのタイミングだというのは間違いない。というわけで春夏ファッションの事始めを意識してみましょう!

Text/Y.Yoshida　吉田佳央、T.Itakura　板倉環、S.Sato　佐藤周平
Photo/ Y.Yoshida　吉田佳央、S.Kai　甲斐修一郎、N.Suzuki　鈴木規仁、S.Tuji　辻茂樹

ファッション上級者たちの皐月スタイル Snap

春夏の着こなしの重要な指針となるのがファッション上級者たちの着こなしだ。そこで令和元年を迎える5月を意識した、春夏先取りの着こなしを披露してもらったぞ!







ベルベルジン　ディレクター
藤原裕さん

ヴィンテージデニムアドバイザーとしえ数々のブランドに関わる藤原さんは、超絶レアなリーバイスのタイプセカンドのTバックこと507XXEのセットアップで登場。インナーにハワイアンシャツを差し込むことで、季節感を出し、スタイルのアクセントに

ハワイアンシャツ５万3784円／ヴィンテージ、スニーカー１万6200円／コンバース（ベルベルジン　TEL03-3401-4666)、その他私物

スタンダード カリフォルニア プレス
原田直俊さん

バス釣りに熱中しているという原田さんは、クールマックスを使ったフィッシングベストを中心にしたコーディネイト。マチ付きの大きなポケットとスタイリッシュなカラーブロックなので、スポーティな印象。足元はクラークスにすることで大人な着こなしに

ベスト２万4624円、Tシャツ6804円、ボトムス１万5120円、キャップ6804円、サングラス２万4840円／すべてスタンダード カリフォルニア（スタンダード カリフォルニア　TEL03-3770-5733）シューズ／私物

グラッドハンド コア　スタッフ
橋本佑さん

定番のオープンカラーでなく、あえてイタリアンカラーのオリジナルプリントシャツをセレクト。涼し気なハットのチョイスも絶妙。イタリアンカラー特有の開きを活かすために、Tシャツでなくタンクトップを合わせているのもポイント。足元はローファーに

シャツ２万1384円、ハット2万8944円、デニム 2万4624円／すべてギャングスターヴィル　シューズ4万3200円／リーガル × グラッド ハンド　メガネ４万1040円／石井浩二 × グラッド ハンド（グラッドハンド コア　TEL03-6438-9499）

着こなしの達人たちは自分なりの〝スタイル〟を持っている！



シャンブレーシャツを軸に、着脱が容易なコーチジャケットを羽織ったスタイルは、寒暖差があるこの季節らしい組み合わせ。ガチャポケワークシャツは色違いで所有している春先のマストアイテム。シックなカラーリングにピックのヘッドギアがアクセント

キャップ 6480円、コーチジャケット3万9744円、シャツ 1万8144円、パンツ 2万4840円／すべてジェラード　スニーカー 1万9224円／ジェラード×RFW（ジェラード　TEL03-3464-0557）



コットンリネンのシンプルなハイゲージニットは春夏シーズン大活躍間違いなしのアイテム。パンツは裾リブが付いた細身シルエットのジョガーパンツをコーディネイト。「ジョガーパンツで足首、そしてグルカサンダルで素足を見せることで春っぽく仕上げました」

ニット１万9800円、パンツ１万6800円、サンダル３万8800円／すべてフラットヘッド（フラットヘッド神宮前店 TEL03-6804-3105）　ハット、コート／私物



春コーデとしては王道のデニム×シャンブレーのアメカジスタイルだからこそ、素材とシルエットにはこだわりたい。着丈のしっかりあるワークシャンブレーにテーパードデニムを合わせ、野暮ったくなり過ぎないように配慮。 いつまでも楽しめる組み合わせだ

ジーンズ 2万1600円、シャンブレーシャツ1万4580円、ボーダー Tシャツ 7992円／すべてウエアハウス（ウエアハウス東京店　TEL03-5457-7899）　シューズ／私物



チェーン刺繍の入ったデウス エクス マキナらしいオープンカラーシャツに、アメリカの王道ワークウエアブランドであるスタンレーのベイカーパンツをセレクト。ニットキャップやボリュームのあるシューズで、オープンカラーシャツを無骨に着こなしている

シャツ１万800円／デウス エクス マキナ　パンツ9180円／スタンレー（デウス エクス マキナ 原宿　TEL03-5413-3949）　インナー、シューズ、ニットキャップ、アクセサリー／すべて私物

春の暖かい日差しは、軽快な装いが楽しくなる！



スタンダード カリフォルニアのオリジナルパターンのハワイアンシャツにいい感じに色落ちしたジーンズという王道コーデ。それでも今っぽく見えるのは、ほどよいオーバーサイズのトップやインナーのクルーネックT、そしてレザーサンダルを合わせているから

シャツ１万8144円、サングラス２万4840円、サンダル１万2960円／スタンダード カリフォルニア　ジーンズ３万7584円／ヴィンテージ（スタンダード カリフォルニア TEL03-3770-5733）



ホワイトのGジャンが斉藤さんの春スタイルの主役。足元はレザーのローファーではなくデニムのローファーを合わせることで軽めな印象。「パンツと合わせた美しいエイジングのローファーは革製に比べて軽い印象。春に履きたいシューズのひとつ」

ジャケット３万3480円、シャツ２万4840円、パンツ３万2400円、シューズ８万6400円、ハンチングキャップ9720円、ベルト１万7280円／すべてエヴィス（エヴィス ザ トーキョー TEL03-3710-1999）



ワークシャツにオーバーオールというワークアイテムの組み合わせだが、ほどよくカジュアルに見えるのは、柄物をうまく取り入れているからこそ。シャツと同じ柄のキャスケットと傘をチョイスすることで、ワークウエア独特の無骨さをうまく消化している

オーバーオール４万1040円、シャツ２万4624円、キャスケット１万584円、傘8640円／すべてウィアード（グラッドハンド コア　TEL03-6438-9499）



ゆったりとしたホワイトのリネントラウザースにシアサッカーのペイント柄オープンカラーシャツで夏スタイル全開！「ゆったりとしたパンツにトップスはジャストサイズのシャツをコーディネイト。ラフになりすぎないようシルエットに注意です」

シャツ２万4800円／アートトラクション スポートグス　パンツ２万2000円、ハット３万円、サングラス２万4800円／すべてウエアマスターズ　ブーツ７万9800円／ビルトバック（アトラクションズ　TEL03-3408-0036）



フルカウント東京店　スタッフ
田辺嘉仁さん

ブラックカラーで統一させてハードな印象をプラス。

エイジングを楽しめる薄手のシャンブレーシャツと、保温性の高いベストで気温の変化にも対応しやすい、機能的なスタイル。また、ブラックのベタシャンに、ブラックのピーチクロスで統一感を出し、ワーク、アメカジ過ぎない印象に仕上げたこともポイント。

シャンブレーシャツ1万5984円、ジーンズ2万4624円／すべてフルカウント　ベスト3万7800円／ブラウンズピーチジャケット（FULLCOUNT東京店　TEL03-6804-6541）アクセサリー・ブーツ／私物



デウス エクス マキナ 原宿
スタッフ
西川大貴さん

ブラウンとベージュの同系色使い。

リネンの素材感を活かした大人なカラーリングが◎。

リネンを使ったベージュのオープンカラーシャツに、ブラウンのワークトラウザーを組み合わせたカラーリングがお見事。今っぽくインナーにクルーネックTシャツを合わせているのも高ポイント。足元は、ブラックのレザーシューズにすることでシックに

シャツ１万1880円、Tシャツ7560円／ともにデウス エクス マキナ（デウス エクス マキナ 原宿　TEL03-5413-3949）



ジェラード ハイドアウトストアー　スタッフ
原田浩嗣さん

雨が降ってもこれなら安心です！

シーズンコンセプトの「Riders on the Storm」を表現。

軸は急な天候の変化にも対応可能なオイルドジャケット。薄手タイプのものは数が少ないので1着あると便利。ジョン・グラッコー 2019年春夏シーズンのコンセプト「"Riders on the Storm」でまとめたコーデ。インナーは袖がボーダー切り替えになっている

ジャケット7万3440円、カットソー 1万4904円、パンツ3万240円／ジョン・グラッコー　シューズ3万7800円／レッドウィング　ブレスレット 3888円／サンク（ジェラードハイドアウトストアー　TEL03-6450-6217）



スマートクロージングストア福岡店　ショップマネージャー
菊池剛司さん

サイズ感とカラーリングと小物に一工夫を加える。

パンツをテーパードシルエットのアンクル丈にすることで足元のグルカサンダルを強調、さらにメガネも含めてカラーをブラックに統一することでグッと大人っぽい着こなしに。シンプルになりがちなボーダー Tシャツも、7分丈にすることでブレスレットが際立つ

カットソー 1万2744円／フェローズ　パンツ1万5984円／フリーレイジ　サンダル3万6720円／パラブーツ　バングル 6万2640円、平打ちリング 2万5920円／フェローズ×ピース（スマートクロージングストア福岡店　TEL092-738-0020）

季節の変わり目に気をつけたいのが寒暖の差、みなさん意識しています。



フルカウント　プレス・東京店店長
手塚秀博さん

上下でシルエットに差をつけ メリハリ感を演出。

上半身はコンパクト、下半身はワイドのバランスがポイント。さらにチノはベージュ系ではなくブラックを選ぶことでカジュアルウエア同士の組み合わせに変化をつけ、ワーク・カジュアルになり過ぎない印象に。インナーのTシャツを長めに出しているのもポイント

デニムジャケット 3万2184円、パンツ2万304円、カットソー 7344円／すべてフルカウント（FULLCOUNT東京店　TEL03-6804-6541）　キーコード、ブーツ／私物



アトラクションズ　代表
西崎智成さん

美しいグラデーションを 利用して春感を演出。

レザージャケットはフロント、バックにハラコが配されたラグジュアリーな１着。明るめの革を選ぶことで春の革スタイルに。「重く見えがちな革ジャンコーデですが、パンツはリネン素材をチョイスしました。同系色ですっきりまとめるのもポイント」

ジャケット19万8000円、ブーツ７万9800円／ともにビルトバック　Tシャツ１万1800円、パンツ２万2000円、ハット７万8000円、サングラス２万4800円／すべてウエアマスターズ（アトラクションズ　TEL03-3408-0036）



ウエアハウス阪急メンズ東京店　店長
坂本 浩さん

オーソドックスな組み合わせを サイジングで一捻り。

デニムにミリタリーパンツを合わせたスタンダードコーデ。デニムにホワイトのTシャツ、オリーブグリーンのボトムという色合いで新緑の季節感を演出。重くなりがちな濃紺のデニムジャケットも、カラーバランスやボトムの丈で調整してスッキリした印象に

デニムジャケット3万4560円、ポケットTシャツ 5940円、パンツ 2万2680円／すべてウエアハウス（ウエアハウス阪急メンズ東京店　TEL03-6252-5421）シューズ・シルバーバングル／私物



マドラスチェックのパッチワークジャケットが目を惹くコーディネイト。コットン製であるため春夏にぴったり。「シャツも含めてインディゴカラーで統一しジャケットでアクセントを付けました。パッチワークなのでいろんなチェックが楽しめます」

1660円／すべてエヴィス（エヴィス ザ トーキョー　TEL03-3710-1999）



珍しいレーヨン素材のオンブレチェックシャツに、ローリング・ストーンズのバンドTを組み合わせたコーディネイト。古着でもカジュアルになりすぎないお手本のようなスタイリング。パンツを現行のディッキーズにしているのも、このバランスの良さの理由だ

シャツ３万2184円、Tシャツ１万7064円／ヴィンテージ（ベルベルジン　TEL03-3401-4666）、その他私物



ホースハイドのレザーハーフコートをトップスに。インナーは明るめのシャツとワークパンツで春を意識した。「春にしては少し重めではありますがベースとなるシャツとパンツは淡いカラーで暖かな春を演出。すっきりと見せた短めの裾もポイント」

ジャケット16万8000円、ブーツ７万9800円／ともにビルトバック　シャツ１万9800円、パンツ２万円、ハット３万8000円、サングラス２万4800円／すべてウエアマスターズ　スカーフ１万2800円／ウエアマスターズ スカーフ（アトラクションズ　TEL03-3408-0036）



スタイルを選ばず合わせることが出来るため普段から着る機会が多いと話すオーバーオール。着方によっては野暮ったくなってしまうところを広めのロールアップで解消している。そこに意外にも存在すら知られていない長袖のアロハシャツを合わせた春仕様コーデ

アロハシャツ2万4840円／デューク・カハナモク　オーバーオール2万6784円／ヘッドライト　カットソー 7992円／ウエアハウス（ジャンキースペシャル　TEL03-3232-0850）　ブーツ／私物

この春はアロハシャツの当たり年!? 着用率が目立ちます!



着込むほどに体へと馴染むホースハイドのライダースジャケットを主役に足元は、クラシカルなメダリオンブーツで合わせた。「レザージャケットなのでインナーは軽めのカットソー。パンツはやや色落ちしたペインターパンツを穿くことで軽さを表現しました」

ジャケット24万700円、Tシャツ7800円 、パンツ３万2400円、ブーツ10万1800円／すべてフラットヘッド（フラットヘッド神宮前店 TEL03-6804-3105）



これから暑くなる季節に先駆けたアロハシャツコーディネイト。自由の女神やイエローキャブなどをモチーフにしたグラフィックがショットらしい。ワンサイズ上を着ることで、よりルードなスタイリングに。強い日差しから目を守るサングラスは必須アイテム

アロハシャツ2万1600円、ジーンズ1万9440円、Tシャツ4860円、サングラス2万8080円／すべてショット　ハット2万4840円／ステットソン（ショット グランド ストア トーキョー　TEL03-3464-1913）



ボーダーカットソーに真っ赤なカーディガン。この時期、カットソーの上から軽く羽織るだけで大人っぽく演出できる有効なアイテムだ。「カットソー１枚だとラフになりすぎるのでカーディガンを１枚持っておくと着回しもしやすいですし便利です」

カーディガン２万4840円、Tシャツ１万4040円、パンツ２万3760円、シューズ４万3200円、キャップ6480円／すべてエヴィス（エヴィス ザ トーキョー　TEL03-3710-1999）



柄に独特の強さがあるアロハシャツをインナーに入れ込む事で、個性的かつ夏っぽさを感じさせる春のスタイルに。また袖をロールアップすることで、腕周りのアクセサリーを活かしつつ、足元にはサンダルをチョイスするなど、小技の効いた雰囲気に仕上げている

ジャケット3万240円、アロハシャツ 1万5984円、パンツ1万2960円／すべてフェローズ　サンダル5万6160円／ユッタニューマン　リング 1万6740円、ブレスレット 2万1384円／LHNジュエリー（スマートクロージングストア原宿店　TEL03-3406-0012



ハワイアンにジーンズというテッパンの組み合わせに、ニットキャップやスニーカーなどでうまくストリートのテイストをブレンドしたのがお見事。前を閉めずに、インナーのブラックTを見せることで、ハワイアンシャツ特有の緩さをうまく攻略している

シャツ1万1880円、Tシャツ6480円、ニットキャップ4320円／すべてデウス エクス マキナ（デウス エクス マキナ 原宿　TEL03-5413-3949）　ジーンズ、スニーカー／私物



レーヨン素材のオープンカラーシャツは今季、活躍度大。トップスはタイトなシルエットでもパンツに緩さをもたせることでバランスの良いコーディネイトに。「ジャストに着用したシャツとゆとりのあるシルエットのパンツが気に入っています」

シャツ2万4800円／アートトラクション スポートグス　タンクトップ5000円、パンツ2万円、ハット3万円、サングラス2万4800円／すべてウエアマスターズ　シューズ6万8000円／ビルトバック（アトラクションズ　TEL03-3408-0036）



野暮ったくなりがちなカジュアルなスタイルながらもタイトなシルエットですっきりとしたコーディネイト。淡いカラーのチェックとタイトなデニムパンツが相性良し。「春らしい淡いカラーの薄手のネルシャツと淡いインディゴデニムが季節感を演出するポイント」

シャツ2万2800円、Tシャツ7800円 、パンツ4万1600円、シューズ2万2000円／すべてフラットヘッド（フラットヘッド神宮前店 TEL03-6804-3105）



ラフな着方が多くなるスカジャンを、キレイ目に着こなせるワーク系アイテムと合わせて変化をつけたコーデ。中でもオーバーオールはワークアイテムの中でも遊び心が強く、スカジャンとの相性は抜群。"他人と違うもの"というスタンスを満たせるファッションだ

スカジャン7万200円／テーラー東洋　シャンブレーシャツ1万7820円／ウエアハウス　キャップ7452円／シュガーケーン　オーバーオール2万1384円／ユニオンサプライ（ジャンキースペシャル　TEL03-3232-0850）

春夏に手に入れたい
“鉄板のウエアコーデ”、
全部見せます!

重めな冬服から、テンション高めの軽い装いへと変わる今時期のコーディネイト。思いっきり春夏を意識した着こなしを楽しみたいものだ。というわけで“鉄板”といえる間違いのないウエアコーデをカタログ化してみたぞ。

Text/A.Shirasawa　白澤亜動　Photo/K.Torii　鳥居健次郎、A.Kuwayama　桑山章、J.Arata　アラタジュン
Styling/T.Kaneda　金田太郎

Aloha Shirts_
ANATOMICA
2万7000円（アナトミカ 東京 TEL03-5823-6186）

Sunglasses_
AYAME
4万3200円（アヤメ TEL03-6455-1103）

竜の落とし子をデザインしたアロハシャツ。別名シーホースということで、海を感じさせるエメラルドグリーンのサングラスをチョイス





百虎ならぬ百軍鶏と、存在感抜群の一着。サーモントフレームのサングラスで知的な印象を加え、マニッシュな装いを楽しみたい

Aloha Shirts_
BLACK SIGN
2万7864円（ブラックサイン トーキョー TEL03-6427-2788）

Sunglasses_
TROPHY CLOTHING
3万1320円（トロフィー ジェネラル ストア TEL03-6805-1348）

× SUNGLASSES

**春先から気になるのはアロハシャツでしょう。
リゾート感満載のデザインは否応なしにテンションが上がる。
その相棒には、やっぱりサングラスを選びたい。
そんな眩しい太陽光を存分に浴びたい組み合わせをご覧あれ。**

サトウキビモチーフの幾何学模様柄のコットンアロハ。そのグリーンボディと相性のよい、イエローレンズのサングラスを選んでみた





溢れんばかりの南国の花で彩られた、黒基調のアロハ。差し色にアンバーカラーの極太セルフレームを選びテンション高めに着たい

Aloha Shirts_
ARTTRACTION SPORTOGS
2万4624円（アトラクションズ TEL03-3408-0036）

Sunglasses_
BOBBY SINGS STANDARD,
4万3200円（グローブスペックス ストア TEL03-5459-8377））

Aloha Shirts_
CAPTAINS HELM
1万9440円（キャプテンズヘルム トーキョー TEL03-6434-9381）

Sunglasses_
NATIVE SONS
3万8880円（G.B.ガファス TEL03-6427-6989）



Aloha Shirts_
CALEE
1万9980円（スチュワーズレーントウキョウ TEL03-6434-1278）

Sunglasses_
WEARMASTERS
2万6784円（アトラクションズ TEL03-3408-0036）

オリエンタルな虎柄を全面配置した、マッシブなテキスタイルを持つ逸品。だから選ぶサングラスは力強いフレームデザインが最適





Aloha Shirts_
REYN SPOONER
1万7064円（アドナスト TEL03-5456-5821）

Sunglasses_
THE SPECTACLE
9万1800円（グローブスペックスストア TEL03-5459-8377）

掠れた色合いのハワイアンシャツとグリーンレンズのサングラスは、真夏の太陽が早くも恋しくなるような、夏先取りの組み合わせだ

Aloha Shirts_
SUN SURF
1万1664円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Sunglasses_
GROOVER SPECTACLES
3万4560円（キャプテンズヘルムトーキョー TEL03-6434-9381）

フラダンサーとティキを描いたアロハシャツ。そんなわけで雲ひとつないハワイの大空をイメージしてブルー系レンズをセレクト

ALOHA SHIRTS

“日差しが眩しいから夏を先取りしちゃいたい！”



Aloha Shirts_
SUN SURF
1万1664円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Sunglasses_
RAY-BAN
2万5920円（ルックスオティカジャパン TEL03-3514-2950）

アロハシャツの定番柄であるヤシの木などの南国モチーフ。そのヤシの木の幹に合わせてサングラスのカラーをマッチさせてみた



Aloha Shirts_
KONA BAY HAWAII
1万2991円（ジェラード TEL03-3465-0557）

Sunglasses_
YELLOWS PLUS
3万7800円イエローズ プラス（G.B.ガファス TEL03-6427-6989）

細かなドットを生地に配したアロハシャツは洗練された印象だ。そこで、同テイストにまとめやすいラウンドフレームと組み合わせた



米国本国で生産された生地を使用するアロハシャツ。というわけで選ぶサングラスも、米国発祥と云われるボストンフレームだ

Aloha Shirts_
BACKDROP
1万4040円（バックドロップ TEL03-3464-4741）

Sunglasses_
THINGLASS
3万7800円（ブリンク外苑前 TEL03-5775-7525）



Aloha Shirts_
EVISU
2万9160円（エヴィス ザ トウキョウ TEL03-3710-1999）

Sunglasses_
MOSCOT
3万6720円（モスコット トウキョウ TEL03-6434-1070）

暖かくなると海が恋しくなるよね。そんな時、海辺で着てみたい組み合わせがこちら。レッツ・エンジョイ海遊び！





Aloha Shirts_
DEUS EX MACHINA
1万1880円（デウス エクス マキナ原宿店 TEL03-5413-3949

Sunglasses_
GROOVER SPECTACLES
4万8600円（キャプテンズヘルムトーキョー TEL03-6434-9381）

デフォルメデザインされた植物のモンステラ。そんなアバンギャルド感には、逆サーモントフレームのサングラスでインパクトを出したい







Aloha Shirts_
SUN SURF
1万1664円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Sunglasses_
THE REAL McCOY'S
3万2400円（ザ・リアルマッコイズ東京 TEL03-6427-4300）

ファッションの基本テクニックは色合わせ。同系色の色味でアイテムに共通項を設けると、着こなしが抜群に良くなるぞ！





Aloha Shirts_
JACKSON MATISSE
1万7280円（ハンドイントゥリーショールーム TEL03-3796-0996）

Sunglasses_
WEARMASTERS
2万6784円（アトラクションズ TEL03-3408-0036）

トライバル模様で彩られたアロハシャツ。存在感抜群のアイテムだけに、それに負けないフォックスフレームのサングラスをチョイス！





Aloha Shirts_
ARCHΛBES
2万9160円（ラウンドバレー TEL050-8885-3897）

Sunglasses_
DOM VETRO
3万8880円（ブリンク外苑前 TEL03-5775-7525）

サンセットの風景を描いたアロハシャツ。そんな切なくなる瞬間に涙を流しても、サングラスがあれば涙を見られずに安心だ





ヤシの木とパイナップルのアロハシャツ。うーん、ハワイに行きたくなってきた。そうだハワイにはこのサングラスを持っていこう！

Aloha Shirts_
SUN SURF
1万1664円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Sunglasses_
JULIUS TART OPTICAL
4万1040円（G.B.ガファス TEL03-6427-6989）





Aloha Shirts_
FULLCOUNT
3万24円（フルカウント東京店 TEL03-6804-6541）

Sunglasses_
MOSCOT
3万7800円（モスコット トウキョウ TEL03-6434-1070）

帆立貝をイメージした独創的デザインのアロハシャツ。ということで、サングラスもツートーンフレームで独創的にしたい

彩り豊かにデザインされた至極のアロハシャツたち。



イーグルパターンを鮮やかなカラーで総柄プリント。その青い星に合わせてブルーレンズのサングラスを選んでみた

Aloha Shirts_
CALEE
1万9440円／キャリー（スチュワーズレーン トウキョウ TEL03-6434-1278）

Sunglasses_
THE SPECTACLE
13万680円（グローブスペックス ストア TEL03-5459-8377）



Aloha Shirts_
ARTTRACTION SPORTOGS
2万4624円（アトラクションズ TEL03-3408-0036）

Sunglasses_
BLACK SIGN
2万7000円（ブラックサイン トーキョー TEL03-6427-2788）

少年のように透き通った心の持ち主ならワクワクしてしまう刀柄のアロハシャツ。だから透き通ったフレームのサングラスはどう？



Aloha Shirts_
FULLCOUNT
3万24円（フルカウント東京店 TEL03-6804-6541）

Sunglasses_
EYEVAN 7285
6万5880円（アイヴァン 7285 トウキョウ TEL03-3409-7285）

ド派手な印象を与えるレオパルドパターンのアロハシャツ。存在感が強いので、顔周りはシックなサングラスでまとめてみたい



Aloha Shirts_
SCHOTT
1万584円（ショット グランド ストア トーキョー TEL03-3464-1913）

Sunglasses_
EYEVAN 7285
5万2920円（アイヴァン 7285 トウキョウ TEL03-3409-7285）

カリカチュア的に表現された鋲付き首輪のブルドッグ。でも本当は優しい犬種。そんな文脈で選ぶは優しい印象のボストンフレームで！



Aloha Shirts_
RATS
2万7864円（ジョリーロジャー TEL03-6427-0111）

Sunglasses_
LESCA LUNETIER
4万8600円（グローブスペックス エージェント TEL03-5459-8326）

爽やかな印象となった白基調のロングスリーブのアロハシャツ。そんなアイテムには透明感抜群のサングラスがよく似合うのだ



Aloha Shirts_
KONA BAY HAWAII
1万2991円（ジェラード TEL03-3465-0557）

Sunglasses_
GLOBE SPECS
4万2120円（グローブスペックス エージェント TEL03-5459-8326）

モノトーンデザインのパイナップル柄のアロハシャツ。だから顔周りに差し色になるピンク系のカラーレンズで彩りを加えたい



夏になると夜店で金魚すくいをやったよね？　そんな思い出があったから、金魚鉢のような淡いレンズのサングラスを選んでみた

Aloha Shirts_
SUN SURF
1万3824円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Sunglasses_
PHERROW'S
6264円（フェローズ TEL03-5725-9577）

サングラスをかけてアロハを羽織れば、気分はもう常夏。



Aloha Shirts_
ROTTWEILER
2万5920円（アドナスト TEL03-5456-5821）

Sunglasses_
NATIVE SONS
3万7800円（ブリンク外苑前 TEL03-5775-7525）

グリーンリーフがポイントとなったアロハシャツ。そこでグリーンフレームのサングラスで上半身のトータルコーデに挑戦したい



Aloha Shirts_
CALEE
2万520円（スチュワーズレーン トウキョウ TEL03-6434-1278）

Sunglasses_
THE SPECTACLE
22万8960円（グローブスペックス ストア TEL03-5459-8377）

魔除けの意味を持つ唐辛子をデザインした黒基調のアロハシャツ。だから明るいイエロー系レンズのティアドロップがマッチする



Aloha Shirts_
SUN SURF
1万1664円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Sunglasses_
CUTLER AND GROSS VINTAGE
4万8600円（ブリンク外苑前 TEL03-5775-7525）

ティキなどハワイらしいモチーフを幾何学模様にアレンジ。インパクトが強いアロハシャツなので、サングラスはシンプルにしたい



Aloha Shirts_
SUN SURF
1万2744円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Sunglasses_
JELADO
3万2400円（ジェラード TEL03-3465-0557）

若葉が咲き乱れる季節だから、明るいアイテムを着たい。オレンジのアロハシャツとライトブラウンのサングラスはまさにうってつけ



Aloha Shirts_
CAL O LINE
1万7280円（ユナイト ナイン TEL03-5464-9976）

Sunglasses_
EYEVAN 7285
6万2640円（アイヴァン 7285 トウキョウ TEL03-3409-7285）

雨模様を落とし込んだ花柄のアロハシャツは梅雨時期に最適。でも着こなしがジメジメしないようクリアフレームのサングラスで！



派手な色味のアロハが苦手な人はシンプルな２色使いの物を選んでみよう。サングラスのレンズカラーもシャツの色味に合わせれば完璧！

Aloha Shirts_
ORIGINAL JAMS
1万4040円（ヘムト PR TEL03-6721-0882）

Sunglasses_
YELLOWS PLUS
3万5640円（G.B.ガファス TEL03-6427-6989）

ALOHA SHIRTS × SUNGLASSES





Aloha Shirts_
AS STANDARD × REYN SPOONER
2万5920円（アドナスト
TEL03-5456-5821）

Sunglasses_
GLOBE SPECS
4万2120円（グローブスペックス
エージェント TEL03-5459-8326）

フロリダをテーマにしたデッドストックの生地を使った1枚。テンション高めのデザインにはヌケ感のあるラウンドフレームが最適



Aloha Shirts_
ROTTWEILER
2万8080円（アドナスト
TEL03-5456-5821）

Sunglasses_
MOSCOT
3万6720円（モスコット トウキョウ TEL03-6434-1070）

シックな印象にまとめられたロングスリーブのアロハシャツ。そんなテイストには、落ち着いた印象のサングラスがよく似合う



Aloha Shirts_
ORIGINAL JAMS
1万2960円（ヘムト PR
TEL03-6721-0882）

Sunglasses_
SPECTACULARS
3万240円（ブリンク外苑前
TEL03-5775-7525）

ネイビーとオレンジの色合いが好印象のレトロな花柄の一着。そのレトロ感のニュアンスには、定番のウェリントンフレームがマッチ





Aloha Shirts_
RADIAL
2万3544円（ドゥービーズ TEL03-3470-3060）

Sunglasses_
CALEE
2万1600円（スチュワーズレーン トウキョウ
TEL03-6434-1278）

この季節に重宝するロングスリーブアロハ。ルートビアと呼ばれるボディカラーに合わせて、同系色レンズのサングラスはいかが？



Aloha Shirts_
SCHOTT
1万584円（ショット グランド ストア トーキョー TEL03-3464-1913）

Sunglasses_
CRAP
1万4040円（ハンドイントゥリーショールーム TEL03-3796-0996）

'80年代のマイアミ感を彷彿させるアロハシャツ。そんなクラシカルなテキスタイルには、やはりティアドロップのサングラスでしょう





Aloha Shirts_
TEDMAN
9504円(エフ商会
TEL03-5383-0003)

Sunglasses_
NEW ERA
5400円（ニューエラ
TEL03-5773-6733）

ハワイに降り立ったテッドマンのアロハシャツ。シンプルなウェリントンフレームのサングラスでベーシックに合わせたい

Aloha Shirts_
BACKDROP
1万6200円（バックドロップ TEL03-3464-4741）

Sunglasses_
MOSCOT
3万7800円（モスコット トウキョウ TEL03-6434-1070）

南国感満載のオウム柄アロハシャツ。派手な一着なので、選ぶサングラスはサーモントフレームの落ち着いたものがオススメ

“大人のストリート・アメカジが気分なんです。”

Long Tee_
ANACHRONORM
1万800円（アナクロノーム コンテキスト ギャラリー TEL03-5784-2669）

Shorts_
BLACK SIGN
1万8144円（ブラックサイン トーキョー TEL03-6427-2788）

Sandals_
SKOOB
2万520円（ブックス TEL03-5808-9042）

爽やかなマリンルックのテイストにまとめたコーディネイト。差し色として着こなしに映える、ブラウンのレザーサンダルに注目！





Long Tee_
CALEE
9180円（スチュワーズレーン トウキョウ TEL03-6434-1278）

Sandals_
TOKYO SANDALS
4万1040円（ザ・ブーツ・ショップ TEL03-3843-0833）

Shorts_
THE REAL McCOY'S
2万5920円（ザ・リアルマッコイズ東京 TEL03-6427-4300）

ホワイトボディのロンTにタイガーストライプのショーツをコーデ。足元は重厚感のあるレザーサンダルをチョイス！

SHORTS × SANDALS

ぽかぽかと陽気に包まれる今時期に挑戦したいのが、「ロンT×ショーツ×サンダル」というストリート感を落とし込んだアメカジスタイル。絶妙なこのユルさを感じさせる雰囲気がお洒落感を演出してくれるのだ。

Long Tee_
INDIAN MOTORCYCLE
1万2744円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Sandals_
TROPHY CLOTHING
2万1060円（トロフィー ジェネラル ストア TEL03-6805-1348）

Shorts_
FULLCOUNT
1万8144円（フルカウント東京店 TEL03-6804-6541）

旧きよきモーターサイクルニットを彷彿させるロンTは、デニムショーツで味付け。重厚感のあるサンダルで全体に統一感を出す



Long Tee_
RATS
1万2744円（ジョリーロジャー TEL03-6427-0111）

Shorts_
CALEE
1万6740円（スチュワーズレーン トウキョウ TEL03-6434-1278）

Sandals_
BROTHERBRIDGE × CAPTAINS HELM
2万3760円（キャプテンズヘルム トーキョー TEL03-6434-9381）



トップスと足元を落ち着いたモノトーンでまとめて、アクセントに個性的なストライプ柄のショーツを選べば、こなれ感がでる



Long Tee_
CAPTAINS HELM
1万1520円（キャプテンズヘルム トーキョー TEL03-6434-9381）

モノグラムデザインのロンTには、テイストを合わせてチェーンストライプのショーツをチョイス。足元は軽快にスポサンで！

Shorts_
ARTTRACTION SPORTOGS
2万6784円（アトラクションズ TEL03-3408-0036）

Sandals_
CALEE
2万1600円（スチュワーズレーン トウキョウ TEL03-6434-1278）



Long Tee_
BUZZ RICKSON'S
7452円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Sandals_
TROPHY CLOTHING
1万6740円（トロフィー ジェネラル ストア TEL03-6805-1348）

Shorts_
SKOOB
2万5920円（ブックス TEL03-5808-9042）

アメカジを意識したスタイリング。ミリタリーデザインのロンTに、定番のチノショーツと、味のある革質のサンダルを選んだ

Long Tee_
STUDIO D'ARTISAN
7344円（ステュディオ・ダ・ルチザン TEL06-6536-6328）

Sandals_
TOKYO SANDALS
4万1040円（ザ・ブーツ・ショップ TEL03-3843-0833）

Shorts_
SUGER CANE
1万7064円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

懐かしいテイストのロンTデザインに合わせて、ヘリテージなウォバッシュデニムショーツとサンダルをチョイスしてみた





Long Tee_
KAPTAIN SUNSHINE
1万800円（キャプテン サンシャイン TEL03-5793-8588）

Sandals_
THE FLAT HEAD
1万4904円（フラットヘッド TEL026-275-6666）

Shorts_
TIMBERLAND
1万800円（ティンバーランド/VFジャパン TEL0120-953-844）

コーディネイトのテーマはサーフテイスト。上品な白でまとめ、柄モノのショーツとサンダルで下半身にアクセントをプラス

LONG TEE ×

Long Tee_
FULLCOUNT
8424円（フルカウント東京店 TEL03-6804-6541）

Sandals_
JELADO
2万3760円（ジェラード TEL03-3465-0557）

Shorts_
JUTTA NEUMANN
5万8320円（スマートクロージングストア 原宿店 TEL03-3406-0012）

Long Tee_
EVISU
1万4040円（エヴィス ザ トウキョウ TEL03-3710-1999）

Sandals_
JELADO
1万9440円（ジェラード TEL03-3465-0557）

Shorts_
BIRKENSTOCK
1万5120円（ビルケンシュトック・ジャパン カスタマーサービス TEL0476-50-2626）



着こなしに取り入れやすいボートネックのボーダーロンT。トップスが柄モノなので下半身はシンプルにまとめたい



ターコイズブルーのロンTには、その色味を活かすホワイトのグルカショーツがオススメ。サンダルのブラウンを差し色に！

Long Tee_
PENDLETON
5940円（アドナスト TEL03-5456-5821）

Sandals_
PARABOOT
3万6720円（パラブーツ 青山店 TEL03-5766-6688）

Shorts_
FILSON
1万4580円（アウターリミッツ TEL03-5413-6957）

グルカサンダルを選び、アウトドアテイストのコーディネイトを構築。ロンTのポケットデザインがアクセントになっているぞ





Long Tee_
CALEE
9180円（スチュワーズレーン トウキョウ TEL03-6434-1278）

Shorts_
SUGER CANE LIGHT
1万4904円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

白頭鷲のデザインがアメリカン！　ということで、アメリカンなクッキー柄バンダナのデザインを落とし込んだショーツで味付け

Sandals_
JELADO
2万8944円（ジェラード TEL03-3465-0557）

こなれ感のある着こなしを目指すなら、組み合わせるアイテムをシンプルにまとめたい。このコーデは好サンプルだ！



Long Tee_
TROPHY CLOTHING
1万4580円（トロフィー ジェネラル ストア TEL03-6805-1348）

Shorts_
WAREHOUSE
1万7820円（ウエアハウス東京店 TEL03-5457-7899）

Sandals_
TOKYO SANDALS
3万7800円(ザ・ブーツ・ショップ TEL03-3843-0833)

Long Tee_
BUZZ RICKSON'S
9612円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Sandals_
JOE McCOY
2万5920円(ザ・リアルマッコイズ東京 TEL03-6427-4300)

Shorts_
THE SANDALMAN
3万4560円（エアロポステール TEL03-3404-5565）

何かと重宝するサーマル地のロンT。シンプルが故に、アースカラーのグルカショーツとサンダルでシンプルにまとめよう





Long Tee_
THE FLAT HEAD
9504円（フラットヘッド TEL026-275-6666）

Sandals_
DEUS EX MACHINA
1万1880円（デウス エクス マキナ原宿店 TEL03-5413-3949

Shorts_
BIRKENSTOCK
1万5120円（ビルケンシュトック・ジャパン カスタマーサービス TEL0476-50-2626）

寒色系統のボーダー柄には、暖色系のショーツでバランスをとりたい。足元は軽快にレザーストラップサンダルがいい

Long Tee_
BACKDROP
7020円（バックドロップ TEL03-3464-4741）

Shorts_
BIG JOHN×ROKX
1万5984円（ビッグジョン TEL086-477-3800）

野外フェスなど、テンション高めのシーンで楽しみたい派手な配色で組み合わせ。足元はスポーツサンダルで機動力を付加

Sandals_
KEEN
1万260円（キーン・ジャパン TEL03-6416-4808）



Long Tee_
AVIREX
6372円（アヴィレックス 新宿店 TEL03-5367-2013）

Sandals_
BRAND X
1万3500円／ブランドX（エアロポステール TEL03-3404-5565）

Shorts_
BUZZ RICKSON'S
1万2744円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

ステンシル柄のロンTにベイカーショーツを合わせ、ミリタリー風にまとめた。野暮ったく見えないよう足元には革サンダルで高級感を！



Long Tee_
ANATOMICA
9180円（アナトミカ 東京 TEL03-5823-6186）

シンプルなホワイトロンTにネイビーのグルカショーツ、艶感あるグルカサンダルで、大人のロンTスタイルを構築

Shorts_
A VONTADE
1万9440円（ブリックレイヤー TEL03-5734-1098

Sandals_
BLACK SIGN
3万2184円（ブラックサイン トーキョー TEL03-6427-2788）





Long Tee_
FLASH × PACKER
6480円（シェイカー TEL03-6638-9810）

Sandals_
RATS
1万9224円（ジョリーロジャー TEL03-6427-0111）

Shorts_
VOLCOM
4212円（ボルコム ジャパン TEL03-5771-4560）

流行のヴィヴィッドカラーのトップスにクライミングショーツ、そしてスポサンでスポーツカジュアルなスタイリングに！

Long Tee_
DEUS EX MACHINA
1万1880円（デウス エクス マキナ原宿店 TEL03-5413-3949

Sandals_
AVIREX
5292円（アヴィレックス 新宿店 TEL03-5367-2013）

Shorts_
SUICOKE
1万800円（オージー TEL03-6659-6962）



モーターサイクルジャージにスポーツテイストのボーダーショーツで味付け。もちろん足元は軽やかなスポーツサンダルだ！

春先の季節感にマッチするユルめのロンTコーデ。

Long Tee_
BLACK SIGN
1万5984円（ブラックサイン トーキョー TEL03-6427-2788）

Sandals_
CALEE
1万7280円（スチュワーズレーントウキョウ TEL03-6434-1278）

Shorts_
THE FLAT HEAD
4万1904円（フラットヘッド TEL026-275-6666）

クリーンな着こなしが楽しめるホワイトのヘンリーネックロンT。そのテイストに合わせて、上品な雰囲気を持つアイテムでコーデ





Long Tee_
ANATOMICA
9180円（アナトミカ 東京 TEL03-5823-6186）

Sandals_
ENGINEERED GARMENTS
3万6720円（エンジニアド ガーメンツ TEL03-6419-1798）

Shorts_
THE SANDALMAN
3万6180円（エアロポステール TEL03-3404-5565）

ネイビー系統の艶感あるショーツに、落ち着いたカーキ系統のロンTで大人スタイルを構築。豹柄のサンダルでパンチを持たせた



Long Tee_
ROTTWEILER
8100円（アドナスト TEL03-5456-5821）

Sandals_
CAPTAINS HELM
1万6200円（キャプテンズヘルム トーキョー TEL03-6434-9381）

Shorts_
ISLAND SLIPPER
1万5984円（GMT TEL03-5453-0033）

派手な赤いロンT。この派手さは苦手な人でも、ショーツをダークトーンにすればメリハリが生まれて着こなしやすいはず

スケーター世代だった大人に着てもらいたい、大人のストリート感が漂うロンTスタイル。カジュアルサンダルの軽快さがポイントだ

Long Tee_
JACKSON MATISSE
1万6200円（ハンドイントゥリー ショールーム TEL03-3796-0996）

Sandals_
BACKDROP
8424円（バックドロップ TEL03-3464-4741）

Shorts_
JACKSON MATISSE
5184円（ハンドイントゥリー ショールーム TEL03-3796-0996）



LONG TEE × SHORTS × SANDALS

リゾートからアーバンまで使える汎用性の高さが魅力！



Long Tee_
BUZZ RICKSON'S
9612円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Shorts_
NIGEL CABOURN
2万520円（アウターリミッツ TEL03-5413-6957）

Sandals_
PARABOOT
4万5360円（パラブーツ 青山店 TEL03-5766-6688）

ちょいっと悪さを感じさせる、遊び心を忘れないオヤジ世代にオススメしたい、ミリタリーテイストの組み合わせ。グルカサンダルが艶っぽい



Long Tee_
ORIGINAL JAMS
8640円（ヘムト PR TEL03-6721-0882）

Sandals_
REMI RELIEF
1万8144円（ユナイト ナイン TEL03-5464-9976）

Shorts_
CLARKS
2万520円（クラークスジャパン TEL03-5411-3055）

アウトドア遊びを意識したアクティブなロンTコーデ。足元にレザーサンダルを合せば、アーバンなシーンでも着こなせる



Long Tee_
MARK GONZALES
7020円（オージー 03-6659-6962）

Shorts_
DEUS EX MACHINA
1万2960円（デウス エクス マキナ原宿店 TEL03-5413-3949）

Sandals_
ISLAND SLIPPER
1万5984円（GMT TEL03-5453-0033）

往年のレジェンドスケーター、マーク・ゴンザレスのロンT。ということで、組み合わせるアイテムはやっぱりスポーツテイストが似合う



Long Tee_
RATS
1万2744円（ジョリーロジャー TEL03-6427-0111）

Sandals_
EVENFLOW
8964円（ストックルーム TEL03-5785-1110）

Shorts_
CAPTAINS HELM
3564円（キャプテンズヘルムトーキョー TEL03-6434-9381）

ホリデースタイルを楽しむなら、ゆったり着こなせるロンTに、スウェット素材のショーツ、そしてビーチサンダルがいい



Long Tee_
BACKDROP
9504円（バックドロップ TEL03-3464-4741）

Sandals_
REMI RELIEF
1万7064円（ユナイト ナイン TEL03-5464-9976）

Shorts_
SUICOKE
1万5120円（オージー TEL03-6659-6962）

存在感のあるタイダイ染めのロンT。この出自がヒッピーカルチャーなだけに、軽快なショーツ＆スポサンで野外フェス仕様にコーデ

Long Tee_
GYPSY & SONS
1万2744円（エアロポステール TEL03-3404-5565）

Sandals_
TED MAN
1万1800円（エフ商会 TEL03-5383-0003）

Shorts_
RFW
2万5920円（エアロポステール TEL03-3404-5565）

クレイジーパターンのファットボーダーには、デニムショーツで腕白感をプラス。足元はレザー素材ながらスポーティなサンダルを選んだ





Long Tee_
ROTTWEILER
8100円（アドナスト TEL03-5456-5821）

Sandals_
OCEAN PACIFIC
1万1880円（ハンドイントゥリーショールーム TEL03-3796-0996）

Shorts_
ALMOND
4320円（トライオン TEL03-5820-7785）

リバイバル中の'90年代テイストの中から、サーフスタイルを意識してコーディネイト。波打ち際がよくにあうスタイリングである

※デニムショーツのバックポケットのプリントは、販売時に白プリントへ変更になります

“昼夜の寒暖差を意識したスリップオン・コーデ！”



T-Shirts
SCHOTT
7452円（ショット グランド ストアトーキョー TEL03-3464-1913）

Light Outer
THE REAL McCOY'S
5万1840円（ザ・リアルマッコイズ東京 TEL03-6427-4300）

存在感の強いタイガーストライプのコットンフードジャケット。着こなす際はシンプルなヘンリーネックTシャツが似合う

T-Shirts
WAREHOUSE
8640円／ウエアハウス（ウエアハウス東京店 TEL03-5457-7899）

Light Outer
JELADO
3万240円（ジェラード TEL03-3465-0557）

'40年代の米軍ユーティリティジャケットをベースにしたインディゴボーダーのジャケット。そこにリバーシブルTシャツをチョイス





ダメージデニムに合わせたい上半身コーデ。

T-Shirts
THE FLAT HEAD
1万584円(XS〜L)、1万1664円（XL）（フラットヘッド TEL026-275-6666）

Light Outer
PHERROW'S
2万3760円（フェローズ TEL03-5725-9577）

マスタードカラーのユーティリティジャケットには、寒色系統のカレッジTシャツで、カラーリングにメリハリをつけよう着てみよう

T-SHIRTS × LIGHT OUTER

暑い時は脱ぎ、寒い時は羽織る。そんな寒暖差に対応する鉄板コーデがTシャツ×ライトアウターだ。この季節をカジュアルな装いにしてくれる、この着こなしは重要ですぞ。

T-Shirts
ROCKEY MOUNTAIN FEATHERBED
8640円(アール TEL080-7024-4090)

Light Outer
UNION SUPPLY
1万9224円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

ハワイアンワークウエアのパラカジャケット。合わせるTシャツは、ジャケットの柄に合うデザインをチョイスしてみよう





T-Shirts
THE FLAT HEAD
1万584円(XS〜L)、1万1664円（XL）（フラットヘッド TEL026-275-6666）

Light Outer
EVISU
4万3200円／エヴィス（エヴィス ザ トウキョウ TEL03-3710-1999）

スポーティな色味ながら、元ネタはミリタリージャケットというエヴィスのジャケット。爽やかに着たいので、ポップなTシャツを選ぼう

ラフに羽織るだけで様になる Tシャツ×ライトアウター。



T-Shirts_
BUCO
7560円（ザ・リアルマッコイズ東京 TEL03-6427-4300）

Light Outer_
BUZZ RICKSON'S
1万9224円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

ブコのTシャツにバズリクソンズのファティーグジャケットを合わせ、ワイルドテイストの組み合わせを構築。バイカースタイルで着こなしたい



T-Shirts_
JELADO
6912円（ジェラード TEL03-3465-0557）

Light Outer_
SOWBOW
2万7000円（ソウボウ sowbow.d@gmail.com）

派手な赤いTシャツでも、合わせるライトアウターを寒色系統のカラーリングにすれば、メリハリが効いてこなれ感を演出できるのだ



存在感のあるタイダイ染めのTシャツには、首回りがスッキリとしたノーカラージャケットを選び、タイダイ柄を首回りのアクセントにしたい

T-Shirts_
EVENFLOW
4968円（ストックルーム TEL03-5785-1110）

Light Outer_
SOUTH2 WEST8
4万5360円（サウス２ウエスト８ TEL 011-280-7577）



クロップド丈のパンツに合わせて軽快に着よう!

T-Shirts_
PHERROW'S
7992円（フェローズ TEL03-5725-9577）

Light Outer_
WAREHOUSE
3万5640円（ウエアハウス東京店 TEL03-5457-7899）

上品に着飾るなら、ジャケットデザインのライトアウターを選びたい。そのアクセントにカジュアルなボーダー Tシャツをチョイス



T-Shirts_
WHITESVILLE
6372円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Light Outer_
PAYDAY × JOURNAL STANDARD
1万1880円（マルベリー TEL03-6450-4800）

黒杢調のブラックデニム生地を使ったワークジャケット。ソリッドな黒ボーダーを合わせて、ライトアウターとの雰囲気に統一感を持たせたい



'90年代の
ハイテクスニーカー
を刺繍で再現!?



T-Shirts_
JOE McCOY
7560円（ザ・リアルマッコイズ東京 TEL03-6427-4300）

Light Outer_
THE FLAT HEAD
4万2984円（XS〜L）、4万5144円（XL）（フラットヘッド TEL026-275-6666）

ドレス感のあるウォバッシュ生地のワークジャケット。そこにアクセントとしてオレンジのトリムTシャツをセレクトしてみた

T-Shirts_
O.K.
8640円（アドナスト TEL03-5456-5821）

Light Outer_
DEUS EX MACHINA
4万7520円（デウス エクス マキナ原宿店 TEL03-5413-3949）

'90年代に一世風靡したあのスポーツスニーカーを刺繍で再現したTシャツ。そんなポップなアイテムには、ポップなライトアウターで！

T-Shirts_
BUZZ RICKSON'S
6372円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Light Outer_
CALEE
2万8080円（スチュワーズレーン　トウキョウ TEL03-6434-1278）

ダックハンター迷彩をあえて後染めしたミリタリーのライトアウター。というわけで、A-2を着たスヌーピーTシャツでさり気なく年代を合わせてみる



T-Shirts_
JELADO
7344円（ジェラード TEL03-3465-0557）

Light Outer_
PURE BLUE JAPAN
1万9440円（ピュア　ブルージャパン TEL03-3408-6644）

杢感のある赤いTシャツ。クタッとした着心地が魅力なので、袖まくりも楽しめる、ラフに羽織れるシャツをライトアウターに選びたい







T-Shirts_
JACKSON MATISSE
9720円（ハンドイントゥリー ショールーム TEL03-3796-0996）

Light Outer_
ANACHRONORM
3万4560円（アナクロノーム コンテキスト ギャラリー TEL03-5784-2669）

古着好きなら心の琴線に触れるはずのベートーヴェン柄のTシャツ。そんな理由から合わせるライトアウターは、薄く色落ちしたデニムジャケットで！

T-Shirts_
WEARMASTERS
9504円（アトラクションズ TEL03-3408-0036）

Light Outer_
ANATOMICA
3万4560円（アナトミカ 東京 TEL03-5823-6186）

米海軍のサマージャケットであるM-421をモチーフにしたライトアウター。シンプルなのでヘンリーネックTでアクセントをつけたい

ラブ&ピース感
漂う、タイダイ染めの
デニムコーデ!





T-Shirts_
BACKDROP
7776円（バックドロップ TEL03-3464-4741）

Light Outer_
WAREHOUSE
3万4560円（ウエアハウス東京店 TEL03-5457-7899）

サードデザインのデニムジャケットにタイダイ染めTシャツを合わせて、ウッドストック感のある、'70年代風のデニムスタイルを作ってみた

T-Shirts_
AS STANDARD
5184円（アドナスト TEL03-5456-5821）

Light Outer_
AVIREX
3万240円（アヴィレックス新宿店 TEL03-5367-2013）

セクシーなピンアップガール柄のTシャツと刺繍入りファティーグジャケットは、全力でミリタリーテイストを押し出した組み合わせ！

T-Shirts_
DEUS EX MACHINA
6480円（デウス エクス マキナ原宿店 TEL03-5413-3949）

Light Outer_
THE FLAT HEAD
2万4624円（XS〜L）、2万6676円（XL）（フラットヘッド TEL026-275-6666）

淡いトーンで優しい印象となったネルシャツ。こちらも色合わせのテクニックで、シャツの色味を意識して、インナーのTシャツをチョイス



T-Shirts_
LOCAL MOTION
4309円（ローカルモーションジャパン TEL050-3538-0002）

Light Outer_
ENGINEERED GARMENTS
7万200円（エンジニアド ガーメンツ TEL03-6419-1798）

着こなしの上級テクニックのひとつである色合わせ。そんなテクニックにもとにグリーンのTシャツとジャケットの刺繍を合わせてみよう



T-Shirts_
VOLCOM
6912円（ボルコム ジャパン TEL03-5771-4560）

Light Outer_
OLD PARK
5万1840円（ヘムト PR TEL03-6721-0882）

昔懐かしいボルコムのロゴをモノグラムにしたTシャツ。この存在感に負けぬよう、リメイクされたジャケットでインパクトをだしたい！



T-Shirts_
STUDIO D'ARTISAN
8424円（ステュディオ・ダ・ルチザン TEL06-6536-6328）

Light Outer_
FULLCOUNT
2万7864円（フルカウント東京店 TEL03-6804-6541）



一着持っていると重宝するライトオンスのワークデニムジャケット。ベーシックなロゴTシャツの相棒として使ってみよう



T-Shirts_
REMI RELIEF
9180円（ユナイト ナイン TEL03-5464-9976）

Light Outer_
MISTER FREEDOM
4万2984円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

春先に最適なホワイトのピケ素材のジャケット。そこに選ぶTシャツは、キュートなグラフィックのもので、爽やかに着こなそう



T-Shirts_
PHERROW'S
5832円（フェローズ TEL03-5725-9577）

Light Outer_
JOE McCOY
2万4840円（ザ・リアルマッコイズ東京 TEL03-6427-4300）

春先のスタイリングでカジュアルに使えるのがスウェットパーカ。プリントTシャツの上に羽織る以外に、暑い時は袖を巻いて肩掛けでもOK



T-Shirts_
CALEE
6696円（スチュワーズレーン トウキョウ TEL03-6434-1278）

Light Outer_
RATS
3万9744円（ジョリーロジャー TEL03-6427-0111）

メンズが着ても様になるピンクカラーのVネックTシャツ。これから梅雨時期を迎えるので選ぶライトアウターはレインジャケットで！

T-Shirts_
BUZZ RICKSON'S
6372円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

Light Outer_
STUDIO D'ARTISAN
2万8944円（ステュディオ・ダ・ルチザン TEL06-6536-6328）

'90年代を彷彿させる、ベーシックなワークスタイルの組み合わせ。カバーオールのアクセントにトリムTシャツをチョイス！



T-Shirts_
FULLCOUNT
9180円（フルカウント東京店 TEL03-6804-6541）

Light Outer_
BLACK SIGN
4万1040円（ブラックサイン トーキョー TEL03-6427-2788）

ライトオンスのワークデニムジャケット。着丈が短いので、Tシャツの裾を出してアクセントを着こなしに加えてみたい



サラッと羽織れて荷物にもなりにくい春先の便利コーデ!



存在感のある
チェッカー柄が
着こなしを彩る!



T-Shirts_
CAL O LINE
7236円（ユナイト ナイン TEL03-5464-9976）

Light Outer_
INDIAN MOTORCYCLE
2万4624円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

モーターサイクルテイストのチェッカーフラッグ柄を落とし込んだジャケット。そこにアクセントとしてポップアート感のあるTシャツをチョイス

T-Shirts_
DEUS EX MACHINA
1万800円（デウス エクス マキナ 原宿店 TEL03-5413-3949

Light Outer_
NIGEL CABOURN
4万2120円（アウターリミッツ TEL03-5413-6957）

鮮やかなブルーのジャケットは、裏地に迷彩を採用。フロントを開けてTシャツの柄を見せつつ、ジャケットの裏地をチラ見せしよう

朝は肌寒く日中は暖かい。
そんな今時期に活躍する着こなし。



T-Shirts_
ALPHA INDUSTRIES
2484円（アルファ インダストリーズ TEL0120-008-503）

Light Outer_
PHERROW'S
2万9160円（フェローズ TEL03-5725-9577）

ザ・ミリタリー、と呼びたい組み合わせ。往年の米軍コントラクターであったアルファのTシャツに、USMCデザインのユーティリティジャケットをチョイス



T-Shirts_
WEARMASTERS
7344円（アトラクションズ TEL03-3408-0036）

Light Outer_
TROPHY CLOTHING
2万4840円（トロフィー ジェネラル ストア TEL03-6805-1348）

ゴールデンエイジ感を感じさせるコットン開襟シャツ。そこにタイトフィットなリブTシャツを合わせて、シャープな着こなしを演出したい

T-Shirts_
NIGEL CABOURN
1万2960円（アウターリミッツ TEL03-5413-6957）

Light Outer_
WAREHOUSE
1万9440円（ウエアハウス東京店 TEL03-5457-7899）

シンプルに組み合わせた春先コーデ。それだけに上質な素材感のプロダクツをセレクトするのがセオリー。チョイスしたブランドなら安心だ



T-Shirts_
JELADO
6912円（ジェラード TEL03-3465-0557）

Light Outer_
SMITH'S AMERICAN
2万520円（アドナスト TEL03-5456-5821）

往年のアメリカンスタイルというべきコーディネイト。ヒッコリーストライプのカバーオールにカレッジプリントのTシャツを合わせた





扱いやすい
だけでなく見た目も
優秀な一着!



T-Shirts_
JACKSON MATISSE
1万584円（ハンドイントゥリーショールーム TEL03-3796-0996）

Light Outer_
T&C SURF DESIGNS
1万584円（エフエムワイインターナショナル TEL03-3461-0444）

人気の高いコーチジャケットに、スポーティなトリムTシャツを合わせた、サーフ＆スケートなトップスコーディネイトだ

T-Shirts_
CALEE
6696円（スチュワーズレーン トウキョウ TEL03-6434-1278）

Light Outer_
REMI RELIEF
3万9744円（ユナイト ナイン TEL03-5464-9976）

いまだにトレンドとして支持されるMA-1デザインのフライトジャケット。春先らしくコットン生地の軽いアイテムを選び、白Tシャツに羽織ろう

ホワイトの
ライトアウターには
爽やかな色が
最適!





T-Shirts_
OMNIGOD
7560円（オムニゴッド代官山 TEL03-5457-3625）

Light Outer_
NIGEL CABOURN
3万240円（アウターリミッツ TEL03-5413-6957）

ホワイトのライトアウターは合わせる色を選ばない。だけど今時期の季節感に合わせて、ブルーのTシャツで爽やかにスタイリングしたい

T-Shirts_
ENGINEERED GARMENTS
1万800円（エンジニアド ガーメンツ TEL03-6419-1798）

Light Outer_
BUZZ RICKSON'S
1万8144円（東洋エンタープライズ TEL03-3632-2321）

米海軍が使用していたショールカラーのデニムカバーオール。そのミリタリーテイストに合わせて、オリーブカラーのTシャツをインしてみた

T-Shirts_
WAREHOUSE
5616円（ウエアハウス東京店 TEL03-5457-7899）

Light Outer_
REMI RELIEF
2万1384円（ユナイト ナイン TEL03-5464-9976）

柔らかい素材感のネルシャツは、春先らしくシンプルに。インナーに淡いイエローカラーのVネックTシャツを合わせてみよう



T-Shirts_
STUDIO D'ARTISAN
8424円（ステュディオ・ダ・ルチザン TEL06-6536-6328）

Light Outer_
JOE McCOY
4万1040円（ザ・リアルマッコイズ東京 TEL03-6427-4300）

柄モノが苦手な人でも使いやすいウォバッシュストライプのカバーオール。ジャケット自体にアクセントがあるので、インナーはシンプルなロゴTで！





T-Shirts_
BLACK SIGN
7884円（ブラックサイン トーキョー TEL03-6427-2788）

Light Outer_
CAL O LINE
1万7820円（ユナイト ナイン TEL03-5464-9976）

人気を集めるノーカラーデザインのワークジャケット。首回りがスッキリするので、インナーにはヘンリーネックを使いアクセントをプラス



T-Shirts_
EVENFLOW
5940円（ストックルーム TEL03-5785-1110）

Light Outer_
BACKDROP
1万3824円（バックドロップ TEL03-3464-4741）

淡いチェックが特徴のオンブレシャツ。モダンイラストアートのパイオニアである永井 博画伯のイラストTシャツをアクセントに使おう

T-Shirts_
NIGEL CABOURN
9720円（アウターリミッツ TEL03-5413-6957）

Light Outer_
ARCHΛBES
2万9160円（ラウンドバレー TEL050-8885-3897）

グラデーションがかったウォバッシュストライプのワークシャツ。ヘリテージなアイテムだけに、ヘンリーネックTシャツで時代感を意識したい



The REAL McCOY'S

TIGER STRIPE

2019

ミリタリーモチーフのシンボリックな存在としてお馴染みのカモフラージュ柄。
なかでもベトナム戦争時に多く存在したタイガーストライプは、
短い採用期間のなかでも多彩なバリエーションが存在することから、ファンが多いことで知られる。
毎年、様々な時代性のタイガーストライプを復刻させるリアルマッコイズ。
今年は数あるヴィンテージを超えるべく、"手捺染"によるハンドプリントを試みた。

Text/H.Shibayama　芝山一　Photo/E.Hennna　平安名栄一

問い合わせ／ザ・リアルマッコイズ
仙台 TEL022-397-7081　金沢 TEL076-260-7030　東京 TEL03-6427-4300　京都 TEL075-708-5456
大阪 TEL06-4391-8430　神戸 TEL078-331-0620　福岡 TEL092-738-7977
http://www.realmccoys.co.jp

The REAL McCOY'S
TIGER STRIPE

カジュアルに着こなせるフード付き。

非正規品だったタイガーストライプには、いわゆる軍服以外にも様々な民生品があった。
それを象徴するフード付きジャケットやパーティスーツなど、
ファッションシーンでも活用できる新作が揃った。



TIGER CAMOUFLAGE PARKA / PURPLE FADE

タイガーストライプを採用したフード付きジャケット。フロントジッパーには、ベトナム国旗と同じ配色のガラスビーズで作ったストラップがつく。裾にはドローコードによるアジャスターを装備。左袖にはペン差し付きのシガレットポケットを搭載している。5万1840円



The REAL McCOY'S
TIGER STRIPE

熟練した職人による手捺染（ハンドプリント）によって、今年のタイガーは誕生した。

今年のタイガーストライプで注目すべきは、
生地に施されたプリント。なんと、職人が１版ずつ手刷りする
「手捺染」によって仕上げられているのだ。



TIGER CAMOUFLAGE TROUSERS / PURPLE FADE

トラウザースは当時の仕様に限りなく近づけるため、使用する糸やパーツにもこだわっている。独立したシガレットポケットも装備されており、合計7つのポケットがある多機能パンツになっている。3万2400円

TIGER CAMOUFLAGE SHORTS / PURPLE FADE

米軍はショーツを奨励しなかったが、ベトナムでの高温多湿に耐えられなかった兵士が、トラウザースをカットしてショーツとして使っていた。そんな仕様を再現したパンツで、夏場に最適な一本といえる。2万5920円



TIGER CAMOUFLAGE PARTY SUIT / PURPLE FADE

タイガーストライプを採用したラペルドジャケットは、ヴィンテージ市場ではなかなか見られないが、スーベニア（土産）モデルとしてしばしば存在する。シンプルな装いに一点豪華主義のファッションシーンで大いに重宝する。5万9400円



Getty Images



柄の数と同じくアイテム数も豊富。

ベトナムを統治していたフランス軍が使っていたリザード迷彩をルーツに持つタイガー柄は、ベトナム戦争が長引くに従って様々な仕様のモデルが登場する



1

5

今や希少な光景となった手捺染の現場。

1.旧くから織物産業が栄えていた北関東地域では、今でも手捺染を行うプリント工場が存在する。しかし、多くがマシンプリントに頼っているため、熟練した職人が1版ずつ手刷りする光景は希少になりつつある。2.見本の生地を参考に、インクを調合。当時に色彩を忠実に再現する。3.隣にインクが写らないように、あえて間隔を空けながら色をのせていく。4.プリントする色の数だけ、こうした版は存在する。5.裏側から光を当てると、タイガーストライプと一目でわかる印刷版

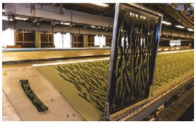




2



3



4

新作タイガーはこう着こなすべし！

ワンマイルスタイルを昇華したリラックススタイル。

COORDINATE DATA

ジャケット：TIGER CAMOUFLAGE PARKA / PURPLE FADE ／ 5万1840円、シャツ：1950s STRIPE TEE ／ 9720円、パンツ：McCOY'S SWEATSHORTS ／ 1万5120円、シューズ：USN COTTON CANVAS DECK SHOES ／ 2万1600円



COORDINATE 1

映画から教わるタイガーストライプの活躍。

タイガーストライプが実戦で着用されていたベトナム戦争。それを舞台にした映画はたくさん存在する。劇中の主人公が着こなすタイガーストライプは、どんなシーンにどんな着こなしで登場したのか。代表3作品をおさらいしてみよう。

【 地獄の黙示録 】



ディレクターズカット版や特別版など、様々なバージョンが存在する戦争映画の金字塔。主演のマーティン・シーンを始め、終始タイガーストライプがスクリーンに登場する

Getty Images

【 ディア・ハンター 】



1979年のアカデミー賞で、作品賞を含む5部門を獲得した名作。主演のロバート・デ・ニーロが、タイガーフォースとして登場する。鬼気迫る演技は今も語り草になっている

Getty Images

【 グリーンベレー 】



ジョン・ウェインが製作にも携わり、ベトナム戦争を肯定的に描いた。戦争中期に使用されていた柄を着用して劇中に登場。後にこれが「ジョン・ウェイン柄」と呼称される

Getty Images

COORDINATE 2

パーティスーツを基軸にしたリゾート感溢れるスタイル。



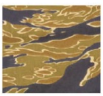
COORDINATE DATA

ジャケット：TIGER CAMOUFLAGE PARTY SUIT / PURPLE FADE ／ 5万9400円、シャツ：DOUBLE DIAMOND BAND COLLAR PULL OVER SHIRT ／ 2万1600円、パンツ：GURKHA SHORTS ／ 2万5920円、ソックス：REAL McCOY'S SOCKS 'COUNTRY' ／ 2592円、シューズ：USN COTTON CANVAS DECK SHOES ／ 2万1600円、バッグ：CANVAS TOTE BAG（LARGE）／ 1万6200円、キャップ：WHITE ARAN KNIT CAP ／ 1万800円、アイウエア：ヴィンテージ（参考商品）

タイガーパターンの系譜はいつの時代もファン心をくすぐる。

時と場所に限らず、様々なパターンが存在するタイガーストライプ。ゆえに、一概に時代の変遷ごとのムーブメントや傾向は特定できないが、ヴィンテージでは度々見受けられる法則がある。ここでは実際の生地からその一端を紹介しよう。

1966- GOLD TIGER



ジョン・ウェインタイプが隆盛したあとに登場したのが、通称「ゴールドタイガー」。その名が示す通り、着用による褪色などで緑と茶がベージュ系に変色して、それがゴールドに近い色合いに変化したことから名付けられた。この生地は、最初から米兵のために現地で生産されたものが多い

1968- GOLD TIGER ADS



ベトナム戦争が泥沼化するに従い、陣営や統制はバラバラになりつつもタイガーストライプだけは統制が取れていった。そんな中で誕生したのがADS（軍事顧問）が着用していたこの柄。黒地部分の面積が多くメリハリが効いたコントラストが特徴。ファッションシーンで再現されることも多い

1960s OKINAWA TIGER



ベトナム戦争時、プリント技術に定評のあった日本で多くのタイガーストライプ生地が生産された。黒地が多く緑部分が薄いのが特徴になり、沖縄で生産されたこの生地は多く流通した。この生地で作られたトラウザーのポケットデザインは他の生地と異なり、ジッパーも日本産のものであった

1964-'66 JOHN WAYNE



1960年代初期の時点で、すでに様々なパターンが存在していたことが知られているタイガーストライプ。この戦争時に製作され、映画『グリーン・ベレー』で主役のジョン・ウェイン扮するカービー大佐が着用していたのがこのパターン。'66年には姿を消した緑×茶パターンが印象的だ

楽園ハワイの文化史で彩られた、スペシャルなアロハシャツ。

人々を魅了して止まない永遠の楽園・ハワイ。その象徴ともいえるアロハシャツのデザインは、ハワイの伝統的な文化史に深く根付いており、その中には特に芸術性が高く、ごく稀にしか出会えない特別な逸品がある。ここではその希少なアロハシャツの魅力を完全再現するサンサーフのスペシャル・エディションを紹介しよう。

Text/A.Shirasawa　白澤亜動　Photo/A.Kuwayama　桑山章
問い合わせ／サンサーフ（東洋エンタープライズ）　TEL03-3632-2321　http://www.sunsurf.jp

TOYO ENTERPRISE



SURF EDITION

自然を崇拝する精神を表した踊り・フラ。

現在の観光的娯楽とは異なり、先史時代のハワイにおけるフラは、神々にささげる神聖な踊りであった。森羅万象すべてのものに宿る精霊「マナ」へ感謝と祈りの気持ちを表したこのフラは、文字を持たなかったハワイの人々が後世へその歴史を伝える物語であった。この伝統的神事を踊るフラガールを見事なホリゾンタル・パターンへ落とし込んで作られた1枚は、ヴィンテージ・アロハシャツのカテゴリーにおいて、高い評価を得ている逸品。このオリジナルを手掛けたのは1940年代後半に創業し、サンフランシスコを拠点にしていたアパレルメーカー“アートヴォーグ・オブ・カリフォルニア”。同社のレーベルのひとつであるアロハ・カナカ（親愛なるハワイの人々という意味）の織りネームが使われている。そしてシャツ全体に青々と生い茂るバナナツリーと、その下で踊るフラガールたちを描いたこのテキスタイルデザインを手掛けたのは、ポール・ゴーギャンと同じポスト印象派の画家ウルフギャング・ウルフ。太平洋に浮かぶ楽園ハワイの美しい情景が、アロハシャツをキャンバスに今、甦る。レーヨン羽二重／抜染プリント。2万520円





Label

Style No.

SS38202

Banana Trees

ALOHA KANAKA BY ARTVOGUE／1950年代中期



Style No.

SS38103

Hukilau

ROSS SUTHERLAND
BY SUN FASHIONS／1950年代後期

Label



SUN
SPECIAL



Getty Image



地引網を使うハワイの伝統漁法・フキラウ。

紺碧の大海原に囲まれるハワイの島々。それ故、ハワイに暮らす人々に豊かな恵みを与えてくれる海の幸は掛け替えのないもの。フキラウと呼ばれる地引網を使った伝統漁法は、1950年代に入ると観光客向けのアクティビティとしても人気を博し、観光客たちは捕った魚でバーベキューを楽しんでいた。そんなハワイならではの伝統漁法をバックパネル・パターンで描いたアロハシャツの逸品は、良質な商品のセレクトにより絶大な人気をハワイ・ホノルルで誇っていた洋品店“ロス・サザーランド”によるもの。同店がハワード・ホープ率いるシャツメーカー「サン・ファッションズ」にオーダーした作品で、麻とレーヨンの混紡糸を使い、特別に織られた生地を使用している。ヴィンテージ・アロハシャツの中でも年々入手困難となり、価格も高騰しているバックパネル・パターンの秀逸デザインとなるこの1枚は、コレクター垂涎の一着となるだろう。レーヨン・リネン・ホップサック／オーバープリント。2万520円

神々を崇め、感謝を意味するハワイアン・レイの伝統文化。

旅行者を歓迎する意味だけでなく、送る相手へ感謝や祝福の意味が込められているハワイアン・レイ。その起源は魔除けや幸運祈願、そして神々への信仰を表すものとして誕生し、先史時代からハワイに暮らす人々の精神文化として継承されている。そのレイを讃える祭典「レイデイ」が、勤労感謝の日でもあるメーデーの、毎年5月1日にやってくる。そのレイデイの始まりは1927年。詩人であり作家であり、ジャーナリストでもあったアーティスト“ドン・ブランディング”が、レイの文化をより深く知ってもらうための祝日として提唱したのがきっかけ。この日はレイの完成度を競う品評会の他に、厳しい審査のうえレイ・クイーンを決めるコンテストが行われる。この特別な一着であるアロハシャツのモチーフになっているのは、まさにそのレイデイの祭典情景。このオリジナルは1930年代のアロハシャツ史における最初期に作られた歴史的価値の高い一枚で、手掛けていたブランドは“ハワイアン・サーフ”。同銘柄は1934年に設立したパシフィック・スポーツウェア社が展開していた。レーヨン羽二重／抜染プリント。2万520円

Label





Getty Image



Style No.

SS38102

Lei Queen

HAWAIIAN SURF／
1930年代後期

日系移民文化の匂いが仄かに漂う、希少な和柄模様。

アロハシャツの起源は諸説あるが、日系移民の存在が深くかかわっているのは間違いない。彼らが日本から持参した和装の生地独特の色や柄が現地の人々や観光客には新鮮に映り、アロハシャツの黎明期には和装用の生地を使って仕立てた開襟シャツが人気を集めていた。そんな歴史的背景を持つ和柄のアロハシャツの中で、傑作と呼ばれるモデルが存在する。怒りと憂いの表情を携えた般若の面をメインモチーフとした、迫力のあるテキスタイルデザインがそれだ。当時の大手商社であった東光貿易のブランド“サン・ブラザーズ＆カンパニー”が手掛けた作品で、このように般若の面をモチーフとしたアロハシャツは数が少なく非常に稀少価値が高い。同社は輸出用の生地を扱う商社であったが、1950年代後期になると日本での縫製が盛んになり、生地ではなくシャツとして輸出する機会が増えていった。このラベルにある“YOKOHAMA JAPAN”の記載は、同社の輸出拠点となり縫製工場を建てた横浜港に由来する。レーヨン壁縮緬／オーバープリント。2万5920円

Label





Style No.

SS38105

Demon On Japan Beauty

SUN BROS & CO／
1950年代後期



TOYO ENTERPRISE

今はなき憧れのハワイ航路・マトソン・ライン。

かつて楽園の島ハワイへの観光を担っていた豪華客船による船旅。そのマトソン・ラインと呼ばれる、米国本土からハワイを結ぶ洋上の旅で使われた客船内は様々な装飾が施され、レストランで使われるメニューの表紙はユージーン・サヴェージなど当時活躍していたアーティストが手掛けていた。このオールオーバー・パターンで仕立てられた一着は、サヴェージが描いた6枚のメニュー・デザインのうちの一枚「FESTIVAL OF THE SEA」がモチーフ。当時、日本で友禅の職人がシャツ用の絵柄として描き直し、京都の捺染工場で22色もの版を使いプリントしていた。当時この生地を手掛けていたのは、日系人のイサム・タカブキ率いるアロハ貿易。戦後すぐに廃校となった小学校を買い取り、プリント工場を設立。和装用の生地であったレーヨン壁縮緬に多色のトロピカル柄をプリントし、ハワイへ輸出していた。レーヨン壁縮緬／オーバープリント。2万4840円



Getty Image



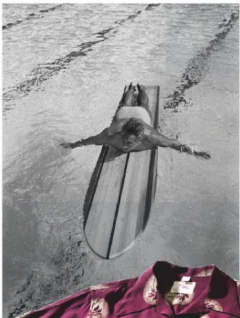
Label



Style No.

SS37862
Festival
PALI HAWAIIAN STYLE／
1950年代前期

Getty Image



ハワイ文化を世界に広めた伝説のウォーターマン。

オリンピック競泳のゴールドメダリストであり、サーフィンというスポーツを確立させたハワイの英雄にして伝説のウォーターマンであるデューク・カハナモク。自らの知名度を活かしハワイの文化を世界へ広め、発展に尽力した人物である。彼は自身の名を冠したブランドを1930年代からスタートさせ、当時、観光客向けのギフトとして人気のあったアロハシャツの地位を、ファッションアイテムとして扱われるところまで引き上げた。そのスペシャルな逸品は、アメリカ本土のメーカーが手掛けたアロハシャツならではの秀逸なデザイン。オールオーバー・パターンでプリントされたテキスタイルには、洗練された雰囲気とともに強いインパクトを放つ、モノトーンのヤシの木が大きなドットで描かれている。この作品は過去に出版されたアロハシャツ関連の書籍にも登場することのなかった、珍しいデザインである。レーヨンフジエット／抜染プリント。2万1384円

Style No.

DK37856
Wondrous Palm Tree
DUKE KAHANAMOKU ／1950年代後期



Label





AVIREXを着て、室屋選手の勇姿を目に焼き付けろ!

今年もニッポンの空に、RED BULL AIR RACEがやって来る!

今年も、9月7日（土）、8日（日）に千葉・幕張で「レッドブル・エアレースCHIBA 2019」が開催される。千葉大会も今年で5回目なのでご存知の方も多いと思うが、レッドブル・エアレースとは、世界最高の飛行技術を持つレースパイロットたちが、最高時速370㎞、最大重力加速度12Gの中、操縦技術の正確さ、知力、体力、精神力の限りを尽くしてタイムを競う究極の三次元モータースポーツ。2016年、2017年には、エアレースパイロット唯一の日本人である室屋義秀選手が千葉大会で優勝を勝ち取り、会場は大いに沸いた。今年2月の第1戦・アブダビ大会では、室屋選手はなんと優勝を勝ち取ったのだ。その室屋選手の勇姿をニッポンの空で見られる千葉大会、応援しないわけにはいかないでしょ！　そして、本誌でもお馴染みのAVIREXが今年もナショナルパートナーに決定し、レースの運営スタッフのユニフォームはすべてAVIREXが提供する。「俺も欲しいな……」と指を咥えているアナタに朗報！　なんとそのレプリカが発売されるという嬉しいニュースが入ってきたぞ。今年のレッドブル・エアレースCHIBA 2019は、コイツを着て、みんなで室屋選手を応援しようではないか！



©Joerg Mitter / Red Bull Content Pool

2017年にワールドチャンピオンに輝きながらも、昨シーズンは1勝も出来ずに苦しんだ室屋義秀選手。今年2月8、9日に開催された第1戦アブダビ大会では、強敵マルティン・ソンカとマイケル・グーリアンを退け、優勝をもぎ取った。復調を果たした室屋選手、きっとニッポンの空でも会心のフライトを見せてくれるに違いない





☆ CUSTOM MA-1

RED BULL AIR RACEのロゴマークが胸元に配されたスタイリッシュなMA-1。首元は風の浸入を防ぐスタンドカラー仕様。ネイビーカモとホワイトカモの2色展開。2万6784円



☆ HOODIE VEST

大型のポケットとフードを装備したベストは、ストリートやアウトドアでも大活躍。サイドアジャスター付きで、スタイリッシュなシルエットを実現した。1万4904円

☆ JUMP SUIT

ショートスリーブのツナギは、街着としてだけではなくDIYの作業時などあらゆるシーンで大活躍。これを着て応援すれば、パイロット気分も味わえるぞ！　2万4624円

©Mihai Stetcu/Red Bull Content Pool



☆ **MESH CAP**

今年は9月上旬に開催されるレッドブル・エアレースCHIBA 2019。残暑厳しい強い日差しが予想されるのでキャップはマスト。観戦の記念としてもおすすめ。2160円



☆ **FOOTBALL T-SHIRT**

ゆったりとしたシルエットでストリートにマッチするフットボールTシャツ。バック全面にブロック体の書体が配され、デザイン性も高い意欲作。7020円



☆ **PONCHO**

専用のケースに小さく収納できる便利なポンチョ。これさえあれば、レース観戦中の突然の雨でも安心だ。普段からカバンに忍ばせておきたい。2700円



☆ **MILITARY SHIRT**

スナップボタン仕様のミリタリーテイスト溢れるAVIREXらしい1着。ホワイトのさりげないカモフラージュ柄がアクセントになっている。ネイビーもあり。1万584円



☆ **ZIP POCKET T-SHIRT**

RED BULL AIR RACEのロゴマークが胸元に配されたスタイリッシュなMA-1。首元は風の浸入を防ぐスタンドカラー仕様。ネイビーカモとホワイトカモ、ホワイトの3色展開。6480円



☆ **TOTE BAG**

レッドブル・エアレースだけでなく、様々なイベントで重宝するナイロントートバッグ。ファッションを選ばない合わせやすさも◎だ。3780円

INFOMATION

RED BULL AIR RACE CHIBA 2019 AVIREX POP UP STOREがオープン！

レッドブル・エアレースCHIBA 2019の開催に先駆けて、全国のAVIREX直営店でポップアップストアがオープンした。ここで紹介したアイテムを購入することができるぞ。レッドブル・エアレース関連のアイテムは、AVIREXの直営店とAVIREX公式オンラインストアで購入できる。是非チェックしてみて！

AVIREX SHOP

渋谷 / TEL03-3461-7705
札幌 / TEL011-209-5165
心斎橋 / TEL06-6214-2013
新宿 / TEL03-5367-2013
名古屋 / TEL052-249-7120
福岡 / TEL092-263-2321

※その他、全国のAVIREX SHOPで取扱い中。

http://www.avirex-usa.com/rbar/collabo.html

アメカジショップヒノヤが上野・アメ横から紡いだ70年の歴史。

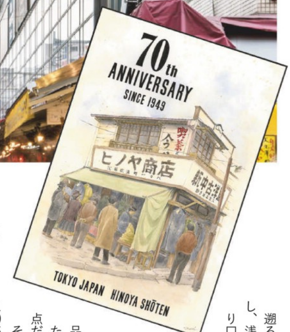
なんと
2019年で
創立70周年！

HINOYA
70th anniversary

戦後の闇市で、米軍の放出物資やアメリカの輸入雑貨、ジーンズが集まったことでアメリカ文化の発信源となっていたアメ横。そのような地でアメカジの名店として70年も走り続けてきた名店といえばヒノヤ以外にない。その長きにわたる歴史と、至極の周年コラボを見ていこう。

Text/Y.Yoshida　吉田佳央、A.Shirasawa　白澤亜動　Photo/ Y.Yoshida　吉田佳央、A.Kuwayama　桑山章、M.Nakamura　中村光明（Tryout）





創立70周年の記念アートは、
創立当初のヒノヤの店頭を描いたイラスト。

創立して70年のメモリアルイヤーを記念して特別制作したアートがこちら。アメリカ軍の放出品を扱う前は今川焼屋だったというのも、ヒノヤ商店の看板に隠れた建物の2階部分を見れば一目瞭然。創業したての頃にも関わらず多くの人お客で大盛況だ

遡ること70年前、新潟から上京し、浅草通りに面した東本願寺入り口の角で今川焼店を営んでいた〝ひのや〟。しかし、その周辺にあった米軍放出品を扱うお店が大きな話題になっていたことを機に、先代社長の新保金吾が今川焼店をたたみ、輸入を中心とする軍の放出品などを取り扱うようになったことが、このショップの原点だ。

そこから度重なる移転ののち、1959年に現在のヒノヤ本店となるお店が上野にオープン。1968年には株式会社ヒノヤを設立し、米軍放出品に限らずアメリカの輸入品を多く取り扱うようになっていった。ここからリーバイスを中心としたジーンズも輸入するようになったのだが、店舗の運営も次第にリーバイスと軍物、アメリカ輸入の洋服が中心となっていったことで、〝アメカジ〟ショップとしてのスタイルが確立していった。

そうして迎えた'90年代では、アメカジファッションの一大ブームをド真ん中で感じ、その立役者としてシーンを支え、多くの人たちの心を掴んできた。そして今は当時学生だったお客さんが、子供を連れて買い物に来てくれると当時を知るスタッフは話す。そこには長年の歴史で積み上げたヒノヤだけの信頼が存在していた。





HINOYA

歴史が生む揺るぎない信頼
キング・オブ・アメカジの名店。

1959年に現在のアメ横・御徒町駅前通りに移転。そこから60年にわたり良質なアメカジファッションをエンドユーザーに提供し続けているヒノヤ本店。品揃えの豊富さはもちろん、足を運べば博学のスタッフが優しく出迎えてくれる。上野と言うより、日本で"アメカジ"といえば外すことができない名店だ。





ヒノヤの店頭には、いつの時代もフライトジャケットやスカジャン、季節物とともにこのようにジーンズが陳列されている。アメカジの爆発的ブームが去り、他店がカジュアル色を前面に打ち出した店舗に変わってもそれは揺るぎない。そのようなポリシーが、ジーンズショップとしてのブランド確立の一端を担っている

SHOP DATA
東京都台東区上野 6-10-14
TEL03-3831-9822
10 時～ 20 時 30 分　無休
http://hinoya-ameyoko.com/hinoya

70th
HINOYA
ANNIVERSARY

軍放出品から始まりアメリカ衣料の輸入、そしてアメカジブームを支えた立役者。

別注アイテムだけにしか付属しません!



創業70周年を記念した製作したブックレット。中にはヒノヤの歴史が記されている。別注商品を購入するとセットで付いてくる



昭和26年頃に使用した上野警察署の印が入った販売許可看板。闇市の時代に所有していたのは信頼のあるお店の証



昭和32年に発行された東京都公安委員会からの古物商許可証。アメリカ軍の放出品を古くから取り扱っていたという何よりの証拠

ヒノヤプラスマート店長
三浦光次さん

'90年代にはヒノヤ本店の店長を務めていた、勤続およそ30年の大ベテラン。アメカジブームの頃からスタッフとしてシーンを見続けてきた生き字引。ジーンズに関する知識と経験、こだわりは他の追随を許さないほど





現在の社長である新保洋治氏の若かりし頃。隣には先代社長の新保金吾氏の姿も。店頭に立っているのは先代の社長の奥様、新保ミワ氏。高度経済成長期におけるヒノヤの成長が垣間見える貴重な写真だ



ヒノヤが検閲用につけていた帳簿の古物預かり帳。創業当時の顧客データなどが記されており、健全な経営であったことが確認できる

“選ぶ”楽しさを与え続けたい。時代に合わせて進化したアメカジを提案。

ヒノヤの歩みは、常に新しいことへのチャレンジの連続だ。近年ではオリジナルブランドのバーガスプラスがその最たる例と言える。

そもそものスタートは、'90年代後半にリーバイスが製造をやめたモデルや、リーバイスに足りなかったものを補うためのものだった。ヒノヤにしてもリーバイスのジーンズは売り上げの8割を占めていたため、なくなってしまうのならば作ってしまおうというのも自然な流れ。長年の販売歴から製造のノウハウも持っていたため、満を持してバーガスプラスをスタートさせた。

しかし当時はジーンズプロショップが減り、カジュアルショップへ移行する時代。最初はなかなか売り上げを立てるのに苦労したとのこと。だがそれもチノパンのヒットで巻き返し、さらに世の中の流れから、小売のオリジナルアイテムからひとつのブランドへ昇華させていくチャレンジを試みた。高品質なものを適正な価格で提供することにこだわり、ブランディングを再構築。トータルコーデができるブランドへと成長を遂げ、他の王道アメカジブランドと肩を並べるほどの急成長を遂げた。

こうして多様化する時代の変化に呼応し、ユーザーへ多くの選択肢を与え、選ぶ楽しさも同時に提供するなど進化が止まらないヒノヤ。これからも新たなアメカジを我々に見せてくれることだろう。



ジーンズの歴史と共に店を紹介された業界誌。

多くの雑誌を知ってもらうために製作された非売品の業界誌。ファッション以外にも様々な情報が掲載されており、ヒノヤは日本におけるジーンズの第一人者として掲載されている

日本における
ジーンズとヒノヤの
歴史がココに。



ヒノヤ新時代の象徴バーガスプラス。

アメカジの世界においても必ずある流行り廃り。そこに順応するには、やることも売るものも変えなければならなかった。今やものづくりも販売と同じ重要なファクターだ



懐かしさ溢れる東京の一瞬の煌めき。

薗部澄の写真集『追憶の街 東京』。昭和22年から昭和37年までの東京の街を写しており、占領下からの復興、成長し続ける高揚感、東京オリンピックまでの懐かしい東京の一瞬の煌めきの中に、ヒノヤの姿が収められている

ヒノヤの歴史を受け継ぐ兄弟店の存在。

今まで時代に合わせて様々なことにチャレンジしてきたヒノヤ。それらを形にしたのがこれらの兄弟店達。どこも独自のカラーと姿勢を打ち出した、個性溢れるショップばかり。

HINOYA NAMBA PARKS



関西におけるアメカジの発信基地。

本店同様シュガーケーンやバズリクソンズ、ウエアハウスにバーガスプラスといったアイテムが店内を彩る。長年に歴史に裏打ちされた上質なセレクトは大阪の地でも揺るぎない安定感を見せている。

SHOP DATA
大阪府大阪市浪速区難波中2-10-70 なんばパークス 4F 内
TEL06-6684-9299　11時～21時　無休
http://hinoya-ameyoko.com/hinoya

HINOYA PLUS MART



既存のヒノヤの一歩先をゆくショップ。

バーガスプラスなどと同様に“プラス”と言う言葉が付け加えられたプラスマート。読んで字のごとくステップアップや一歩先にと言う思いを込め、さらに踏み込んだアメカジを提案しているショップ。

SHOP DATA
東京都台東区上野 6-10-22　TEL03-3833-2577
10 時～ 20 時 30 分　無休
http://hinoya-ameyoko.com/hinoya

HINOYA ONE



他店と一線を画す独自のセレクト。

ジーンズを柱とした昔ながらのコアなアメカジスタンスが特徴のヒノヤではあるが、この ONE はそこに変化を加えたものも取り扱う。時代の流れに応じた新しいチャレンジは、まずここで具現化される。

SHOP DATA
東京都台東区上野 6-10-16　TEL03-3831-0385
10 時～ 20 時 30 分　無休
http://hinoya-ameyoko.com/hinoya

刺し子生地の
経年変化が
楽しみな逸品！









Soundman×HINOYA

70周年記念ハリントンジャケット"ルークス"

サウンドマンが展開する人気アイテムであるハリントンジャケットの"ルークス"をベースに、インディゴ刺し子生地を使用した70周年記念のヒノヤ別注アイテムが登場。生地の段階で特殊な加工を施した絶妙な色落ち感の刺し子生地は、これからの経年変化が楽しみな逸品だ。3万9960円

70th
HINOYA
ANNIVERSARY

ヒノヤ創立70周年を記念したスペシャルな別注アイテム。

日本におけるアメカジ黎明期からシーンを見守り、そして牽引し続けるヒノヤ。今年、その節目となる70周年を迎え、それを記念したアニバーサリーアイテムが多数リリースされるぞ。豪華ブランドとの共作に要注目だ！

70周年に相応しい
ヒノヤ別注だけの
シャープシルエット。

OLD JOE×HINOYA

70周年記念
3ポケットチョアジャケット

ミッドセンチュリー期のUS.NAVYのプロダクツからインスピレーションを受けて製作された同ブランドのカバーオール。今回は70周年記念の限定アイテムとして、タテ糸にトップグレーの糸を使った10ozサマーデニムとなっている。3万1320円









SUGAR CANE×HINOYA

70周年記念ジーンズ

シュガーケーンが展開する砂糖黍デニムをベース生地に選び、砂糖黍デニムでは生産されていない細身のシャープシルエットを採用した、70周年に相応しい特別なジーンズ。ウォバッシュ生地のスレーキや、特別仕様のレザーパッチなど見所満載。2万1384円









ヒノヤ"らしさ"を落とし込んだ特別仕立ての逸品たち。

BLUE BLUE× HINOYA

70周年記念インディゴドビージャケット

BLUE BLUEブランドで過去に発売された人気モデルを、70周年記念モデルとして特別に復刻。生地表面に凹凸のあるインディゴドビー生地ならではの経年変化を楽しめる。ストレッチ素材を採用し、3シーズン着用可能。2万8080円







maromon× HINOYA

70周年記念コラボレーションTシャツ

日本の伝統を豊かな感性でデザインするブランドの磨紋が製作した、70周年限定のスペシャルTシャツ。さり気なく描かれたパンダやサクラなど上野を連想させる意匠が可愛らしい。S,M,Lサイズ／4536円、XLサイズ／4860円







70th
HINOYA
ANNIVERSARY

BURGUS PLUS× WAREHOUSE

Lot.880 2ND-HAND

リアルな色落ち加工に定評のあるウエアハウスのオリジナルデニム生地である2ND-HANDを使ったバーガスプラスとのコラボジーンズ。裾上げいらずのジャストレングス仕様で、美しいナローシルエットを表現した。2万6784円







MOMOTARO JEANS× HINOYA

70周年記念ジーンズ

桃太郎ジーンズに別注を掛けた70周年記念ジーンズは、同ブランドのLot.0105ナローテーパードジーンズを基に製作。黄金の刺繍糸を使った家紋入りのポケットデザインや、特別仕様のレザーパッチなど豪華仕様だ。2万5920円







語りどころ
満載の
別注ジーンズ!

70周年記念の限定アイテムだけに、売り切れ必至！



BURGUS PLUS

70周年記念 Lot.770 バナージーンズ

バーガスプラスの定番ジーンズであるLot.770をベースに、Codswallop artworksがデザインを手掛けた「バーガスプラスのバナーデザイン」をレーザープリント。超少量生産のスペシャルジーンズとなっているぞ。3万2400円



REMI RELIEF×HINOYA

70周年記念Tシャツ

レミ・レリーフの人気デザイン“おじさんシリーズ”から、ヒノヤ別注デザインとして“アメカジおじさん”が誕生。ミリタリーやジーンズ、スウェットなどを着用したおじさんをコミカルに描いた完全オリジナルだ。9504円



設立年である
“19”と“49”の
ナンバリング入り！



HOLLYWOOD RANCH MARKET×HINOYA

70周年記念 ストレッチフライスTEE

1995年の発売以来、同ブランドのロングセラーアイテムとして親しまれているストレッチフライスTシャツ。70周年記念として、袖部分にブランド名の“H”を刺繍した別注カラーでオーダーした。各4860円



Fritter×HINOYA

70周年記念ファティーグハット

旧い生成りデニムを解体し作製したヒノヤ別注カラーのファティーグハット。生地を裏使いで使用することで、セルビッジが程よいアクセントになった。リメイクならではの異なる表情に注目。9180円



HERITAGE LEATHER Co. ×HINOYA

70周年記念ミリタリーファブリック トラベルポーチ

デッドストックで発見されたチェコ軍のミリタリーテントを、米国のヘリテージレザーの工場に持ち込み作成したトラベルポーチ。1点1点全て異なる表情に仕上がっているのが特徴だ。1万8144円

WAREHOUSE&CO. AUTHENTIC PRODUCTS

“自然なムラ糸”と“希少な編み機”は ウエアハウスのTシャツに必要不可欠。

今回のテーマはウエアハウスのＴシャツが持つムラのある生地、
つまりはヴィンテージ感のある風合いの核心に迫るべく、
紡績工場と生地工場を訪れた。

Text/K.Sakamoto 坂本桂樹　Photo/S.Tsuji　辻茂樹　J.Arata　アラタジュン

問い合わせ／ウエアハウス札幌店 TEL011-280-2888　ウエアハウス東京店 TEL03-5457-7899
ウエアハウス阪急メンズ東京店　TEL 03-6252-5421　ウエアハウス名古屋店 TEL052-261-7889
ウエアハウス大阪店 TEL06-6312-7789　ウエアハウス北堀江店 TEL06-6534-7889
ウエアハウス福岡店 TEL092-741-7899　http://www.ware-house.co.jp

Vol.43
T-Shirt



＼ 目指したのはこの風合い！ ／

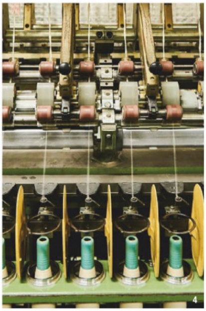


'40～'50年代頃のＴシャツ特有の凹凸感のある生地を再現。この生地を忠実に再現するべくウエアハウスは徹底的に分析した





1. 紡績工場である大正紡績の倉庫には世界中から綿花の原料が集まる。この中からWHのTシャツに適した弾力感のある綿を厳選して使用。**2.** 糸になる手前の粗紡と呼ばれる工程。すでに糸状ではあるが次の工程で更に細く仕上げる。**3.** 精紡機にそなわるリング（銀色のパーツ）が回転することで糸に撚りをかけていく。これがリング糸の由来となっている



4. 紡績の終盤である精紡工程。この時に糸を送り出す2つのローラー（写真上部の茶色のパーツ）の回転数に差をつけることで、自然なムラ糸を作り出すことが完成した

　ウエアハウスカンパニー（以下WH）が10年以上、定番で作り続けているポケットTやフリーダムTなどは生地にうっすらと凹凸感があり、光にあたるとうっすらと横段の陰影を生むことから、通称「シャドウボーダー」と呼ばれている。その魅力は何といっても生地の持つ独特の風合いにある。一般的にTシャツは染み込みやフロッキー、ペンキなどでプリントの風合いに注目されがちだが、WHはボディの生地特有の風合いがあるからこそ、プリントの経年変化と相まって、ヴィンテージさながらの雰囲気を生み出すというわけなのだ。

　そんなWHのTシャツの全貌を知るべく、生地を構成する3大要素である“綿”“糸”“編み”について徹底的に取材を行った。まずはWHがTシャツを作る上で目指したものは、どのようなものなのかを、広報担当の藤木さんに尋ねてみた。

「Tシャツは肌着から発展したもので、'40年代にはミリタリー、'50年代にはアスレチックウエアとして広がっていきました。その中で我々が最も魅力を感じたのが'50年代のTシャツです。特に、この年代特有の独特の横段を持つ生地の風合いを再現するべく、ヴィンテージの生地の研究に取り組みました」

　彼らが行ったのは、まずは原綿の選定。自然な波長のムラ糸を作るためには、通常よりも弾力のあるコットンを選ぶ必要があった。膨大な品種の綿花から選りすぐり、最適なコットンに辿りついたのだ。

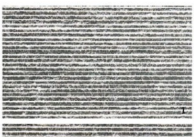
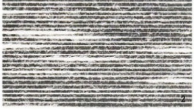
　次に行ったのはムラ糸の再現。前述のヴィンテージTシャツが持つ自然なムラ糸は、当時の紡績技術が未熟だからこそ生まれる副産物。それだけに現代の技術を用いて、そのムラ糸を再現するには至難の技なのだとか。しかし紡績工場との研究を重ね、太い部分（8番）、細い部分（19番）が不均一に表れる自然なムラ糸（12・5番）を作り出すことに成功したのだ。

　次のステップではこのムラ糸の質感を、そのまま生地にすることができる編み機が必要となる。そこでWHはTシャツのルーツを再度考察したという。

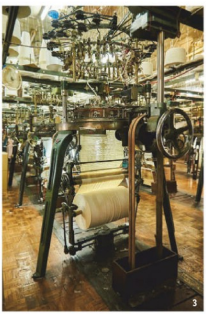
「肌着としてのTシャツの時代からアスレチックウエアに至るまで、太い糸を使用した生地が多く存在していました。そこで'60年代ごろに稼働が始まった、日本製のシンカー編み機に注目したのです」

　WHが使うシンカー編み機は本来フライスの肌着など太い糸と使った両面編み用として稼働していたものだが、あえて太い糸でTシャツの天竺生地が編めるよう片面編み機に改造。そのため自然なムラ糸の特性をそのまま生かした生地にすることが可能となったのだ。

　Tシャツを構築する様々な要素の研究成果の積み重ねにより作られるWHのシャドウボーダー。その再現力はデニムと同じぐらいの熱意が詰まっていた。

1. WHのムラ糸を1本ずつ横方向に並べたもの。よく見ると細い部分と太い部分が混ざり合っている。**2.** 一般的なムラ糸は、太い部分が極端に強調される。この生地ではWHのシャドウボーダーは作れない




3. 太い糸で片面編みができるように改良した津村メリヤスのシンカー編み機。12本の糸で編まれた生地は下のローラーで巻き取られていく。**4.** 編み機に備え付けられたライトに照らされたWHの生地。ヴィンテージ感のある自然なシャドウボーダーを生み出している

Warehouse

Lot.4601 Pocket

前ページで紹介した生地を採用しているため、横段のようなムラが浮かぶのが特徴。極端に前下がりの現代的なネックラインではなく、フライスにパイピングを噛ませる事で強度を保ちながら、着込むほどにネックラインが緩み自然な前下がりが生じる。単糸で編まれた生地は斜行するため、ポケットも追従して斜行していく。5940円



ヴィンテージと同じく、経年変化により生地が斜行していく生地。胸のポケットもそれに伴い斜めに歪んでいく



フライスにパイピングを噛ませたネックラインは、着込むほどに独特のアタリが生まれるのが特徴的



杢グレー



スミクロ



オフ



スモーキーピンク



サルファイエロー



ダークオリーブ



ネイビー

Warehouse

Lot.4601 Henley Neck

ワークシャツの首から見えるヘンリーネックは、ジーンズで言うところのベルトのような存在。肌着としての歴史が長く、ウールやコットン裏起毛の重厚なものも存在している。吊り編み機より希少な編み機を使い、スラブ感のある糸で編まれたボディは独特の風合いを生み出し、着込む程に肌に馴染むのが特徴である。6480円



杢グレー



クラシカルな雰囲気が残る前立て部分には、ネコ目タイプのボタンを使用しており、生地とともにクラシックな佇まいを演出



フライスにパイピングを噛ませたネックラインは、着込むほどに褪色し、独特のアタリが生まれるのが特徴である



スミクロ



オフ



ナスコン



ダークオリーブ

Warehouse

Lot.4048 Freedom



オフ

ウエアハウスの定番として知られるラグランのフリーダムTシャツは、肩まわりが動かしやすいため、ストレスなく着られるのが特徴。また特徴的なショルダーラインは、着用することでネックラインが自然に広がり、着込まれた古着のような風合いを生み出していくため、一枚で着用してもサマになる。6156円



肩まわりの動きを高めるために生まれたフリーダムスリーブを採用しているため着用ストレスも少ないのが特徴



ネック部分はロックミシンで縫製しているのが特徴。経年により生地と縫製糸の色にコントラストが生まれる



スミクロ



杢グレー



ネイビー



ボルドー

Warehouse

Lot.4601 V-Neck

定番のTシャツラインナップに新たに加わったVネックタイプ。程よく角度の付いた首まわりは'70年代らしい雰囲気を持ち、夏らしい装いを演出してくれるのだ。カラバリも豊富なので気分に合わせて選びたい。



生地は他のボディと同じく、改良を施したシンカー編み機で作られた生地を採用。筒状に編まれているため側面に縫製がないのが特徴



鋭角な角度を持ったネックライン。リブが重なり合っているのも特徴的。縫製部分は裏から布が当てられており、スムースな着心地を実現している



杢グレー



オフ



ナスコン



スモーキー
ピンク



サルファ
イエロー



スミクロ

WAREHOUSE&CO. COLUMN

新作のDDシリーズ大戦モデルを語りつくす。

ヴィンテージの個体をそのまま再現するウエアハウスのDDシリーズから新作が登場した。第二次大戦中に作られた通称“大戦モデル”から次のモデルへと移行する1945 ～’46年という短い期間に作られたモデルを徹底的に再現している。今回はウエアハウスの藤木さんと本誌副編集長の三浦が、新モデルをとことん語りつくす。

Photo/ J.Arata　アラタジュン　問い合わせ／ウエアハウス札幌店　TEL011-280-2888　ウエアハウス東京店　TEL03-5457-7899
ウエアハウス阪急メンズ東京店　TEL03-6252-5421　ウエアハウス名古屋店　TEL052-261-7889　ウエアハウス大阪店　TEL06-6312-7789
ウエアハウス北堀江店　TEL06-6534-7889　ウエアハウス福岡店　TEL092-741-7899　http://www.ware-house.co.jp





（右）Warehouse 広報
藤木将己さん

ウエアハウスの広報として本誌にも度々登場する名物プレス。ヴィンテージに詳しいのはもちろんのこと、時代背景のカルチャーまでも知りつくす膨大な知識の持ち主

（左）Lightning 編集部
ランボルギーニ三浦

前職は有名古着店のバイヤーだったということもあり、ライトニング随一のヴィンテージの知識を持つ副編集長。ヴィンテージに特化したムック本も多数担当している

ヴィンテージ好きによる、新作大戦デニム対談。

藤木 ついに完成しましたよ、三浦さん！

三浦 おぉ、噂には聞いてましたが遂に出るんですね。しかも'45年、'46年ってとこも、一番アツい年代じゃないですか。

藤木 そうなんです。過渡期ならではのディテールが盛りだくさんなヤツです。

三浦 戦中の簡素化された仕様と黄金期が始まる'47年モデルの仕様が混在しているから、ヴィンテージ市場も凄い人気ですよね。DDシリーズってことは、この個体のヴィンテージサンプルがあるってことですか？

藤木 ありますよ。パターンから縫製仕様まで完全再現です。

三浦 いやぁ、凄いなぁ。あれ？でもこの生地って今までの大戦のデニムじゃないですよね。なんか違うような……。

藤木 さすが！ 実はこのモデルのために製作したんですよ。

三浦 それは贅沢！

藤木 実際に大戦中のヴィンテージデニムを数値で表すとムラのあるタテ糸は6・6～7番なんです。WHのバナーデニムの経糸は7番だから微差だけどやや糸は太い。それを洗うことで、ギュッと糸が締まって14オンス強になるんですよ。

三浦 そんな微差でも触ると違いがわかるもんですね！ このワンウォッシュ生地の感じが、大戦デニムそのものですね。指に引っかかる感触が、僕が古着店で扱ってたデッドストックの大戦モデルとソックリなんですよ。正直、感覚的なことなで上手く言えないんですけどね。

藤木 今回もウチの代表は、かなり気合入ってましたからね！ ちなみにインディゴもかなり濃くしているんです。しかも糸が太くなってる分、さらに糸の芯がハッキリ白く残ってる。

三浦 ふんふん。だからこんなに黒っぽい染まり具合なんですね。これもやっぱりインディゴだけで染めてるんですか？

藤木 もちろん。合成インディゴ100％で染めています。ちなみに堅牢度（色落ちのしにくさ）も上げてるんです。

三浦 と、いいますと？

藤木 太い糸に色を濃くしつつ、堅牢度を高めてあげて、中白をしっかりと残しているから、藍と白の境界線がハッキリするんです。だから穿きこんでタテ糸が削れることで、メリハリの強い色落ちをするというわけなんです。

三浦 まさに大戦デニムらしい色落ちをするんですね。まぁ終戦の45モデルも、戦後直後の46モデルも、それが一番の魅力ですもんね。

藤木 そうなんですよ～。いやぁ嬉しいなぁ。わかってくれる人がいて（笑）ちなみにディテールもかなり忠実なんですよ。

三浦 気付いてました。超ヤバいっす（笑）

藤木 でしょ！

三浦 前立ての切りっぱなしのパーツや、バータック付きの隠しリベットもかなりコアなディテールですが、個人的には45モデルのコインポケットに〝返し〟と呼ばれる縫製も再現してるとこかな。補強に次ぐ補強が施されている45モデルならではの仕様ですね。

藤木 普通は気付かないよ、こんなとこ（笑）もっとタックボタン裏が丸いとか、そういうところでしょ。

三浦 そこも十分凄いです。わざわざオリジナルで作ってるんですよね。でも、ここまでやるという姿勢はWHならではですね。

藤木 ウチの代表も喜びますよ。気付いてくれた人がいたって。

三浦 いやぁマジで凄いです。どっち買おうか迷いますねぇ。

藤木 え、二本とも買ってくれるんじゃないの？

三浦 そう来たか～（笑）



新たに開発した大戦デニムの生地。タテ糸を限界までインディゴで染め上げているが、中心はハッキリと白く残っているのが特徴



「このペンキステッチの掠れた風合いに脱帽。デッドストックから一度洗って保管されたようなイメージで、点線で表現されたプリント具合も完璧すぎる」と三浦談





左／大戦モデルにあるイレギュラーな部材まで再現しているというファン垂涎のディテール。右／バックポケットに入る飾りステッチもヴィンテージの個体に倣って下気味に入るのが特徴。「独特のバックポケットの形に対して、低めに入る飾りステッチも魅力ですよ」と藤木さんならではの玄人コメント



DD-series

Lot.1003SXX 1945model

終戦前後に作られた1945年モデル。バックポケットのペンキステッチなど大戦中の仕様を色残しつつ、黄金期へと繋がるディテールが随所にみられるため、過渡期ならではのユニークな個体を再現している。新開発の6.7番×6.6番の糸を使ったデニムや、忠実な縫製仕様も注目すべきポイント。2万9160円



大戦モデルのアイコニックなディテールであるペンキステッチが掠れた状態を見事に再現している

DD-series

Lot.1003XX 1946model

終戦後の1946年モデルの個体を再現したDDシリーズの新作。黄金期のディテールの割合が高まりつつも、戦中モデルの仕様が多く残っているヴィンテージの個体を新デニムで再現。ただし縫製仕様は僅かに異なっているため、この年代ならではの独自の表情が生まれている。2万9160円



バックポケットの飾りステッチもこの年代から復活している。ポケットの下方にあしらわれているのもヴィンテージの個体に倣ったもの



戦中モデルとのディテールを徹底比較！

戦中モデル	Lot.1003SXX 1945model	Lot.1003XX 1946model



戦中はコインポケットのリベットが省略されるため、縫製に“返し”を付け補強。翌年よりリベットは復活するが'45年は返しアリ、'46年では返しナシ



隠しリベットは3本とも鉄製を採用。戦中は隠しリベットの上部の“裏カン”と呼ばれるバータックが省略される。'45～'46年ではバータックが入る



戦中はドーナツボタンに対し小ボタンはロゴ入り。'45&'46年ではブランドロゴボタンに戻る。V字のステッチは角度が異なり、バラエティに富む



戦中から戦後モデルまで統一して使用されているタックボタンの裏部分。角が丸くドーム状となるのが特徴で'47年以降は新たな仕様へと変わる



戦中モデルはヘリンボーンなど、あらゆるコットン生地が使用されたポケットスレーキ。一部例外もあるが、'45&'46モデルではスレーキに戻る



戦前モデルでは股部分にリベットが穿たれるが、戦中に省略され代わりにバータック処理がされる。'45&'46モデルでも戦中モデルの仕様を継続



小股の処理に巻縫いがされていない戦中モデルと同様の'45&'46モデル。後に小股の処理は巻縫いに。前立て裏の生地のロック縫製も同様である

pure blue japan

春のインディゴアイテム最前線。

pure blue japan® INDIGO通信 VOL.40

インディゴ染めに特化したモノ作りでいつも楽しませてくれるピュアブルージャパンから
春のコーディネイトにおすすめの新作をピックアップ。糸の状態からインディゴ染めし、
その糸で織り上げた、いわゆるインディゴ先染め生地のバリエーションはこの春も豊富。
どれも先染めならではの経年変化が楽しめるので、ファッションだけでなく、
プロダクツを育てることを第１とする愛好家にもうれしいアイテムばかり。
この春から着込めば、来年の春にはきっとあなただけの色落ちをしたアイテムへと成長してくれる。

Text/S.Koike 小池彰吾　Photo/A.Kuwayama　桑山章
問い合わせ／ピュアブルージャパン原宿店　TEL03-3408-6644　http://www.purebluejapan.jp

THEME_1

Denim Jacket

春先のアウターとして大活躍するのがデニムジャケット。デニムパンツとセットアップでコーディネイトするだけでなく、ワークやドレッシーなスタイルにも自然と調和する万能アイテムである。もともとはワークウエアとして生まれたデザインだけど、5ポケットデニムと同様にファッションアイテムへと進化した。ヴィンテージスタイルの通称セカンドタイプと、よりファッション性の高いサードタイプがそれぞれの生地でラインナップする。



春といえば
大活躍の
アイテム。



糸の中心までインディゴに染まっていないタテ糸をさらにブラックで染めることで生まれた青みのあるブラックデニム。タテ糸はカラーが3層になっている。生地は18オンスとしっかり系



6092-IDBK

TYPE2 Indigo Black

6093-IDBK

TYPE3 Indigo Black

タテ糸はインディゴ染めのあとにブラックにオーバーダイし、ヨコ糸はブラックの糸を使って織り上げているので、ブラック、インディゴ、白という3段階の色落ちが楽しめるという素材。通常のカラーが2層のデニムとはひと味違った表情が楽しめる。各3万4560円

素材の違いで楽しめるデニムジャケット。



インディゴの
深い青みを
楽しめる。

通常はヨコ糸が白いところをタテ糸同様にインディゴ染めすることで、真っ青な生地に。生地は旧式の力織機で織られているのでセルビッジ付き。タイプ3にはハンドウォーマーポケットが付いている



6092-DIN TYPE2 Double Indigo
6093-DIN TYPE3 Double Indigo

タテ、ヨコともにインディゴでロープ染色した糸で織り上げたデニムは真っ青の生地感。縫製糸もブルーを使っているのでワントーンになり、しっかりとした生地ながらすっきりとコーディネイトできる大人のインディゴジャケット。色落ちしたときの雰囲気も独特。各3万4560円

着心地抜群。
パイル素材で
インディゴ染め。



綾織りのタオル生地はインディゴ染めのため、デニム同様、着込んで洗濯を繰り返すことで色落ちする。通常のデニムとはまた違った風合いを楽しめるファッション性の高い素材だ



6098 Towel Denim TYPE2
6099 Towel Denim TYPE3

インディゴ染めした糸で綾織りのパイル生地にすることで生まれたタオルデニムという異色の生地。肌触りや吸水性が高いので、春先に重宝すること間違いなし。厚手のバスローブを着ているかのようなソフトな着心地はきっとクセになる人も多いのでは？　各2万8080円

pure blue japan INDIGO通信 VOL.40



たくさんの
生地やデザインが
この春登場!!

THEME_2

Shirts

春先はインナーというだけでなく、初夏までは大活躍する長袖シャツは何枚持っていても重宝する。今季もヴィンテージ感のあるデザインからベーシックなスタイルまで多くの生地でリリース。インディゴ染めの生地を中心に、永く付き合えるアイテムだけに、お気に入りのスタイルを見つけたら生地違いでそろえることも可能。どれもデニムやチノパン、それにミリタリーパンツなどにも合わせやすいスタンダードなアイテムばかりなのもうれしい。

2201

8oz. Selvedge Denim Chinstrap Work Shirt Indigo

よりワークテイストを重視したいならデニムシャツがある。左右非対称のポケットやトリプルステッチ、それにメタルボタンなど見どころ満載のデザインになっている。1万9440円



セルビッジ付きの8オンスデニムは、前立て裏やサイドのマチ部分にセルビッジを使っていることで確認可能。腰部分には刺しゅうマークが入る



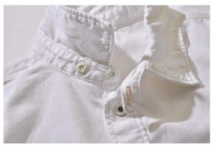
旧きよき
ディテールを
現代っぽく。



2202

4.5oz. Double Gauze Chinstrap Work Shirt

男らしいワークシャツのディテールながら素材は肌触りの良いダブルガーゼを採用。どんなデザインでもストレスフリーの着心地を重視したい人にうってつけの1枚。1万6200円



戦前のワークシャツに見られたチンストラップを装備。クラシカルなディテールながらホワイトのガーゼ素材はさわやかな印象を与えてくれる

生地もデザインも、それぞれに特徴あり。

2202

6oz. Gauze Denim Chinstrap Work Shirt

一見デニムのように見えるインディゴ染めのガーゼ素材をヴィンテージ感のあるワークシャツのデザインで再構築。見た目は肉厚に見えるがガーゼ素材なので、軽い着心地。1万9440円



ヴィンテージ感を演出する左右非対称のフロントポケットには、現代では失われた懐中時計用のポケットを装備。外側はペンポケットになる





よく見ると
インディゴが
フェードしてる。

2203

Sunburned Indigo Check Shirt C/#1

インディゴ染めの糸を使って織られた大柄のチェック生地をスタンダードなシャツにするだけでなく、そこに日焼けしたような独特の加工を加え、買ったときからユーズド感が味わえる。2万1600円



うっすらと肩部分などのインディゴをフェードさせた加工は、いわゆる汚し系の加工とは違ったスタイルなので、キレイめなスタイルにも似合う

2201

8oz. Selvedge Denim Chinstrap Work Shirt Black

8オンスのセルビッジ付きブラックデニムを採用したワークシャツ。トリプルステッチやチンストラップなど、往年のディテールを現代のシルエットで演出している。1万9440円



裾のマチ部分と前立て裏に生地のセルビッジ部分を使用。ちょっとした部分だが、ヴィンテージ感を大事にする人には重要なディテールだよね



ブラックデニムも
その経年変化を
楽しみたい。



2203

Sunburned Indigo Check Shirt C/#2

インディゴ染めの糸で織った細かいチェック柄のスタンダードシャツ。こちらも日焼けを意識したフェード加工が施されている。ここからでも経年変化するので、さらに育てたい。2万1600円



縫製部分のパッカリングや剣ボロ部分のフェード感など、一見するとわからないが、よく見ると各所に日焼けをイメージしたユーズド加工が



Combination Items

単品でシンプルに楽しむもオススメだが、いくつかのアイテムを組み合わせることで自分だけのオリジナル作品を生み出すこともできる。コレクションが増えればシーンに合わせて組み替えて楽しむことも。楽しみの幅はまさに無限大だ。

1.O-244 + P-247 + O-063 + P-234A ¥63,520 ／ 2.P-683 + P-594 + O-231(1) ¥48,930 ／ 3.P-686 + P-519L + P-519R + O-061(1) ¥167,820 ／ 4.P-684 + P-005R + P-006L + L-020A + O-188 × 9 + O-199 × 2 ¥71,500

FIRST ARROW's Reiwa Collection

ついに平成も終わり「令和」の幕開け。新しい時代を心機一転始めるなら、日本のシルバージュエリーシーンの次世代を牽引するファーストアローズのシルバーこそが相応しい。他の追随を許さない精巧な作り込みと美しい輝きを放つファーストアローズの作品とともに輝かしい未来を切り開いてほしい。

Text/M.Terano 寺野正樹　Photo/S.Tsuji 辻茂樹
問い合わせ／ファーストアローズ　TEL03-3479-8818　http://www.first-arrows.com



Bangle & Bracelet

シルバージュエリーの定番アイテムのバングル＆ブレスレット。バングルタイプかブレスレットタイプという形状の違い、そして、人気のフェザーモチーフからファーストアローズの真骨頂ともいえる美し唐草紋様をあしらったモノ、そして、'19 に新登場したイーグルヘッドなど、モチーフによってもその雰囲気は全く変わる。腕時計もいいけれど、大人の男の手元にワイルド＆セクシーさをプラスするならブレスレット＆バングルで決まりだ。

1.BR-CUS-002 ¥42,990 ／ 2.BR-297 ¥73,710 ／ 3.BR-295 ¥60,840 ／ 4.BR-293 ¥52,650 ／ 5.BR-050 ¥30,850



FIRST ARROW's Reiwa Collection

Ring

ネイティブスタイルの技法をベースとしているため、作品のモチーフもフェザーをはじめイーグルや太陽といったネイティブ系の定番モチーフも多い。だが、単なる模倣ではなくルーツに敬意を払いながらも自由な発想でオリジナリティをプラスすることで、他とは一線を画すデザイン性の高さは見所のひとつ。さらに、小さなフェザーリングの羽毛1本ごとにすべて手作業で彫られるなど、繊細で精巧な作り込みもまたファーストアローズを語る上では外せないポイントだ。

1.R-034 ¥29,410 ／ 2.R-239 ¥25,350 ／ 3.R-153 ¥29,270 ／ 4.R-238 ¥24,570 ／ 5.R-156 ¥20,560 ／ 6.R-016 ¥37,020

Leather Work Apron

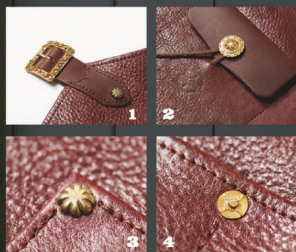
1930 ～ '50 年代までのヴィンテージモーターサイクルやホットロッドなどの装飾品やそこからフィードバックされるアイテムを手がけるファーストアローズのレーベル「ヴィンテージモーターコレクション」から新たにレザーエプロンが登場。やや薄めの1.5mm 厚に仕上げた牛革を使用することで、しなやかさと軽さを両立。1日着用していても体に負担がない快適な着用感を持つ。アクセントにブラス製のオリジナルのコンチョやリベットを使用することで高級感もプラス。サイズも3パターンあるので様々なシーンでの着用が可能。仕事でエプロンを使う人はもちろん、ガレージでの作業や DIY、ガーデニングまでワークタイムをオシャレに楽しみたい人はこれで決まりだ！



VMC-28A ¥63,180



VMC-25A ¥48,380



1. ベルトのバックルは贅沢に唐草があしらわれている。ベルトの縫製部も矢じり（ファーストアローズのメインモチーフのひとつ）デザインにするなど細かいこだわりも。2. 各サイズのモデルともにフラップ付きのポケットが備わる。また、フラップにはブラス製のコンチョ、ポケットの端にはブラス製のリベットで補強。ポケットの中央にはブランドのロゴマークの型押しが入る。3.4. 各所にブラス製のリベットが採用され耐久性もアップ。ロゴをあしらったリベットがクール



VMC-29A ¥88,140



東北のファーストアローズファンに朗報！

イベント当日はショップ中央に大きな棚が置かれ、ファーストアローズの主要アイテムがずらりと並んだ。普段、ここまでのラインナップを見ることのできないファンは大喜び！

WOLF PACKなら お気に入りのFA（ファーストアローズ）アイテムが ゲットできるぞ！

Text&Photo/T.Ogawa 小川高寛
問い合わせ／ファーストアローズ　http://www.first-arrows.com



WOLF PACK
宮城県大崎市古川旭 2-1-1 高橋ビル 105
11時～20時　不定休
TEL0229-25-5115
https://www.rakuten.co.jp/wolfpack/

宮城県・古川にある名セレクトショップ「ウルフパック」。代表の齊藤さんの温かい人柄と豊富な知識で、県外から訪れるお客さんも多く、店内にはバイカー系のアイテムやジェラードなど、齊藤さんの眼鏡に叶ったクールなアイテムがずらりと並ぶ。本誌でもたびたび紹介しているので、ご存知の方も多いのでは？　そのウルフパックが、この度ファーストアローズの取り扱いを開始したのだ。ファーストアローズと言えば、本誌でお馴染み、泣く子も黙るシルバーブランドの雄。それがウルフパックで手に入るというのだから、ファンには願ってもない嬉しいニュースだ。それに先駆けて、先日ウルフパックにファーストアローズ代表・伊藤一也氏が来店、ファンを集めてイベントが行われた。伊藤さんの実演あり、サイン会ありと、イベントは大いに盛り上がった。薄着になってシルバーアクセが欲しくなるこれからの季節、是非ウルフパックでファーストアローズを手に入れてみては？

伊藤さんの実演も大盛り上がり！



ファーストアローズ代表・伊藤さんによる唐草模様の実演のほか、お手持ちのFAアイテムに名前を刻印するサービスも。ネームを入れると、所有欲が増すんだよね～



女性スタッフもいるので、レディスのお買い物も心強い。女性ならではのきめ細やかなアドバイスが嬉しい。夫婦やカップルでの買い物も安心だ



バングルにリズミカルに唐草模様を彫っていく伊藤さんの実演を、食い入る様に見つめるファンの方々。この後、恒例のジャンケン大会が行われ、勝者にプレゼントされた

ウルフパック代表の齊藤さん（左から２人目）とファーストアローズ伊藤さんを中心に、スタッフのみなさんで記念撮影。わからないことがあれば、どしどし質問しちゃおう



ウルフパック店内には、ファーストアローズ特製のディスプレイ棚が設置され、ゆったりと品定めすることが出来る。定番から新作まで、品揃えも相当なもの

一度足を運んでみてください！















店内には、所狭しとアウターやデニムが並ぶ。その品揃えは県下有数。バイカー系アイテムも多いため、ツーリング途中のバイカーも多く立ち寄る









ファーストアローズ定番のフェザーも大人気。こいつでＴシャツの胸元を飾れば、夏でもファッションのアクセントに。女性にもおすすめだ



Lightning



ARIZONA FREEDOM
30th Anniversary
since 1989

30年の軌跡と誇り
未来へ続くクラフトマン達のスピリッツ。

1989年創業以来、卓越した技術と独創的かつ創造性豊かなデザインで確固たる地位を築いてきたアリゾナフリーダム。磨き抜かれてきたクラフトマンシップに基づいた繊細で力強い作品たちは、30年を経たいまでも色褪せることなく多くのシルバーファンたちを魅了し続けている。完成度の高いデザインワークが光る作品たちは、身に着けるアクセサリーとして大きな存在感を放ち、身体の一部として愛されていくことだろう。

Text/T.Itakura　板倉環　Photo/S.Sawada　澤田聖司
問い合わせ／ ARIZONA FREEDOM HARAJUKU　TEL03-3486-2996
https://www.arizonafreedom.com



風格と躍動感に満ちた作品たちは
時代を超えてもなお愛され続けていく。

1.¥170,272-
2.¥76,788-
3.¥34,992-
4.¥50,112-
5.¥33,480-
6.¥25,704-
7.¥33,912-

ARIZONA FREEDOM
30th Anniversary
since1989





1.¥23,544- 2.¥26,136-
3.¥22,680- 4.¥24,840-



1.¥27,108- 2.¥33,804-



1.¥31,104- 2.¥42,876- 3.¥60,912-

職人工房のアイコンである “ブタ”をアレンジした、ユーモア溢れるアロハシャツ。

Text/A.Shirasawa　白澤亜動　Photo/A.Kuwayama　桑山章
問い合わせ／ステュディオ・ダ・ルチザン　TEL06-6536-6328　http://www.dartisan.co.jp



Model:01

40thインディゴアロハシャツ

品番：SP-036　カラー：IND（IVR）,IND（BL）
サイズ：36,38,40,42,44
プライス：2万6784円

日本最古の漫画である“鳥獣戯画”に、ブタさんいたっけ?。

平安時代末期から鎌倉時代初期にかけて製作された国宝の絵巻物“鳥獣戯画”。ウサギやカエルなどを擬人化して描いたもので、現代の漫画に通ずる絵の手法が見られることもあり、日本最古の漫画とも呼ばれている。それをモチーフにステュディオ・ダ・ルチザンのアイコンである“ブタ”を落とし込み、親しみやすくてシュール、そしてユーモアのあるデザインに仕上げた40周年記念アロハシャツ。使用される生地は模様の部分だけを紗の状態で残し、他の部分は塗料で織目をつぶし、染料が通らないようにして模様のみを染めだす技法「手捺染」で製作されている。

STUDIO D'ARTISAN

ブランド設立40周年を迎える"ステュディオ・ダ・ルチザン"。
職人工房を意味するブランド名の通り、日本が誇る確かなモノ作りを体現する。
それはブランド定番のジーンズだけでなく、毎シーズンリリースされるアロハシャツもしかり。
日本国内で製作された上質な生地にブランドならではのユーモアを落とし込んだ逸品に注目だ。



Model:02

40thレーヨンアロハシャツ

品番：SP-035　カラー：WH,GRE,BK
サイズ：36,38,40,42,44
プライス：2万304円

ブタもおだてりゃ木に登る!?　を連想させるハワイの情景。

1950年代のヴィンテージアロハシャツを彷彿とさせるホリゾン・タイルパターン（天地のあるデザイン）を用いた、ダルチザン設立40周年記念のレーヨンアロハシャツ。生い茂るヤシの木の奥にはハワイ・オアフ島のシンボル的な存在であるダイヤモンドヘッドが情景豊かに描かれている。……よく見ると木登りをする"ブタ"が描かれており、ユーモアに富んだダルチザンらしいデザインだ。もちろんユーモアだけでなくクオリティにも抜かりなし。日本国内の生地を厳選し、京都の着物捺染で培った技法で何種類もの版下の組み合わせにより、鮮やかな色合いを表現している。

OHA STYLE in Spring

NATURAL





NAVY

Style 01

8AS-04 STRELITZIACEAE

経糸にフィラメントレーヨン、緯糸にスパンレーヨンを使用した平織の生地を使用し、京都の伝統技法“手捺染”で職人が1枚1枚丁寧にプリントした、工芸品のごとく緻密なプリントのハワイアンシャツ。色ごとに抜型が必要なため労力は掛かるが、その柄は繊細で美しい。1万5984円

EIGHT-G AL

**ニッポンのデニム黎明期より業界を牽引してきたエイトG。
独自の解釈でアメリカンヘリテイジを再構築する彼らのアイテム群は、
ニッポンの空気感を上手にミックスし、ストリートで映えるデザインが魅力。
今季、エイトGがリリースするアロハシャツは、細部にまで職人技が冴えわたる逸品揃い。
この夏はエイトGのアロハでキメて、街を闊歩しようではないか。**

Text/T.Ogawa 小川高寛　Photo/S.Tsuji 辻茂樹
問い合わせ／ジーパンセンターサカイ（本八幡本店）TEL047-334-6225　（新小岩店）TEL03-3655-3078　http://eight-g.net/



SAX

BEIGE



BLACK

Style 02

8AS-03
PINEAPPLE

アロハシャツで人気のパイナップル柄を単色で仕上げ、ヴィンテージ感溢れる雰囲気に。ベース生地はフジエットを使用。生地は地染めし、柄の部分を抜染剤で抜くと同時に他の色に染めつける抜染プリントで仕上げた。単色のハワイアンシャツは、合わせやすくおすすめだ。1万3824円



胸元にアクセントを持ってくるのがキモ。

同系色のベージュ×オフホワイトを合わせ、単調になり過ぎないよう胸元にTシャツのプリントを持ってくる夏の常套テクニック。シャツのフロントを開けて、ワイルドに着こなしたい

シャツ：8AS-03（ベージュ）パイナップル 1万3824円／エイトジー、インナー：TMC1919（オフホワイト）マリリン・モンロー 8640円／トイズマッコイ

なんだかんだ言って、これが定番です。

白Tにアロハシャツ、色落ちしたデニムという、文句の付けようのない、夏の“黄金比”スタイル。フロントを閉めてもよし、開けてもサマになるので、その時の気分でいろいろ楽しみたい

シャツ：8AS-03（サックス）パイナップル 1万3824円、インナー：8ST-01（ホワイト）クルーネック Tシャツ 4104円、パンツ：602-RV2 2万5704円／すべてエイトジー





アロハシャツで構築するシックなスタイルはいかが？

アロハシャツの定番パイナップル柄も、ブラックをチョイスすれば落ち着いた大人の雰囲気を演出できる。細身のシルエットのブッシュパンツとの相性もばっちり

シャツ：8AS-03（ブラック）パイナップル 1万3824円、インナー：8ST-HL01（杢グレー）ヘンリーネック Tシャツ 7452円、パンツ：8WK-07 ブッシュパンツ 1万8360円、アクセサリー：8WC-03 ウォレットチェーン 22万4640円／すべてエイトジー

EIGHT-G ALOHA STYLE *in Spring*



ハットを合わせて
アロハ上級者を
気取ってみる。

この季節にぴったりの「アロハ+ G ジャン」スタイル。

デニムジャケットなど春アウターのインナーとしても、アロハシャツは大活躍。すっきりしたシルエットの 302 チノ（オリーブ）を合わせて春っぽさを演出

ジャケット：8JK-02（USED）2 万 8080 円、シャツ：8AS-04（ナチュラル）ストレリチア 1 万 5984 円、インナー：8ST-HL01（ナチュラル）ヘンリーネック T シャツ 7452 円、パンツ：LOT.302（オリーブ）1 万 584 円／エイトジー、ハット：7432 ストローハット（ナチュラル）9504 円／ステュディオ・ダ・ルチザン

Check! アロハシャツにベストマッチのショーツ、あります。

暑い夏には、アロハシャツ+ショーツが鉄板の組み合わせ。エイトGのショーツは、ワークでありながら美しいシルエットを実現した。





インディゴ染めのダンガリー生地を使用したヒッコリー柄のショーツ。マチ付きのポケットは、収納の少ない夏場に重宝する。【8SP-10】1万3824円





硫化染めした糸を高密度で織りあげたウエポン生地のチノショーツ。すっきりしたシルエットが魅力だ。夏のあらゆるスタイルにマッチする。【8SP-11】9612円



同色のニットキャップでコーデを締める。

インナーにホワイトの V ネックシャツを持ってくることで、ストレリチアの赤い花が驚くほどよく映える。アロハと同系色のワッチキャップを合わせることで、ぐっとスタイリッシュに

シャツ：8AS-04（ネイビー）ストレリチア 1 万 5984 円、インナー：8ST-02（ホワイト）V ネック T シャツ 4104 円／エイトジー、キャップ：BR02258 ワッチキャップ（ステンシル入り）8532 円／バズリクソンズ



RIDE



CAROLINA SHORT SLEEVE TEE

レーヨン・シルク混毛のオリジナル生地を使用した最新作は、肌触りが柔らかで涼しげな着心地の良さが魅力。ニットの高級感とコットンならではのカジュアルさを併せ持つ雰囲気に仕上げられ、シーンを選ばずに使えるマルチなアイテムだ。1万584円



生地はレーヨン・シルクを混ぜたオリジナルの高級糸で編み上げたニット。ニットの製法では珍しい二本針で仕立てているため耐久性も高い



ベースボールTEE
感覚で着られる
七分袖に注目!

CAROLINA UNDER TEE

七分袖が春の着こなしに活躍してくれそうな1枚。上のショートスリーブと同じ生地を使用し、裾をラウンド上にカットしているため一枚でラフに着ても、キレイめなコーディネイトにもよく似合う。杢調のボーダーが大人の雰囲気を演出する。1万1880円

CLASSIC RIB BORDER LONG SWEATER

CAROLINAシリーズに比べると、ややざっくりとした風合いのオリジナルニット。左胸にポケットを備え、裾はリブ仕上げなので一般的なボーダーTとは異なるクラシカルな印象に。単体でもレイヤードでも、独特の着こなしを楽しめる1枚。1万1880円





ウエストライドの拠点でもある新潟県内の工場で仕立てられた40番双糸の横編みオリジナルニット。リブは横編みの編み立てを途中で変え、折り伏せして縫製している

WEST

アメカジの永遠の定番、語れるボーダーT。

一枚でもレイヤードでも重宝するボーダーTはアメカジにおいては、流行に関わらず不動の人気を誇るアイテムの一つ。しかし、定番だからこそ、作りにこだわったボーダーTを選びたい。約20年前からボーダーTを作り続けるウエストライドの本気のボーダーTを紹介する。

Text/Y.Kinpara　金原悠太　Photo/S.Tsuji　辻茂樹
問い合わせ／ウエスタンリバー　TEL025-526-2415　www.w-river.com

誤解を恐れずに言えば、流行に左右されることなく自分の好きなスタイルを貫き通すのがアメカジの真骨頂。時代は変わり続けるが、そもそも旧きよき時代のオーセンティックなスタイルをベースとするアメカジ男子においては、10年前の特に変化していない自分の写真を見て、「変わらない俺、ステキ……」と心の中でつぶやくことは決して珍しいことではない(はず)。いつの時代でも良い物は良い、アメカジはアメカジなのだ。

今回はそんなアメカジの永遠の定番、ボーダーTについて真剣に考えたい。バイカー、ロックンロール、マリンスポーツ……、そのルーツは不明だが、長年誰しもに愛され続けているパターンであることは間違いない。しかし、それほど広く浸透するアイテムだからこそ、「ボーダーならなんでも良い」という考えは愚問。

そこで今注目したのがウエストライドのボーダーTシリーズ。創業当初からボーダーTをリリースし続けるだけに生地やパターン、配色などボーダーTの〝質〟に対するこだわりは強い。生地は全てオリジナルで肌触りの柔らかいニットや、堅牢さを重視した厚手のボディ、さらに袖の長さや裾の仕様までも独自のバリエーションをもたせ、ユーザーのそれぞれのスタイル応じたラインナップを展開する。シンプルなアイテムこそ、物の良さを見極めて選びたい。自分にぴったりのボーダーを今一度考えてみては。

シンプルだからこそ、本気で素材にこだわる。

バイカーに
オススメしたい
タフなヤツ！



HEAVY BORDER LS TEE

旧くからバイカーが愛用する約2インチピッチのボーダーを屈強なボディに落とし込んだ無骨さが際立つ一枚。バイク乗りは走行風でTシャツが伸びがちだが、しっかりとした着心地で長く着ても型崩れしにくいのでタフに着られるのもポイントだ。1万584円



10番手の太い糸を2本平行に引き合せ、編み機の針穴に揃えて編み立てる、引き揃えという手法によって、独特のザラ感があり、高い耐久性を誇る生地を実現

クラシカルな
ワークスタイルの
インナーにも◎！



着用アイテムはCLASSIC RIB BORDER LONG SWEATER

Monthly Jelado

春の悩みを解決するライトブルゾン。

ジェラードの気になるアイテムを紹介する不定期連載。
今月は頭を悩ませがちな春の着こなしで活躍するライトブルゾンに注目する。



Text/K.Sakamoto　坂本桂樹　Photo/S.Sawada　澤田聖司
問い合わせ／ JELADO FLAGSHIP STORETEL03-3464-0557 http://www.jelado.com



ヴィンテージミシンを使い、職人によって施されたチェーン刺繍が施される。右胸にはDAVE、背面にはAIR HEADSの文字が入る



袖口はクラシカルなカフスボタン仕様。アジャスターとして2つのネコ目ボタンがあしらわれるのもデザインのアクセントに



使い勝手のよいハンドウォーマーポケットも備わる。ポケット口は玉縁仕上げになっており、ヴィンテージと同様の仕様を再現している

手作業のチェーン刺繍に注目せよ!



ネイビー



オリーブ　ワイン

'50年代のヴィンテージをベースにした厚手のコットンツイルで仕立てたライトブルゾン。風合いのある色落ちを楽しむことができる硫化染料を使い、後染めにて染色しているのが特徴。適度な太さのアームや、短すぎない着丈など現代的な要素で構築されている。3万7800円

春は昼夜の寒暖の差が激しいため、出掛ける前のコーディネイトで頭を悩ます人も少なくないはず。大抵は、シャツやTシャツの上に羽織れるライトアウターがあると便利なのだが、いつも通りの着こなしではなく、春らしく新鮮な着こなしを探しているならば、ジェラードからリリースされているライトブルゾンをオススメしたい。

そもそも日本においてライトブルゾン（世界的にはハリントンジャケットと呼ばれることも）は、映画『理由なき反抗』でジェームズ・ディーンが着用したジャケットが有名。そんな名作映画の影響もあってか'50年代のアメリカの不良たちが好んで着ていたイメージを持つアイテムだ。シンプルなだけに、あらゆるコーディネイトに調和してくれる万能服と言っても過言ではない。しかもジェラードのライトブルゾンは胸と背中に刺繍を施したカスタムモデルを提案している。刺繍にはブラックレターと呼ばれる旧い書体を使うことでヴィンテージ感と不良っぽさも表現し、着こなしをシンプルにしすぎない効果も狙っている。もちろん春だけでなく秋にも使える一着として、ワードローブに追加したいアイテムと言えるだろう。

オリーブならミリタリーっぽく着こなせますよ!



ジェラード
矢澤憲生さん

オリーブのライトブルゾンとダメージデニムで、あえて'50sらしさを抑え、ミリタリージャケット風に着こなした上級テクを披露してくれた!

インナーに迷ったら絶対コレ!



オールドネイビー　チョコレートブラウン



ソーダ

Vincent Shirts

かのエルヴィス・プレスリーも愛したブランドをシャツベースにしたというイタリアンカラーのシャツは、ライトブルゾンとの相性も抜群。生地の柄も着抜プリントにて施されるため、深みがあり高級感のある印象に仕上がっている。1万8144円



開襟に近い印象を持ちながらも、エレガントさを打ち出すイタリアンカラー。春らしい首まわりを演出する



プリントの柄も'50sらしい雰囲気に。ボタンはエレガントな輝きを放つ。足付きで手作業で一点ずつ取り付けられている

NOT HOT ROD





出走に向けて暖気中のホットロッドがズラリと並ぶスタート前。ヴィンテージカーによる走行会とはいえ、サーキットコースでタイムを競う真剣勝負。ドライバーたちの表情から緊張感が漂う

イベント当日はドローンでの撮影も行われた。本庄サーキットのショートコースを使ったタイムアタック。'48 年までのホットロッドを中心に珠玉のヴィンテージカーが熱い走りを見せた



ホットな旧車の大運動会。

日本で唯一となるサーキットを舞台としたホットロッドのレースイベント、『WHY NOT-HOT ROD time attack demo』が4月7日に開催された。昨今、世界的に注目度を高めるホットロッドだが、レースがルーツのスタイルだけにアクセルを全開に踏み込む激しい走りこそ真骨頂。当日の本庄サーキットには終日ヴィンテージモーターの荒々しいエクゾーストノートが響き渡った。

Text/Y.Kinpara　金原悠太　Photo/S.Sawada　澤田聖司、　KMT inc.（ドローン撮影）
取材協力／ WHY NOT　http://whynot-hotrod.com



レースにキレイなお姉さんは欠かせない！　今回から新たにフラッグガールが用意され、スタートを盛り上げた

WHY

グラッド ハンド代表幸田さんの1924年式フォード・モデルＴもエキシビジョンで参加。クラシカルなスタイルのフラッグガールとホットロッドが並ぶ姿はまさに旧きよき時代のアメリカを連想させる



今回で2回目となる、ホットロッドがサーキットを爆走するレースイベント『WHY NOT-HOT ROD-』。当日は天気にも恵まれ、様々な年式・スタイルのホットロッドが集まった。

レースは'48年までのホットロッドをエンジンのスタイルによって分けた4バンガー、フラットヘッドV8、OHV V8／V6の3つのクラスと、様々な年式のヴィンテージカーが参加できるエキシビジョンクラスを設け、本庄サーキットの外周を1周半走って記録を競い合うタイムアタック。公道では、全開で走行できる機会はなかなかないが、もともとレースシーンから誕生したスタイルなだけに所有して満足するだけでなく、本気で走らなきゃもったいない！

サーキットと言うとハードルが高いイメージがあるが、Why not はホットロッドを所有する人なら誰でも参加できる草レースイベントなので、もちろんレース初心者も大歓迎。1台ずつ走れるので、勝敗ではなく、自分の愛車の限界に挑戦するこれ以上ない舞台なのだ。ホットロッドの本来の楽しみ方を追求する貴重なイベント、ホットロッド好きなら注目せずにはいられない！



レース仕様にモディファイされたマシンが数多く参加。当時のレーサーのスタイルを取り入れたトラディショナルなホットロッドが爆走する姿は圧巻の迫力



サイドモータースで製作したデュース・ピックアップは OHV の 383 V8エンジンを搭載。ノンチョップのピックアップがここでは新鮮に映る



スタッフが着るユニフォームは、トラディショナルなレースシーンやカスタムカルチャーに精通するグラッド ハンドが製作



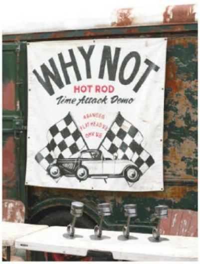
今回は特別に３名のフラッグガールが参加。自慢の愛車でスピードを競い合う、男臭すぎる会場の雰囲気に華を添えた

本気で踏める アメリカ旧車の集い。

ホットロッドを所有するオーナーにとっては、サーキットでアクセルを全開に踏み込めるレースは、愛車のポテンシャルを図るこれ以上ない機会。珠玉のヴィンテージカーが集い、爆音を奏でながら疾走する姿は見ているだけでもワクワクが止まらない!



４バンガーやフラットヘッド V8 を搭載するトラディショナルな車両からストリートロッドまで、飾りではなく走りを目的とした様々なホットロッドが大集合！



４つのクラスにはコンロッドとピストンを使用したハンドメイドのトロフィーが用意された。レースイベントならではのユニークな演出だ



'48 年以前のホットロッドに加え、エキシビジョンクラスも見所。高年式の車両特有のパワーが感じられる。こちらは '71 年式シボレー・モンテカルロ



ケータリングでハンバーガーを出していた埼玉のリトルヒルバーガーは、モデル A にシボレー 348 を搭載するホットロッドでレースにも参戦



34.25 秒の記録を叩き出し OHV・V8・V6 クラスで優勝したアンディーズ安藤さんの '41 年式ウィリス。サーキットを走るドラッグスタイルがクールだ

こちらはホットロッドのベースとしては珍しい '30 年式ビュイック・ロードスター。34.56 秒の記録で OHV V8/V6 クラスの２位に輝いた



しゃくれたフロントグリルが特徴的な '34 年式フォードは、OHV クラスに参戦。茂木のドラッグレースにも参戦する本気のレースマシンだ





東京から自走で駆けつけ、そのままレースに参戦したファーストアローズ伊藤さんのモデルA。会場に到着するまでにスターターのトラブルが発生してしまったが、毎度押しがけで出走する執念の走りが印象的だった



4バンガーエンジンをライリーのOHVコンバージョンヘッドでチューンしたスペシャルマシンは'29年式のモデルAロードスター。40.63秒の記録で4バンガークラスの準優勝



ポニーカーの代名詞として知られるフォード・マスタング。これは初代モデル最終の'68年式。ホットロッドに限らず幅広い趣味のクルマで走れるのがエキシビジョンの魅力



こちらも車両自体が日本ではあまり見ることのないAMCグレムリン。エキシビジョンクラスで出走。個性的な車両のラインナップもエキシビジョンクラスの見所だ



モデルAロードスターに'32年のレース用のチューンが施されたBバンガーを搭載する、ハードリードライバブルの1台。日常の足として走っているマシンでレースにも参戦する



トラックノーズが特徴的'27年式モデルT。トラックノーズはソルトレイクなど最高速を追求するホットロッドで空気抵抗を減らすために採用されたトラディショナルなスタイル



低い車高に加えVスクリーンやボマーシートなど、レーシーなスタイルに仕上げられた'27年式モデルTロードスターはOHV V8/V6クラスで3位となった。記録は35.56秒

ブランド創業10周年を機にリニューアルしたグラッド ハンド幸田さんのモデルT。エキシビジョンなど走りでも演出でもイベントを盛り上げた

栃木と東京にショップを構えるウルフマンバーバーの曽原さん。サイドモータースで製作したロードスターピックアップはOHVクラスで出走





THE "TRUNK" SHOW

**ライトニングが気になっている人の愛用品を公開しながら、その人の人となりを垣間見るこの企画。
今回登場するのは、ファイヤーキング専門店ディーラーシップの代表である井川雄太さん。
さてどんなモノが出てくるのだろうか。**

Text/M.Matsumoto　松本めぐみ　Photo/S.Kai　甲斐俊一郎

「子どもの頃に観た映画『グーニーズ』や『バック・トゥ・ザ・フューチャー』に出てくるアメリカの風景にかなり影響されましたね。今もあの頃のワクワク感を持ち続けているから、この仕事を続けられるんだと思います」

そう話すのは、東京・高円寺にあるファイヤーキングを中心としたアメリカングラスや雑貨を扱う「ディーラーシップ」の代表、井川雄太さん。ファイヤーキング専門店として、国内で右に出る者がいないといわしめる名店だ。

「自宅でもファイヤーキングは使っていますが、北欧や日本の器とミックスで使っているのが僕流です。コレクターではないので、定番モノが中心ですね」

井川さんが監修した『ファイヤーキングの本』（小社刊）では、自宅での実例を公開しているので、そちらもチェックだ。

さて井川さんの愛用品の多くは、デザインがよく実用性を重視したものばかり。一度気に入ったら、同じモノをずっと使い続けるタイプなのだそうだ。

「1940年代、'50年代のミッドセンチュリーに作られた製品には、無条件で惹かれます。素材や作りの良さ、デザイン性の高さ、そして使い込まれた独特の風合い。現行とは違った楽しみ方ができるのがいいですね」

ミッドセンチュリーのデザインが好きなんです。

【ディーラーシップ代表】

NO.46_ **井川雄太**さん

YUTA IKAWA

THE TRUNK SHOW_YUTA IKAWA
46





PROFILE

井川雄太さん

幼少期より旧きよきアメリカを追い求め、大学生のときに出会ったファイヤーキングに感銘。その後、好きが高じてファイヤーキング専門店「ディーラーシップ」をオープン。自身が監修を務めた別冊ライトニング「ファイヤーキングの本」が現在発売中！
http://www.dealer-ship.com

井川雄太さん

普段使うモノって
だいたい決まって
くるんですよね。

THE TRUNK SHOW_YUTA IKAWA 46



キントーの別注カラータンブラー

姉妹店の「フリーデザイン」で別注生産したスレートグレーカラーの水筒。「色見本を見ながらマニアックなグレーを探し出して発注しました（笑）」



アルタデナワークスのデイパック

自転車通勤しているので、ほぼ毎日使っているバッグ。素材や作りにこだわりが見られ、使いやすいため海外での買い付けの際も常に持ち歩いてるそうだ



リモワのスーツケース

ポリカーボネート製なのでダメージも少なく軽量なのがいい。買い付けのときなどできるだけたくさん詰めたいので、軽量モデルは重宝している。10年ほど使用



シンクパッド

1990年代のIBMのデザインが好きで、社会人一年目からシンクパッドを愛用。今はレノボだが、未だに当時のアメリカンデザインに憧れがあり使い続けている



フジフィルムのデジカメ

海外に行くときや自宅で使っている。代々フジフィルムを愛用しており、現在はX-T2に単焦点レンズを組み合わせて使用。カメラポーチはミステリーランチ



イフニのMt.Fujiのドリッパー

逆さにすると富士山の形になることから命名されたドリッパー。右側はケメックスで使えるサイズ。サッと洗うだけでお手入れが簡単なところも気に入っている



ケメックスのコーヒーメーカー

1940～'50年代に作られたパイレックスのガラスを使っているモデルが好きで、木製の持ち手もいい色に変化している。コーヒー好きで普段使いしている



ファイヤーキングのジェダイ

自宅で愛用しているファイヤーキング。北欧や日本の器とミックスで使っているという。奥がDハンドル、手前右がカップ＆ソーサー、手前左がエキストラヘビー



テンベアのバッグ

自転車に乗らないときに愛用。ハンドルが1本のみなので肩から落ちないのと、スタンディングするのが気に入っている。柿渋染めと買ったばかりの藍染め



アキヒロウッドワークスのマグとプレート

鹿児島のアキヒロ・ジンさんの木工品で、すべて手彫り。一掘り一掘りの跡があり、とても温もりを感じる手仕事アイテムだ。マグカップとプレートを愛用



オーレ・パルスビーのガラス容器

デンマークのデザイナー、オーレ・パルスビーがデザインした'80年代のガラス容器。フィンランドのフリマで見つけるたびに購入。コーヒー豆入れにしている



ジャガーのギターとSGのベース

音楽が趣味で自身もバンドを組んでいる井川さん。左は1960年代のジャガーのギターで10年ほど愛用。右は学生時代から使っているベースで1980年製



シュアのヘッドホンとイヤホン

長期間の移動のときにはイヤホン。自宅やレコーディングのときにはヘッドホンを愛用。「シュアは音がクリアで細部まで聞こえるので気に入っています」



タークのグリルパン

片手と両手掴みタイプを持っているのだが、両手掴みのグリルパンの方が出番が多い。「これで目玉焼きとかも作っていてフライパンのように使っています」



ポーチ

アメリカで購入したもので、ガジェット入れにしている。中にさらに小さなポーチを入れて、ポーチinポーチとして使い、仕分けをしている



ニューバランスのスニーカー

普段から歩きが基本なので、ニューバランスを愛用。中でも1500、998、1400しか履かないそうで、1500が自分の足に合っているのとクッション性がお気に入り



ナウガ

右はギターアンプメーカー「カスタム」の別注モデルで、ギターアンプと同じ色のラメが入ったビニール製。左はファーストモデルで日本ではなかなか見かけない



アメリカのキャラクター

1970年代のアメリカの森林警備隊のマスコット「スモーキーベア」と、マクドナルドのシェークのマスコット「グリマス」。部屋の片隅に置いて癒やされている



カタログ

カタログは誰かがまとめたものではなく、ファイヤーキングやナウガハイドなど会社が作っていた旧いものを収集している。革見本など見て楽しんでいるそうだ



アフリカのカゴ

最近ハマっているというアフリカのカゴ。地方によって柄や形が異なるのが面白くて、現在20個くらい所有。家中に置いて様々なものを収納している



ハワードミラーの掛け時計

1960年代のウッドクロックで、経年変化も楽しめる。「70年代に親戚がインテリア会社を経営していて、ハワードミラーも扱っていたこともあり縁を感じます」



アルテックのスツール

手前のブラウンは1930年代のファーストモデルでバーチのステイン仕様。ブラックは1950年代のものでビニールレザー付き。ナチュラルは1960年代のもの


今日は
どんな料理
作ろうかな?
遊び尽くせ!
LOGWAY



BESSのログハウスで初夏を

木の温もりに囲まれた個性豊かなログハウスで人気のBESS。
BESSの家は、ただ「住む」だけではなく、オーナーのライフスタイルを色濃く反映して、
思いっきり「遊べる」家。趣味空間を作り上げたり、ガーデニングや家庭菜園を楽しんだり、
週末はBBQに興じたりと、夢に描いた憧れの生活が、BESSの家なら手に入るのだ。
陽気も暖かくなり、季節はもう初夏。
今回は、BESSのログハウスの初夏の過ごし方を紹介しちゃいます！

Text/T.Ogawa 小川高寛　Photo/D.Katsumura 勝村大輔　Styling/T.Nakajima 中島貴大
問い合わせ／ LOGWAY BESS スクエア　TEL03-3462-7000　http://www.bess.jp





家の庭に作られた家庭菜園で夏野菜作りに精を出すのも楽しい。かつて「ライトニングファーム」をやっていた本誌モヒカン小川だけに、鍬さばきは相当なもの。オールインワン各4万5360円／ライプロ（アウターリミッツ　TEL03-5413-6957）



採れたての野菜と豪快な肉を一気に焼く。こちらのBBQグリルは、フタも付いてスモークも作れちゃう。グリル8964円、ロングレッグ1944円／オールドスモーキー（エイアンドエフ　TEL03-3209-7575）

鮮やかな野菜が食卓を彩る。BESSのログハウスなら、こんな週末がいつでも楽しめるのだ！　カトラリー各399円／モチヅキ（モチヅキ　TEL0256-32-0819）





カントリーログの軒下のウッドデッキにテーブルを広げて、みんなで乾杯！雨の日でもゆったりと食事を楽しめるのが、軒下スペースのいいところ





本日のレシピはステーキの他に新鮮野菜を使ったハンバーガーとホットドッグ。BESSのBBQでは、思いっきり料理にもこだわりたい



BESS
COUNTRY LOG

アメリカの片田舎によく似合いそうなカントリーログ。アウトドア好きの人からも人気のモデルだ。ウッディな雰囲気で、ゆったりとくつろげる室内は、このモデルならでは。広々とした土間空間も魅力

BESSの家の楽しみ方は、それこそ無限大。オーナーのライフスタイルに、忠実に寄り添ってくれるのがBESSのログハウスの魅力と言える。家の前に家庭菜園を作って、野菜作りを楽しむなんてのも、BESSにぴったりの楽しみ方だ。もぎたての野菜をそのままBBQで食べるなんて、贅沢だと思わない？ 今回紹介するカントリーログは、広々とした軒下空間が広がり、夏場には直射日光を除けてくつろぐことも出来る。土間に続く窓を開け放てば、外と家の中がひと続きとなり、キッチンとの行き来だって楽々だ。BESSの家に住むと、BBQだって道具にもこだわりたくなるから不思議。グリルやカトラリー、皿やグラス、テーブルクロスもお気に入りのアイテムを揃えて、思いっきり楽しみたくなる。こんな楽しい家、BESSをおいて他にないぜ！



たらふく食べた後は、広々した土間空間でちょっと休憩。

広々とした土間空間もカントリーログの魅力。窓を開ければウッドデッキとひと続きなので、人数の多い時でも、何の心配もない。いろんな活用方法があるのが、土間空間の楽しいところ

小さな“秘密基地”はいかが？



ガルバリウムと
無垢材を合わせた
外観がクール!



男子は、いくつになっても自分だけの空間＝秘密基地が欲しいもの。
でも場所も取るし、なかなか現実的には厳しいかも……なんて思っているアナタ!
実は、すぐにでも設置できる、場所も取らない「小さな部屋」があるんです。
今回リリースされた「盧舎（ロシャ）」は、庭におけるコンパクトな大きさながら
サーフボードやバイクまで置ける必要十分な広さを持つ、まさに理想の「秘密基地」。
「盧舎」がひとつあるだけで、アナタの人生はもっと楽しくなるはずだ。

Text/T.Ogawa 小川高寛　Photo/S.Kai 甲斐俊一郎
問い合わせ／ユニソン ロシャスタイルプロダクツ　TEL052-385-5521　http://www.rosha-style.jp

本誌読者の中には「自分だけの書斎やガレージが欲しいけど、部屋もないし高くつくし、ちょっとむずかしいかも」と思っている人も多いに違いない。そんな方にうってつけなのが「盧舎（ロシャ）」だ。室内は2185mm×3405mmとコンパクトながら、上の写真を見ると分かる様に、バイクを置いても余裕のある広さ。オプションで開口部の大きいフォールディングドアが設置できるなど、自分のスタイルに合わせてカスタマイズも可能だ。今回取材したのは、岐阜県下呂温泉にある、バイカーの集まるダイナー「BORO」。ショップ前の広いスペースに「盧舎」が設置されており、訪れるバイカーたちの憩いのスペースとなっている。室内には、オーナーのバイクやサーフボード、そしてオーディオシステムが組まれ、大ファンだという矢沢永吉の名曲が絶えず流れている。設置も簡単で、価格も160万円とリーズナブルな「盧舎」。「盧舎」で理想のライフスタイルを手に入れてみては？

【盧舎】ROSHA

自分だけの空間、「盧舎」。無垢材とガルバリウムというシンプルな素材を組み合わせたデザインで、置く場所を選ばない。ウッディな雰囲気溢れる室内は、リラックスした時間を約束してくれる。室内のサイズは 2185mm × 3405mm だが、エントランス部に軒下が付くため、横幅は 4185mm となる。室内や軒下にはライトが装備される。土間シャッターなどオプションも多数。標準仕様で 160 万円（税別）

好きなモノだけを詰め込んだ



下呂温泉にあるダーツバー BORO に設置された「盧舎」の周りには、バイカーたちが集まり、コーヒーを飲みながらバイク談義に花を咲かせる。こうした「盧舎」の遊び方も楽しい



書斎に使ってもよし、バイクをいれてガレージ風に使うもよし。使う人の数だけ楽しみ方があるのが「盧舎」の魅力。大きさもコンパクトなので、設置しやすいのもうれしい。**1.**「盧舎」でくつろぐ BORO オーナーの向井さん。お客さんの少ない時間帯は、ここで束の間の自分だけの時間を過ごしながら、常連さんの到着をお出迎え。オプションのフォールディングドアを開け放てば、外と室内が繋がったスペースに。吹き通る風が気持ちい。**2.** フォールディングドアを閉めるとこんな感じ。なかにバイクを置けば、ショールームのような雰囲気を醸し出す。「盧舎」は様々なオプションが用意されているので、自分のスタイルや設置場所に応じてカスタマイズが可能。サッシやシャッターを選べるほか、外壁や屋根、サッシ、シャッター、室内木部のカラーも数種類から選べる。**3.** フォールディングドアは、ご覧の通り大きな開口部を持つ。庭作業の基地としても便利。家の中と外との行き来も自由自在だ。**4.** エントランスから見た室内。バイクを置いても余裕のある十分な広さを持つ。無垢材が、ウッディな大人の空間を演出する。ここに何を置いてどう楽しむのかは、まさにアナタ次第なのだ









バイカーたちの集う “アジト”、それがBORO。

有馬温泉、草津温泉と共に日本三名泉に数えられる岐阜県・下呂温泉。その玄関口、JR 下呂温泉駅のほど近くにあるのが、ダーツバー BOROだ。この地域は、美しい景色と適度なワインディングロードで、近県からのツーリングコースとしても有名で、BOROには様々なバイカーたちが訪れる。アメリカの片田舎に建つ小屋のようなエントランスを入ると、そこはまさに、映画で見た「バイカーのたまり場」。オーナーが集めたヴィンテージ・モーターサイクルやレザージャケットがディスプレイされ、見ているだけでも楽しい。ツーリングがてら、ROSHA を体験しに是非行ってみて！



取材当日に集まった常連バイカーのみなさん。ヴィンテージあり、チョッパーありで、みなさんなかなかの好き者（笑）。BORO はみんなの “アジト” なのだ



岐阜県下呂市湯之島 317-1
10 時 30 分～14 時 30 分、19 時～24 時
TEL0576-25-5554



ハーレーやトライアンフ、国産旧車にいたるまでオーナー所有の名車・珍車（?）が並ぶ店内



BORO の看板メニューであるベーコンチーズバーガー 1200 円。肉厚のパティと分厚いベーコンでボリューム満点！　口いっぱい頬張りたい



エントランスにはいままで訪れたバイカー達の写真がお出迎え。その圧倒的な量に圧倒されるはず。アナタの写真も貼られるかも !?

Lightning

The World's Greatest Products

VINTAGE Market

vol. 17

[ヴィンテージ・ファブリック]

インテリアとして幅広い層から支持を集めるヴィンテージ・ファブリック。
グランドギャラリーの井出靖さんの貴重なコレクションを見せてもらいながら、
世界中に広がるマーケットの傾向とプロダクトの魅力に触れてみよう。

Text/T.tokano　戸叶庸之　Photo/F.Ishii　石井文仁
問い合わせ／グランドギャラリー　TEL 03-6407-0750　URL http://grandgallerystore.com

Manufacture
Made in U.S.A.
Age
1920s

アメリカで手に入れた思い出深い大判キルト。

1990年代にアメリカのフリーマーケットでとある家族から譲り受けた「カテドラル・ウインドウ」という柄のパッチワークキルト。非常にきめ細やかな作りで柄がひとつひとつの異なっている。参考商品





文化の薫りが感じられる旧きよきファブリック。

ラグやキルトなどを中心に、インテリアとして安定した人気を誇るヴィンテージ・ファブリック。グランドギャラリーのオーナーである井出靖さんは1990年代初頭から収集をはじめたという。

「職業柄、服やレコードを買うのは仕事のようなものですが、旧い時代の布地は、僕が唯一と言ってもいい収集しているアイテムです。個人的には、購入に対するこれといった基準は設けていなくて、ファーストインプレッションを大切にしています。そもそも旧いものは探したところでイメージ通りの品が見つかるわけでもないから出会いありきです。だから数を重視しているわけでもなくて、本当にいいと思うモノが見つかったら買うようにしています。その国や地域の文化の違いが柄にも表れるのも面白いと思いますよ」



グランドギャラリー オーナー 井出靖さん

1980年代より音楽プロデューサー／アーティストとして活動。渋谷区富ヶ谷でグランドギャラリーを運営。昨年、総勢25人を越えるバンド「THE MILLION IMAGE ORCHESTRA」を結成し、6月26日には、1stアルバム「熱狂の誕生」をリリースする

MARKET VIEW

付加価値へと繋がる、プロダクトのクオリティに目を向ける。

イギリスの伝統的なパッチワークキルトや中東諸国の織物を始め、
世界各国から魅力的な品々が集う、ヴィンテージ・ファブリックのマーケット。
“クオリティ”という共通言語を物差しに自分だけの逸品を見つけ出そう。

Column

Ralph Lauren 1st Collection



ファッションの常識を覆した記念碑的なジャケット。

数年前に手に入れたというラルフローレンの1stコレクション。当時としては革新的なスタイルであったヴィンテージの生地によるパッチワークが物議を醸した伝説的な1着。参考商品



Manufacture

Made in England

Age

1890s

今の時代にはない雰囲気が漂うヴィンテージキルト。

1990年代にプロデュースの仕事で滞在していた、英国のギャラリーで購入したというパッチワークキルト。伝統を大切にするヨーロッパらしい雰囲気を醸し出している。参考商品



Manufacture

Made in TURKEY

Age

Unknown

壁掛けとして購入した味わいのあるキリム。

井出さんの記念すべきファーストコレクションがこちらの一枚。1990年初頭に雑誌で見つけ、東京のアートギャラリーにて約40万円で購入。当時としてはかなり高額だった。参考商品



Manufacture

Made in INDIA

Age

1990s

ハンドステッチが息づくラルフローレンのお墨付き。

ラルフローレンの直営店で1990年代に購入したというインド産のキルト。大判サイズであることに加え、ラルフローレンのブランドタグが付いていることが特徴。43万2000円

作りのきめ細かさが市場での価値を生む。

希少性よりも自分のフィーリングを大切にすると話す井出さんが、長年ヴィンテージ・ファブリックを買い続けてきた中で気がついたことがある。

「これは他の分野のヴィンテージプロダクトにも通じることかもしれませんが、見た目がいいと思えるモノはやはり値段が高い。昔からこの手のファブリックはギャラリーで販売されていることが多くて、絵と同じような感覚で観賞用として扱われています。僕は専門家ではないから、細かなことは分かり兼ねる部分がありますが、原産国や年代問わず、〝クオリティの高さ〟という評価の基準は確実にあるかと思います。これが何を意味するかというと、手作業ならではの魅力が詰まっていたり、同じような柄でもひとつずつ違っていたりと非常に作りが細かいプロダクトであることを指します」

これから購入を検討している人に向けて、井出さんにアドバイスをうかがった。

「はじめに考えるべきポイントは用途です。完全に鑑賞用か、それとも床などに敷くかなどで選択がかなり変わる思います。同じような感覚でサイズにも目を向けたいですね。タイミングもあるので難しいかもしれませんが、なるべく品数が揃っている中から選んだ方が商品を見比べることができるので良いかと思います」

MARKET PRICE

市場価値を知る！

グランドギャラリーの店頭に並ぶヴィンテージ・ファブリックの一部を紹介。
人気が高いナバホのラグやオールドキリムを中心に、生産国や年代は問わず、
あくまでもデザインとクオリティを重視して選び抜いている。
初心者から愛好家まで納得できる鉄板プロダクトは必見の価値あり！



Manufacture

Made in U.S.A.

Age

1930s

**インテリアに馴染みやすい
ナバホ族のヴィンテージ。**

ネイティブアメリカンであるナバホ族の伝統的な織物。「ヴェレロ・スター」と呼ばれる星の柄が施された1枚。年代が旧いものほどヴィンテージとしての稀少性が上がる。参考商品

Manufacture

Made in Mexico

Age

1950s

**発色の良さが際立つ
美しいファブリック。**

1500年代からメキシコの原住民が身につけていた織物。その多くはサルティヨという街で作られており、非常に人気が高い。中央のダイアモンドシェイプが美しいほど高値になる。4万1040円





Manufacture
Made in Ireland
Age
1900s

英国発祥の伝統的な パッチワークキルト。

1600年代に英国で生まれたパッチワークキルト。こちらはキルティングなどを入れていない薄手の生地であることから旧い年代のものであることが判別できる。7万5600円

Manufacture
Made in U.S.A.
Age
2012s

ヨルバ族の伝統が息づく 格式高い布を用いたカバー。

ドーサというブランドが手がけたベットカバー。アフリカ・ナイジェリアのヨルバ族が重要な行事に身につける、格式の高い礼装であるアショケを素材として使用。43万2000円





Manufacture
Made in Iran
Age
Unknown

モチーフの組み合わせが 楽しめる人気のキリム。

今やヴィンテージのラグの中で最人気を誇るキリム。この10年くらいで買いやすくなり、以前より身近になっている。入門アイテムとしても鉄板だと言える逸品である。16万2000円



Manufacture
Made in Afghanistan
Age
1900s

すべての魅力を兼ね備えた 鉄板プロダクトがこちら。

その多くがパキスタンやイランに逃れた難民の人々によって作られているというアフガンラグ。コンディション・パターンともに抜きん出て素晴らしいプロダクト。12万9600円

Lightning × DIYer(s)の

日曜大工

Do-it-yourselfer

今回制作するのは、収納ボックスにも使えるサイドテーブル。
プラスチックボックスにキャスターを付け、移動しやすいのが特徴だ。
ガレージ用にぴったりな仕様です。

Text/M.Matsumoto　松本めぐみ　Photo/A.Ochiai　落合明人

僕たちが作り方を教えます！



DIYer(s)

DIYに特化したWEBサービス「DIYer(s)」。ショップの紹介やオリジナルDIYレシピを世界に発信&アーカイブしている。またDIYを通して暮らしを豊かにし、モノの価値を見直すことを提案。詳しくはこちらをチェック！
https://diyers.co.jp

ドリンクホルダー&収納付きの欲張りサイドテーブル。

［Lesson 18］



Spec.

■サイズ／約W520×H360×D360㎜
■所要時間／約1時間
■材料費／約6000円
■難易度／★★★☆☆

\ DIYer(s)の /
TOOL BOX

ホールソー

円をくり抜くためのホールソー。ドリルの先端に装着する丸い刃物で、様々なサイズがある。今回はドリンクホルダー用に70㎜、指かけように30㎜を用意



用意するもの



プラスチックボックス

収納スペースとなるボックス。今回はW520×H310×D360㎜を使用しているが、好みによって選ぼう



マグネット

フタとボックスを固定するマグネット。フタの開け閉めもしやすくなるというメリットも。2個用意



1×2材

ボックスの内側にはめる木材で、キャスターを装着する固定材になる。長さ490㎜と255㎜を各2本ずつ用意



キャスター

ボックスにキャスターを付けて移動しやすくする。加えて掃除もしやすいので一石二鳥だ



蝶番

2枚のOSB材を繋げる蝶番。フタを開けるときにドリンクを置いたままでも開け閉めができるというわけ



OSB材

天板兼フタになる板。厚さ9㎜以上のものを使用。サイズは170×360㎜と350×360㎜

ちょっとテーブルが欲しいときに重宝するぞ。

たとえば独り暮らしのワンルーム。あるいはバイクやクルマのガレージなど、有限なスペースを有効活用しながら、必要最低限の収納スペースやテーブルなどの家具は欲しい！　そんな要望に応えるべく、今回作るのは、収納ボックス兼サイドテーブル。しかもドリンクホルダー付きという気の利いた仕様。プラスチックボックスにキャスターとフタを付けるだけの簡単な作りだが、ポイントはフタにある。2枚の板を蝶番でつなげることで、ドリンクを置いたままでもフタの開閉を可能にするという便利な構造にしてみた。今回中身はほとんど手を加えていないが、薄手の板を敷いてもいいだろう。また木製のボックスを使ったり、塗装したりとアレンジも楽しめること間違いなし。では早速工作スタート！

START!



まずボックスとキャスターを固定するために、内側に1×2材をはめる。キャスター側のビスを木材に刺すことで固定するだけでなく強度も増す



ボックスの四隅にキャスターを付ける。木材と違いプラスチックだとなかなかビスが突き刺さらないので注意して行おう。パワーが弱めのドライバーがおすすめ。左がキャスターをすべて装着したところ

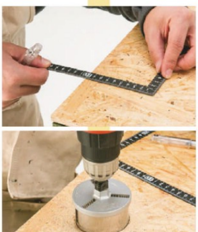


フタとボックスを固定するマグネットを装着する。まずボックスの縁から0・5〜1㎜くらい下に装着。そしてフタ側は、ボックスの縁の幅よりも内側のところにつける

ボックスの内側に装着すべし。



もう片方の板にもマグネットを装着したら、2枚の板を蝶番でつなげる。このとき2枚の間に隙間を空けないと後で開かなくなるのでご注意



小さい板側にドリンクホルダーを作る。今回は端から10㎝ずつのところに印を付け、φ70㎜のホールソーを使って穴を開ける。くり抜いたところを紙やすりで滑らかにしてもOK



次にフタを開けるための指穴を開ける。縁側にはマグネットが装着されているので、その部分を避けて開けるようにしよう。今回はφ30㎜のホールソーを使用する

FINISH!!





Tokyo Letterheads

いま、ワールドワイドに広がる手描き文字ブーム。
世界のレタリングアーティストが東京に大集合！

Text/Y.Kinpara　金原悠太　Photo/S.Sawada　澤田聖司、Rio Yamamoto
取材協力／レターヘッズ　www.tokyoletterheads.com











①スティーブ・ブラックウェルさん（エスビー サインズ）が描いた着物を着た日本人女性。モチーフとレタリングのテイストのギャップが面白い。②ロス・トリマーさん（シュアー ハンド サインズ）が制作したガラスアート。ゴールドリーフとマーブリングをミックスした個性的なスタイルだ。③モニーク・エイミーさんが描いた作品は、日本語のダジャレを交えたユニークなアイデアが盛り込まれている。④ジェイク・タイラーさんの作品は、シンプルだがポップなカラーリングや立体感を強調した文字でオリジナリティを演出。⑤デイモン・スタイラーさん（ニュー ボヘミア サインズ）のイベント名を描いた作品。同じワードでも書体のスタイルによって、雰囲気が大きく変わることがわかる

飲食店の看板やメニューが描かれた黒板、アパレルショップのショーウィンドーなど、いま街を歩けば至る所に手描きの文字が溢れている。世界同時進行で手描き文字の味わい深い表情が見直され、新たなムーブメントとなっているのだ。

そこで、今回紹介するのは4月11日～14日、世田谷ものづくり学校で開催された『TOKYO LETTERHEADS』というイベント。日本で活動するアーティストが中心となり、職業として活動する世界中のサインペインターやアーティストが参加。ワークショップや作品の展示などが行われた。

海外から参加するアーティストの多さも驚きだったが、ワークショップを訪れる日本の一般の参加者の多さは手描き文字がすでに趣味として確立していることを物語っているように感じられた。作品作りに限らず、クルマやバイクのカスタムから家の表札、インテリアの装飾など、愛用品を自分なりのセンスで味付けできる手描き文字は性別や年齢に関係なく誰もが楽しめる趣味なのだ。奥深き手描き文字の世界にいま改めて注目したい。

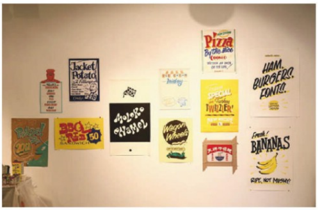


世界中のアーティストのアートワークを生で見られるのがこのイベントの醍醐味。日本を題材にしたものなど、東京開催ならではのアートワークが多く見られた





4日間のイベント開催中、ワークショップはレベルや身につけたい技術ごとに部屋を分けて開催された。プロ同士の技術交流の場となる部屋から、一般の初心者がプロから技術を教えてもらえるワークショップまで。サインペインティングで繋がるインターナショナルな交流が見られた。下の写真はマイク・マイヤーさんによる初心者向けワークショップの様子



パネルジャムルームの一角では、それぞれのアーティストが描いた"給食"をテーマとしたアートワークを展示。世界中の好きな食べ物や嫌いな食べ物を様々な書体を用いたアートワークから文字の表現力の奥深さを感じることができる

レタリングを始めたい人にオススメの一冊。『レタリング・テキスト・ブック』



レタリングやサインペイントに挑戦したい人の手引きとなる『レタリング・テキスト・ブック』が別冊ライトニングより発売中。日本で活躍する9人のアーティストの紹介から、基本テクのハウトゥ、さらにアーティストが描き下ろしたテンプレートなど、盛りだくさんの内容。レタリングが気になっている人はいますぐチェックすべし！

レターヘッズとは？





1975年から続く、サインペインティングイベント。毎年開催国を変え、その場所に世界中からサインペインターなどレタリングアーティストが集結する。主なコンテンツはアーティスト同士のセッションや、ワークショップ、専門道具の物販、作品のオークションなど。アジア初となる今回は日本で活躍するスウェーデン出身のアーティスト、レターボーイさんが主催となって東京で開催された



最終日に行われたオークションの様子。全てアーティストによる手描き作品なのでもちろん一点物。ココでしか手に入らないペーパーワークの販売で、会場は熱気に包まれた





会場では物販ブースも用意された。横浜のムーンアイズが取り扱う、初心者からプロまで使えるサインペインティングツールや、ロンドンのBetter Lettersのグッズなどが販売された



京都を拠点に活動する"BACK AND FORTH STUDIO"のツバサさん。ロス・トリマー（シュアー ハンド サインズ）とのコラボレーションで、独自のマーブリング技法を用いたガラス作品（p168）を制作。アーティスト同士の情報交換が図られる貴重な場所なのだ

東京レターヘッズは4日間の開催で、一般、アーティスト含めて135人以上が参加。近年、日本でも注目度を増すサインペインティングカルチャーに拍車をかける貴重なイベントになったはずだ








WILD TURKEY® Night

プレミアムバーボンを片手に、ジャズとトークを楽しんだ一夜。

アメリカを代表するバーボン、ワイルドターキーが楽しめるプレミアムなイベント「WILD TURKEY NIGHT」。ワイルドターキーのラインナップを様々な飲み方で楽しみつつ、ジャズライブやトークショーなどコンテンツ満載で行われたこのイベント模様をリポートするぞ！

Text/A.Shirasawa　白澤亜動　Photo/S.Kai　甲斐俊一郎　問い合わせ／カンパリジャパン　http://www.wildturkey.jp



バーボンを嗜む大人のナイトイベント！

去る4月14日（日）、東京・渋谷にあるSchott Grand Store TOKYOで開催された「WILD TURKEY NIGHT」。これは米国ケンタッキー生まれのプレミアムバーボン「ワイルドターキー」を、より深く知り楽しむためのイベントだ。当日はワイルドターキーにピッタリなフードも用意され、ロックやハイボールといった様々な飲み方で、ワイルドターキーを来場者に振る舞っていた。またワイルドターキーのマスターディスティラーであるエディー・ラッセル氏が米国ケンタッキーから来日し、スペシャルセミナーを開催。ワイルドターキー造りの全てを知り尽くす人物から、ブランドの歴史や製造工程、こだわりについてムービーを交えながら貴重なお話が聞ける機会とあって、ワイルドターキーファンである参加者たちは真剣なまなざしで耳を傾けていた。さらにイベントが盛り上がるイベント中盤には、名門バークリー音楽大学を首席で卒業し、トランペットとピアノの二刀流アーティストとして活躍する曽根麻央氏による、今宵限りのスペシャルなライブが演奏された。ワイルドターキーを片手に聞く素晴らしいジャズ演奏は、お酒で心地よく緩んだ心に深く染み渡り、来場者には満ち足りた表情が浮かぶ。そしてイベント終盤にはベストドレッサー賞を開催。「バーボンの似合う人」をテーマに来場者の中から“ワイルドターキー賞”、“ショット賞”、そして“ライトニング賞”を選出し表彰したぞ。

そんな何から何まで“ワイルドターキー”ずくめの一夜となった「WILD TURKEY NIGHT」。次回開催の際には読者のアナタもぜひ参加してみては？





マリネソースに「ワイルドターキー」を使用した、“大山鶏のワイルドターキーマリネ ローストオニオンソース”をはじめ、バーボンに合う様々なフードも用意

イベント当日に試飲できたワイルドターキーのラインナップ！



ワイルドターキー マスターズキープ リバイバル

エディー・ラッセル氏が復活させた伝説のバーボンウイスキー。12年から15年熟成のワイルドターキーバーボンをブレンドして、オロロソシェリーカスクで仕上げの熟成を行なった逸品。Alc.50.5%



ワイルドターキー ケンタッキースピリット

8年以上熟成されたシングルバレルバーボン。バニラ、アーモンド、ハニーの層が織り成すフルボディテイストな味わい。香りもバニラとキャラメルの魅惑的で複雑なアロマとなっている。Alc.50.5%



ワイルドターキー レアブリード

一切加水しない樽出し原酒。驚くほどスムースなミディアムボディテイスト。オレンジやミントといった軽やかな味わい。香りも春の花の香りのような、黒コショウとアーモンドのタッチ。Alc.58.4%



ワイルドターキー 13年

ケンタッキー・ストレート・バーボンの最高峰。チョコレートオレンジやトフィー、バニラを想わせる濃厚なコク。そしてナッツとフルーツ、ハニーのような甘い香りが特徴。日本限定。Alc.45.5%



ワイルドターキー 8年

歴代大統領も愛飲した、ブランド誕生から変わらぬ8年熟成。バニラやキャラメルのほの甘さとリッチなコクが混じり合うフルボディテイスト。香ばしいオークのトースト香も特徴。日本限定。Alc.50.5%



ワイルドターキー スタンダード

6〜8年熟成させた原酒をブレンドし、パワフルなフルボディテイストながら、心地よい甘さとコクが口の中で長く余韻を残す。しっかりとした味わいで、バーボンカクテルのベースに最適。Alc.50%

Jazz live

ワイルドターキーについて学ぶ、スペシャルセミナー！

150年もの長い歴史を持つワイルドターキー。別名「こだわりのケンタッキー・バーボン」と呼ばれ、一切の妥協をせず、昔から変わらないバーボンづくりを行なっている。その製造工程や歴史などすべてを知り尽くすマスターディスティラーであるエディー・ラッセル氏によるセミナーを開催。エディー氏と松島親方との軽快なセミナートークに、来場者は興味津々。中には日本で入手できないワイルドターキーについてのお話も



やっぱり
ワイルド
ターキーには
JAZZだね！





WILD TURKEYマスターディスティラー
エディー・ラッセルさん

ワイルドターキー専属、現役マスターディスティラー。今ではワイルドターキー造りの全てを知り尽くす存在に。その功績が認められケンタッキー・バーボン殿堂入りも果たす

Seminar

心が震えるほどの迫力に包まれた至上のJAZZライブ！

来場者も美味しいワイルドターキーで心地よく酔いしれ始めたイベント中盤には、2018年にジャズの二刀流として、2枚組セルフ・プロデュースCD『Infinite Creature』でメジャー・デビューを果たした曽根麻央さんらによる、バーボンにピッタリなスペシャルジャズライブを開催。曽根さんのトランペットとピアノの同時演奏という華麗なテクニックと、相棒を務める伊藤勇司さんのリズミカルなウッドベースの音色に、会場一同酔いしれた！



(左)トランペット&ピアノ
曽根麻央さん

(右)ウッドベース
伊藤勇司さん

ワイルド
ターキー賞の
栄光は
どなたの手に！?

Lightning編集長
松島親方





ワイルドターキーに似合う人物を決めるベストドレッサー賞。

ワイルドターキーを存分に楽しむためのイベントらしく、ベストドレッサー賞を決める催しも開催。テーマは「バーボンの似合う人」。みんな個性豊かに着飾ってくれたぞ！

Contests

ワイルドターキー賞

須藤亮典さん

カイゼル髭とラグジュアリーなファーコートが印象的な須藤亮典さん。海外から帰国したばかりでイベントに参加し、職業はトランペッターとのこと。全身からバーボンの匂いが仄かに漂う着こなしで見事ワイルドターキー賞を射止めた。賞品としてエディー・ラッセル氏がスペインを訪問し、20年物のシェリーカスクを自ら厳選した「ワイルドターキー・マスターズキープ リバイバル」が贈られた









ショット賞

須藤大貴さん

ショットのG-1を着こなし、タフでワイルドなバーボンが似合うスタイルを披露してくれた須藤大貴さん。ワイルドターキー賞を受賞した須藤亮典さんとはいとこだそうで、現在はシンガーソングライターを目指しているそうだ

ライトニング賞

鈴木研太郎さん

スタイリッシュにレザージャケットとハットを着こなした鈴木研太郎さんはライトニング賞を受賞。ファッション関係のお仕事かと思いきや、実は人工衛星のお仕事をされているそうだ。それにしてもバーボンが良く似合う！

なぜ人は収集するのか。物欲なのか、独占欲なのか。「貴重な文化を後世に遺すためだ」という人もいる。
だから彼らのポケットの中を覗くことで、趣味を人生の中心に据えるに至った価値観をあきらかにしよう。



ENTHUSIAST

052

生粋の浅草っ子が収集するのは江戸文化が生んだ“イキ”を象徴する「千社札」。

千社札は「せんしゃふだ」と読む。断じて「せんじゃふだではない」と収集家に諭された。
読み方だけでなく、その文化も風習もまったく知らなかったことを勉強させてもらった。
昔の千社札のほうが味があるそうだ。大正から昭和初期のものは金をかけているという。
江戸っ子のイキな遊びだった千社札の文化を紐解きながら、その魅力を教えてもらった。

Text/S.Nakajima　中島茂信　Photo/S.Fujita　藤田修平

千社札を交換したり、神社に納める。

古（いにしえ）より綿綿と受け継がれてきた、この国の良き文化を知らずに半世紀以上生きてきたことを、今回の取材でまざまざと気づかされた。何が不勉強だったのか。千社札である。神社仏閣で千社札を見かけるが、その読み方はもちろん、なぜ神社の柱や梁に貼るのかも不案内だった。

「『せんじゃふだ』なんて読むと、こいつは知らねえなあと思われるってもんよ」

栢恭三郎さんは、生まれも育ちも浅草。生粋の浅草っ子、栢さんによれば、千社札は神社に貼るためだけのものではないという。千社札が一般的になったのは、町民の文化が花開いた江戸時代末期、文化、文政の頃（1860年代）。千社参りの祈願を立てた職人や商人が、姓名や屋号を白紙に墨で記した札を観音霊場に貼った。

「風雨にさらされて紙が朽ち、墨の部分だけが残る。これを『抜ける』っていうんだが、抜けると念願成就間違いなしと信じられてきたんだ」

正式名は「千社詣の題名納札」。いつしか千社札と呼ばれるようになったそうな。やがて浮世絵のような色彩豊かな千社札も登場。寺社に奉納せず、仲間と交換して遊ぶために作られたことから「交換納札」、「交換札」と呼ばれている。

「いうなれば、江戸時代の名刺代わりってなもんよ」

栢さんによると、明治初期に千社札を作る人が減り、大正から昭和初期にかけて増加。戦争で減り、



色札を神社に貼るのはご法度だったが、例外もある。斜めに赤や朱色の線が入ったものは無礼講だった。

有名書家、大田櫛朝が昭和初期に書いた題名札『東都納札会 大田櫛朝題名納札集』に収められた千社札。「斜めに赤や朱色の線が入っているものは、何か願い事がかなったお祝いに作ったもの。結願した証の色札は神社に貼ってもいいんだ」



秩父にある34の観音霊場を紹介した、「秩父順禮」という連札の一部。

それぞれに出資者の名が記されている。たとえば、右の二丁札には高橋藤といせ万の名が刻まれている。前者は高藤と呼ばれていた書家、高橋藤之助。後者は神田青物市場にあった八百屋で、大旦那が資金を出した思われる



江戸っ子に人気があった文様などをモチーフにした、縦長の二丁札も好んで作られていた。

左と中央は、上半分が弁慶格子。左の下半分はそろばん柄、中央の下半分は豆絞り。いなせな雰囲気を醸しだしている意匠。「右は柄を斜めに切り替えることによって、動きを出しているんだ」



千社札コレクター

栢恭三郎さん

本業はパイプなどを手がける栢製作所の会長。「自分で作った千社札や、明治以降に作られたものを集めています。作ってみたいという人は浅草の『長尾版画匠』の長尾雄司さんに問い合わせて」（長尾版画匠　TEL03-3841-9310）



死去した仲間のために作った隅田川の情景を描いた連札。

大川とも呼ばれた隅田川を題材にした、16枚の千社札からなる連札。1枚目を連初、最後を連止と呼ぶ。その連初に故吉野鮨、故沢川浪丹とあることから、このふたりが死去したはなむけに吉野鮨の二代目など、大勢の知人や友人などが連札を作ったことがわかるという

戦後再び復活した。現在、愛好家は、「連」と呼ばれるグループを結成。千社札の交換会を催し、愉しんでいるそうだ。

千社札の基本サイズは、幅一寸六分（48ミリ）に高さ四寸八分（144ミリ）。これを「一丁札」と呼ぶ。神社に貼る千社札はたくさん摺るが、交換札は200枚ほどしか作らない。「なぜ200枚かというと、同じものをたくさん摺るのはイキじゃないから」

ときに何かの祝い事のために仲間と金を出し合い、一丁札が2枚分の二丁札や三丁札、八丁札、十六丁札など、いろいろなサイズの千社札を作ったり、ひとつのテーマをシリーズ化した「連札」も作られてきた。そうした千社札には、出資した人の名が記してある。柘さんは、自分で摺った千社札や、交換会で入手したもの、仲間と一緒に作った千社札の他、大正時代や昭和初期に作られた旧い千社札も収集している。

千社札は江戸っ子のイキを象徴する遊び。

千社札遊びを始めたのは30代後半。もともと文字に興味があったことから、先輩に誘われたのを契機に千社札を作るようになった。

「千社札に使われる書体を江戸文字っていうんだ。僕は、寄席文字を書いている橘右之吉さんに頼んだんだ。見た人が『柘さんは落語が好きなんだね』なんていってくれると、こいつ知ってやがる、と嬉しくなっちゃうわけよ（笑）」

歌舞伎好きは勘亭流。相撲好きは相撲字。その他、髭文字、牡丹文字など、いろいろな書体が使われてきた。

大田節調という有名な摺り師が昭和初期に作った題名札を集めた『大田節調題名納札集』を見せてもらった。

「神社に貼るのは、黒文字の千社





色使いや登場人物など、ある意味とても珍しい収集品。

左右の千社札に注目。「千社札は町民の文化なので武士と僧侶は作らなかっただろうし、描かれることもなかった。江戸時代後期になると千社札を作る武士が出てくる。そういう意味でこの千社札はかなり珍しいね」

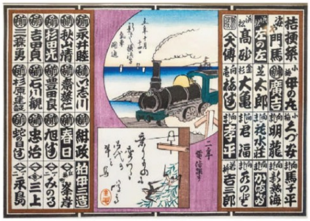
髪の生え際の作風から、手が込んでいることがわかる。

浮世絵では髪の生え際の彫りを「毛割」と呼ぶ。この絵の毛割は相当細かい表現をしていると柘さんは驚きを隠さない。「顔だけを見ると単純な絵なんけど、見る人が見ると金がかかっていることがひと目でわかるんだ」



333名の仲間が出資して制作した、浅草が誇る三社祭。

毎年5月に行われる三社祭を題材にした収集品。平成6（1994）年、柘さんが属する千社睦（会の名称）の納札会のために333名が、この荘厳な八丁札を手がけた。出資者全員の名前が刻まれた千社札もある。これは4枚シリーズの中の1枚。威勢のいい掛け声が聞こえてきそうだ



明治維新と文明開化をしのんで作られた、昭和初期の作品。

40名の粋人が出資し、明治維新をしのんで作った千社札。この千社札には明治5（1872）年10月、新橋と横浜間に開通した日本初の鉄道、蒸気機関車が描かれている。西洋パン木村屋の名が刻まれた千社札もある

札のみ。色札は貼ってはいけないのが決まりだ。ただし例外がある。斜めに赤い線が入っている色札があるだろ？　これは結願した証の題名札。色札でもこの題名札は神社に貼ってもいいんだ」

貼る際、いくつかルールがある。まずは貼っていいかどうかを神社に確認する。人が貼った上には貼らない。斜めに貼るのもご法度。

「斜めだと場所を取るだろ。後から貼る人のじゃまになるからだ」

貼る場所にもいろいろな考え方がある。目立つ場所に貼りたい人もいれば、人目につきにくい隠れた場所に貼りたがる人もいる。

「それを『隠し貼り』っていうんだけど、イキを愉しむ貼り方。『柘さん、あそこの神社に隠し貼りをしていたね？』なんて報告されることもあるね（笑）」

貼りに行くときは半纏を羽織り、江戸っ子のナリで出かけていく。手が届く範囲に貼る場合もあれば、天井に貼るときもある。その場合、釣りで使う振り出し竿が登場。糊を塗った千社札を竿の先端につけた蝶番に挟んで貼る。そのあと刷毛で押さえれば完の璧。

千社札を神社に貼るのは、来たことを主張するためだと思っていた。願い事祈願の意味があったとは。まして仲間と交換する文化が昔からあったとは……。そういう文化が綿綿と継承されてきたことを大半の日本人が知らない。

「浮世絵と違い千社札は、商業出版ではないのでなかなか表には出てこないんだ。ごく限られた仲間しか知らない世界だったこともあり、広まらなかったのかもね」



18代目中村勘九郎の『人情噺文七元結』を題材にした、柘さん自慢のコレクション。

柘さんの連が平成15（2003）年に摺った、中村勘三郎が演じた『人情噺文七元結』をモチーフにした千社札。勘三郎サイドの許可を得て制作した、思い出深い作品



千社札を貼りに行く際、柘さんが持参していた手作りの道具。

木箱に入れた糊を千社札に塗る。その千社札を竿の先につけた蝶番に挟み、壁などに貼る。その上を刷毛で押さえたそうだ。「昔は使ったけどいまは使わないね。思い出として保管しているよ」



タイニーだって
外で飛びたい！

今回のレースは
屋外フィールドで開催！

普通は屋内で行うタイニー・ドローンのレースだが、今回は外で開催！　当日は天候にも恵まれ、快適にレースを楽しめた

春の日差しが
気持ちいい！



開催場所は千葉県のドローン専門飛行場「DRONE ★ VILLAGE 八千代」の屋外フライトエリア。屋外だけでなく屋内コースも常設している

Vol.05　Lightning

Drone Club

LNGドロ〜ン部

仕事から遊びまで、様々な活躍が期待されている次世代ホビーの筆頭格“ドローン”。そんなドローンを毎号に渡りLightning 的な視点で紹介しちゃいます。

レースの舞台は屋内から屋外へ！タイニー・ドローンでスピードレース。

Text/M.Sasaki　佐々木雅啓　Photo/K.Shimada 島田健次
取材協力／ DRONE ★ VILLAGE 八千代　TEL047-489-1313　http://dronevillage.co.jp

本誌の異色（!?）連載のひとつがこの「LNG ドロ〜ン部」。今回は4月6日に、千葉県のドローン飛行場「DRONE ★ VILLAGE 八千代」で開催したレースイベント、「ドロ★ビレ/Lightning CUP」の模様をお届けする。ちなみに、当初は屋内コースでレースを行う 65 クラス（いわゆるタイニー・ドローン）と、外のコースを使用する75クラス（65クラスよりひと回り大きいサイズ）の 2 クラスでレースを行う予定だった。しかし、当日は予想を超えたエントリーがあったため、急遽 75 クラスのみに変更。春の日差しを浴びながらレースを楽しむという、なんとも贅沢なイベントに。屋内レースも楽しいが、屋外レースの迫力はかなりのもの。今後はこの 75 クラスが主流になる予感……。



ゴーグル着用が基本スタイル。ドローンに搭載されたカメラの映像がこのゴーグルに映し出され、それを見ながらレースを行うのである。

ピット周りも
こだわりたい！



このゴチャッとしたピットテーブルもいい感じ。工具箱にステッカーチューンを施すなど、見た目と雰囲気にこだわっている参加者もいた



デカールでドレスアップ





機体に本誌好みのカスタムを行う人も。ミリタリー風の塗装や模型用デカールでドレスアップなど、どれもセンスよく仕上げている。これはマネしたい！



屋内エリアには協賛ショップがブースを出展。ドローン関係のパーツやアイテムをビックリ価格で大放出！

1位だぞー！



24周を3人一組のチームで競うタイムレース。見事優勝した瞬間、思わずガッツポーズ！　おめでとうございます





今回のレースで重要だったのがスポッターの存在。機体をコントロールする操縦士のスキルはもちろん大事だが、操縦士の第三の目となって、状況を的確に伝えるスポッターの"腕"もレースの結果を左右した



"遊びの達人"とでも呼びたくなるような、40～50代が多いFPVドローンの世界。しかし、若者だって負けていません！　優れた動体視力でレースをリード！



フタバ製の送信機を使う人が多いが、中にはこんなゲーム機のようなコントローラーを使用する人もいる。手のひらに収まるので操作性もよさそう



レースの結果がどうであれ、絶えず皆さんニッコリ。趣味性の高いアソビだが、一度体験すると確実にハマる！

以前にお伝えした、ドローンシミュレーターとフタバの送信機を無線でつなぐドングルがついに完成し販売開始！

ドングルが完成です！



ドローン・レースおもしろいよ！





最後は参加者全員で記念撮影。ドローンヴィレッジでは今後もレースを開催していくので、興味のある人はHPをチェック

今回のレースで行われた各カテゴリーの優勝者のみなさん。賞金と盾代わりの特性グラスが贈呈された



ドローンを使った肉弾戦。その名も「タイニー相撲」。タイニー・ドローン版のバトルロイヤルといったほうが正解かも？　レースの合間にはこんな楽しいエキシビジョンも行われた

INFORMATION

春から空撮をしたい人は、DJI CAMPで民間資格を取得しよう！

DJI CAMPの申し込みは専用WEBから行える。申し込み条件のひとつに「10時間の飛行経歴」がある。これは、まったくのビギナーは受講することができないということ。ドローンを購入し、それなりのフライトを経験した後にエントリーするのが合格への最短ルートである。CAMP参加費用は6万480円





DJI製の空撮モデル「Phantom」シリーズや「Marvic」モデルユーザーにお勧めの民間資格がDJI CAMPスペシャリストだ。国土交通省航空局への申請が一部免除になる特典付

Lightning

そろそろ

LIGHTNING DISASTER PREVENTION.

防災のこと、考えてみませんか?

第10回

災害は突然やってくるものだからこそ、
オトナの常識としての“備え”について考えてみよう! な連載企画。

Text/G.Sekihara 関原元気



APP
頼れるスマフォアプリたち。

スマートフォンには災害時に役立つ便利なアプリがたくさん存在する。
オススメというより、もはやマストで取り入れるべき防災グッズのひとつだ。

APP-01

東京都防災アプリ

提供元：Tokyo Metropolitan Government

android　ios　無料

事前知識から、災害時まで対応。

東京都が制作したアプリと聞くと、お硬いイメージだが、イラストをふんだんに使用したポップなデザインでついつい見てしまう。防災についての予備知識がたっぷりと収録されており、事前に準備しておきたいものから、災害時の避難所マップ、家族の安否確認のためのシステムまで、あらゆる知識と方法がここに詰まっている。東京都民でなくても使える知識もふんだんに収録されているので、マストでおさえておくべきアプリだ。



いざ災害が起こってしまった後に必要な知識や機能もたっぷり



東京防災と東京くらし防災、ふたつの防災ブックがまとまっている

APP-02

じしんだ!どうする?

提供元：BABYBUS

android　ios　無料

こどもと楽しく、防災レッスン。

大地震が起きた時、どう行動したらいいのか。そんな地震防災に関する予備知識をゲームで身に付けられる知育アプリ。キュートなパンダのキャラクターとともに、クイズや音声つきの動画で学べるので、文字が読めない小さいこどもでも楽しみながら、自然と防災意識が高められる。防災バッグの作り方や地震が起きた時どこに隠れるべきかなど、親も意外と把握してない基礎知識の数々、しっかり予習しよう。



クイズでわかりやすく解説。ポップなイラストながら、結構な大地震に見舞われてしまうパンダちゃんが、無事身を隠せるようサポート



部屋、店、学校、街中、シチュエーションごとに避難するべき場所は、意外にも異なる。大人がやっても意外に間違っちゃうことも

100問解く頃には、防災博士に!

APP-03

防災アプリ

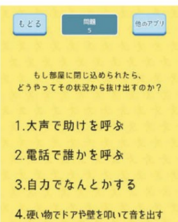
〜地震発生時の対応について防災クイズで学べる〜

提供元：MAMORU TSUCHIDA

android　ios　無料

さぁ、大人もクイズに挑戦。

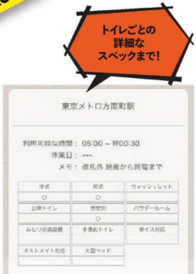
地震災害クイズの大人版。「部屋に閉じ込められたら」、「寝室で地震発生」、「2階で……」など、様々なシチュエーションから出題。回答後には細かな解説が付くのでしっかりと理解できるだろう。全100問ある設問は、10問解くごとに新しい問題が登場するので、攻略要素に思わず、隙間時間があるたびに始めちゃう中毒性もあり。比較的難易度は低いが、いざという時、パニックにならないためにも、しっかり頭に入れておきたい。



クイズは4択問題。難易度は低め、と思いきや意外と間違う



地震発生時の、最優良選択である「机の下に潜る」からスタート



利用可能な時間、休業日、和洋式、ウォシュレットの有無など細かな情報まで



こうやって見てみると、借りることのできるトイレって意外とあるもんだ

APP-04

トイレ情報共有マップくん

提供元：FARBEYOND LLC

android ios 無料

平常時だって、非常に助かる。

公園など公共のトイレからコンビニ、スーパーなどを含め、借りることのできるトイレの位置がマーキングされたマップ。もちろんGPSによって、現在地付近にあるトイレが一目瞭然だ。災害時のトイレは、やはりとても大きな問題のひとつだけに、マストでゲットしておきたいアプリである。とはいえ普段からトイレが近い人にとっては、災害時だけでなく毎日だってお世話になりたいアプリでもある。



全国の地震、注意報、警報などもつねに確認することができる



災害ごとの行動や備えについても役立つコンテンツも充実している

APP-05

Yahoo! 防災速報

提供元：Yahoo Japan Corp.

android ios 無料

災害情報を細かく通知。

最大3件の設定した地域を中心に、避難情報、地震情報、津波予報、豪雨予報、土砂災害、河川洪水、気象警報、熱中症情報、火山情報、国民保護情報、防犯情報、自治体からの緊急情報、これらの膨大な情報を通知してくれる。また、「過去の教訓を未来につなぐ災害カレンダー」という、過去の災害の細かな情報が見られるコンテンツも入っており、記録写真など貴重な資料と専門家の解説が見られるなど、充実した情報量も魅力。



直近で起きた細かな地震も、場所や時間など詳細な情報が一覧に



マップ上で、震源地や細かな情報をまとめて確認できる

APP-06

ゆれくるコール

提供元：RC Solution Co.

android ios 無料

地震がくるまでのカウントダウン。

気象庁が発表する高度利用者向けの「緊急地震速報」をもとに、地震の到達をカウントダウンで知らせてくれる。防災という観点ではとても便利だが、とても怖い気もする。マップ上で全国の地震の情報を確認できるほか、「ゆれ体感」というコンテンツを通じて、主体的なゆれ具合を5段階表示で共有。また「ゆれくる関連ツイート」ではTwitterと連携することで、リアルタイムな地震ツイートを表示するなど、災害、救助にも役立つ。

今月の気になるインフォメーション

Put on Tags

編集部には各所から新製品やらイベントやらの情報が届けられ、編集部員は自らの足で面白いネタはないかと街中を模索している。そんな大量なネタの中で、今月特に気になった情報をピックアップ。時としてお得な情報も潜んでいるかもしれないぞ。

使いやすさにこだわった次世代マルチパーパスツール発売。



P4　2万4840円

ハンドルを閉じた状態からプライヤーへの移行が片手で瞬時にできるPシリーズ。これは21機能を装備



P2　2万1600円

精度の高いプライヤーをメインツールにしたPシリーズ。P2は19機能を装備したモデル

レザーマンから次世代マルチパーパスツール「FREEシリーズ」が登場した。プライヤーを除く全ツールをハンドルの外側に装備しているため、それぞれのツールにダイレクトにアクセスが可能になり、また親指で押すことでツールを取り出せるようになるなど、従来の使いにくさを改善。業界初のマグネット構造を採用し、各ツールのロック動作と開閉操作の抵抗と消耗を大幅に軽減している。マルチパーパスツールそのものをゼロから再定義したこのシリーズ。その使い心地を実際に手にして体感して欲しい。（レザーマンツールジャパン　TEL0575-23-5103　http://www.leatherman-japan.com）



K4　1万5660円

刃渡8.4cmのブレードを搭載したフォールディンナイフに厳選したツールを装備。いざというときの強い味方



K2　1万4040円

刃渡8.4cmのブレードを搭載したKシリーズ。現行ラインで最も長身で厚みがある。K2は8機能装備



T4　1万800円

使用頻度の高い機能を厳選した12機能モデル。だからこそ素早くスムーズに使用できるのがこのモデルの強み



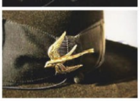
T2　7236円

ポケットに収まるTシリーズ。基本機能のみで十分な人に最適。8機能を装備したモデル

01 / TOOL

帽子アクセサリーから生まれた「CHAPTER JING」が登場。





帽子アクセサリーから生まれ、ハイブリッドな使い方でカッコよく着飾ることができるシルバーアクセサリーを作り出す新ブランド「CHAPTER JING」が誕生した。元々は帽子アクセサリーから発想を得たものだが、ヘッドウエアアクセサリー以外にも、マネークリップやタイピンなど、使う人によって使い方は自由。様々なシーンで活躍しそうなアクセサリーだ。現在は、東京・馬喰町にあるステットソン直営店で購入することが可能。今後のアイテム展開にも注目だ。

shop data
ステットソンジャパン
東京都中央区日本橋馬喰町2-3-3
ァッションフェイスビル1F
TEL03-5652-5890

03 / ACCESSORY

田中清司氏デザインのファッションスニーカー「エクリプス」。



ヴァルカナイズド製法を取り入れたスニーカーブランドのマカロニアンのセカンドモデルとしてスタートしたエクリプス。数々の有名ブランドのシューズデザインを手がけてきた田中清司氏と市場向けに共同開発アレンジしたファッションスニーカーだ。履き心地のよさはいうまでもないが、スマートなシルエットとカラフルな配色も魅力のひとつで、これからの季節にぴったりのデザインだ。今季の定番アイテムとして取り入れてみてはいかがだろう。（リアルワークス　TEL06-6941-3222　http://eclips-by-maccheronian.com）

02 / FOOTWEAR

ファブリックの素材の香りを再現!? 自然な香りが心地よい。



ムームーリードディフューザー
ガラスに施したフロスト加工と天然柳の枝の自然な曲線でやわらかなタッチを表現した

ムームーピローミスト
消臭・芳香ピローミスト。枕以外のファブリック製品はもちろん、ルームミストとても使える

日常生活の中で最も身近な素材であるファブリックを香りで表現したというユニークなフレグランスが登場した。より自然で生活に密着した香りをと開発されたもので、コットン、シルク、リネンの３種類を用意。リードディフューザーとピローミストの2タイプがあり、容器のガラスボトルにはフロスト調の加工が施されたおしゃれなデザインだ。またコットンの生地に商品名を印刷したラベルが貼られるなど、ナチュラルファブリックの香りをより引き立てる仕様になっているのも特徴。空間を選ばないシンプルなデザインで、洋室はもちろん和室とも相性がいい。新しいフレグランスをぜひお試しあれ。（大香　TEL03-3567-8456　http://www.daiko-inc.co.jp）

04 / FRAGRANCE

ベトジャンからインスパイアされたアメカジにぴったりなアクセ登場。



K10バングル：3万2400円／SVピアス（手前右）：4320円
K10ピアス（手前左）1万800円／K10ネックレス：3万240円

ファッションに特化したアクセサリーのセレクトショップ、チャコールグリーンが展開するモリーヴヘヴィーオンスの新作情報が届いた。今回インスピレーションを受けたのは、なんとスカジャン。「福」の文字をデザインしたシリーズで、アメカジのコーディネイトにぴったり。身に着けるだけで幸運が呼び込めそうだ。（チャコールグリーン トーキョー　TEL03-5410-8186　http://www.charcoalgreen.com

05 / ACCESSORY

グランドセイコーからからNISSAN GT-R 50周年記念モデルが発売。

「NISSAN GT-R」が誕生50周年を迎え、記念モデル「NISSAN GT-R 50th Anniversary」がリリースされた。そこでグランドセイコーでは、スポーティネスを具現したセラミックモデルをベースに、このGT-Rとの数量限定コラボウォッチを製作。NISSAN GT-R 50th Anniversaryの青を主体としたカラーリングのワンガンブルーに着想を得て、硬いセラミックと軽量なブライトチタンのハイブリッド構造のケースに往年の日産のレーシングカーを彷彿させるホワイトのクロコダイルバンドを採用している。GT-Rもグランドセイコーも、日本の匠の技と最高の技術によって生み出されたジャパンプロダクツ。両者の根底に流れる哲学を、このコラボレーションモデルに遺憾なく発揮された仕上がり。（セイコーウオッチお客様相談室　TEL0120-061-012　http://www.grand-seiko.com）





ムーブメントはスプリングドライブを搭載。シースルーの裏蓋からGT-Rのロゴワッペンをセットした回転錘とムーブメントの動きを見ることができる

spec.
ケース：セラミック＋ブライトチタン
ストラップ：クロコダイル
ダイヤルカラー：ホワイトシルバー
販売数量：世界限定200本
価格：237万6000円

06 / WATCH

暮らしの中心は家の外？
BESSらしい暮らしの新提案。



①軒下のようなリビング　②ログ小屋「IMAGO」のキット付き　③自由に、大きくつながるウッドデッキ

足したり引いたりできる2階の住居。壁のDIYや取り外しなど、暮らす人に合わせてカスタムできる居住空間





リビングとして使えるウッドデッキを中心に、家と離れのログ小屋がつながる作り

「外を暮らしの中心に」をコンセプトにしたBESSの新商品「ワンダーデバイス ギャング」がログウェイクラブ会員限定で発売されている。この家は内から外、外から内へとつながるデッキと土間の一体空間に、ログ小屋のIMAGO（イマーゴ）までつながっているという作りの家。住宅の固定概念を越え、住むための家でなく、外に集い遊び暮らす基地をイメージしたもので、あちこちオープンにすることで、本格的な外が中心の暮らしができる。発売記念として、2019年12月末まで特別価格の1380万円で発売中。大胆に暮らしを変えたい方、必見です。ログウェイクラブ会員についてはHPをチェック！（LOGWAY BESS スクエア　TEL03-3462-7000　http://www.bess.jp）

07 / HOUSE

夏にぴったりなグッとくる飲みごたえ
「キリン・ザ・ストロング」。

期間限定

アルコール度数9％でグッとくる飲みごたえが特長の「キリン・ザ・ストロング」シリーズがリニューアル！　瞬間的に味を想起できるよう、それぞれのフレーバー名を変更した。また同時に期間限定でシークヮーサーも登場。独自の「ハードエキス」で実現した"飲みごたえ"と"飲みやすさ"を両立させ、飲みやすい後味に仕上げている。（キリンビールお客様相談室　TEL0120-111-560　http://www.kirin.co.jp）



キリン・ザ・ストロング
シークヮーサー



左から超爽快ドライ、本格レモン、ハードコーラ、ホワイトサワー

09 / DRINK

創業100周年に向け動き出すプロジェクト。

好日山荘
SINCE 1924

広島紙屋町店、移転リニューアル！



data
広島県広島市中区基町 11-10
合人社広島紙屋町ビル B1F
TEL082-569-6031
11時～20時30分（平日）、
10時～20時30分（土日祝）
http://www.kojitusanso.jp

日本初の登山用品専門店として1924年創業の好日山荘。多くの登山家やクライマー、アウトドアマンたちから親しまれ、日本のアウトドア界を常に牽引してきた。また、クライミングジムの運営も行なっており、アクティビティに寄り添うショップとして愛されている。創業95周年を迎えた2019年。100周年に向け「好日山荘100名山」を選定するプロジェクトを開始。今年は95座をお客様（好日山荘メンバーズ）とスタッフが選ぶ。自分の推薦した山が選ばれるチャンスかも！（好日山荘 お客様お問合せ窓口　TEL078-231-1381　http://www.kojitusanso.jp）

08 / SHOP

『アベンジャーズ／エンドゲーム』公開記念 オリジナルUSBをプレゼント。



©Marvel Studios 2019　全国公開中



アベンジャーズのロゴをあしらったUSB。16GBの容量を保存できる。これを3名様にプレゼント。振るってご応募ください！

【応募先】
〒104-0061
東京都中央区銀座7-15-18　銀ビル7階
株式会社ドリーム・アーツ　ライトニング係

破格のメガヒットによって映画史を塗り替え続ける『アベンジャーズ』シリーズが、この春ついに完結。人類の半分が消し去られてしまった地球で、35億の人々と仲間を取り戻すために、アイアンマンたち最強チーム“アベンジャーズ”の最後にして最大の逆襲が始まる！　今作の『アベンジャーズ／エンドゲーム』の公開を記念して、オリジナルのUSBを3名にプレゼント。ご希望の方は上記の住所にハガキにて応募しよう。

11 / PRESENT

いよいよ夏到来！ 新しいサングラスを新調しない？





上／マグネットでフロントアタッチメントを着脱できる。レジャーに最適。下／ビッグシェイプタイプ

1980～'90年代のスタイルやヴィンテージベースのフレームなど全200種類を超えるラインアップを順次発売

アイウエアブランドのZoffから様々なシチュエーションや使用方法に対応する全500種類以上のサングラスコレクションが発売されている。ファッションに合わせ、シェイプ・カラー・素材を楽しめる個性豊かなモデルやマグネットでフロントアタッチメントを簡単に着脱できる2ウェイグラス、zoff NIGHT&DAYなどをラインナップ。レンズはすべてUV99.9%カットの高品質レンズを搭載。さらに3780円～とお手頃価格なのも嬉しい。（ゾフ・カスタマーサポート　TEL0120-013-883　http://www.zoff.co.jp）

10 / EYE WEAR

日本発上陸！　サーフボードカルチャーの祭典 「THE BOARDROOM SHOW JAPAN 2019」開催。

カリフォルニアのデルマーでスタートしたサーフボードの祭典「THE BOARDROOM SHOW」が、ついに日本初開催。注目のメインイベントは、US BLANKS Presentsサーフボードシェイピングコンテストや人気シェイパー達によるデモシェイプだ。さらに当日は、最新サーフギアのプレゼンテーション、トークショー＆トークセッション、ヴィンテージボード展示・販売、“STAB IN THE DARK”上映＆Music Liveを含む入場無料のウェルカムパーティなど多彩なコンテンツが盛りだくさん。開催前日の5月16日までにWEBやE-Mailアドレス（event@ei-publishing.co.jp）から「BRS行くよ！」に「お名前＆ご来場予定日」を添えて登録メールをすると入場時にスペシャルステッカーをプレゼントするぞ。





data

日時：5月17日（金）10時～18時、18日（土）10時～17時
会場：東京流通センター第一展示場Aホール（東京都大田区平和島6-1-1）
入場料：無料
HP：http://japan.boardroomshow.com

12 / EVENT

vol.300 Lightning & 25th ANNIVERSARY

コラボレーションマーケット

お陰様で長いこと続けてくることができました。2019 年はライトニングにとってメモリアルイヤー。
そこでマイルストーンとなるようなスペシャルコラボ企画を１年かけて考えていきます。
現在企画中の最新情報から、発売中のアイテムまで、ありそうで意外とないアイテムが満載。

Photo/S.Tsuji　辻茂樹　A.Kuwayama　桑山章

おかでさまで完売御礼 !!



Penny Japan × Lightning

Anniversary NEON CLOCK

¥ 39,800（税、送料込、限定 10 台）

アメリカ製の希少なムーブメントを使った電動ネオンクロック。アクリル製の円盤型秒針、レッドとオレンジ２色のネオン管と旧きよきアメリカの雰囲気が漂う。スチール製の本体もまさに '50s アメリカンだ。文字盤は星条旗を意識したカラーリングで、Lightning のロゴが入る。10 台限定！

※富士川を境に東と西で電源周波数が異なります。ご使用地域に合わせてセッティングしたものをご購入いただけます

柘製作所×Lightningのコラボライター、Lightning Webにて発売開始!

1918年誕生の老舗オイルライターブランドとして知られるIMCOと
ライトニングがタッグを組んで、オリジナルIMCOを作っちゃいました!
エイジングファンも納得の「真鍮+レザー」のスペシャル仕様が、遂に発売開始するぞ!

Photo/S.Kai 甲斐俊一郎

申し込みは
5月14日(火)から
6月14日(金)まで



What's IMCO?

IMCO(イムコ)はオーストリアで誕生したライターブランド。1918年よりライターの製造を開始した歴史あるブランドだ。現在のライターの世界基準を作ったのはIMCOと言われている。2013年より柘製作所がIMCOブランドを引き継いでいる



「Lightning」と刻印された牛革がイムコを飾る。真鍮に埋め込まれるように革が張られるため、簡単に剥がれる心配はない



スライド式の風防を持ち、空気の流入量を調節でき、強風下でも確実に着火できる。下は風防を閉めた状態

オイルタンク底面にはIMCOのブランド名が刻印される。薬莢のようなオイルタンクのデザインも秀逸で、男心をくすぐる





分解もメンテも簡単なメカニカルな作りがイムコの人気の秘密。その作りの完成度は高く、創業以来、構造はほぼ変わっていない。H62.5×W30×D18㎜

注文方法

http://www.lightning-web.jp

ウエブサイトからの注文のみになります。

本誌公式サイト「ライトニングウェブ」トップ画面に300号記念コラボマーケットのリンクバナーが出現します。そのリンクバナーをクリックしてオーダー画面に進んでください。お支払いは銀行振込のみになります。ご入金は申込みから1週間以内に行ってください。もし入金がない場合は、キャンセルとみなしますのでご了承ください。

× Lightning
IMCO SUPER LNG ver.

¥4,500(税・送料込み)※商品は7月末より発送予定

IMCO(イムコ)はオーストリアで誕生したライターブランド。1918年よりライターの製造を開始した歴史あるブランドだ。現在のライターの世界基準を作ったのはIMCOと言われている。今回は、2013年よりIMCOブランドを引き継いだ柘製作所とタッグを組んでIMCOスーパー/ライトニングver.を完成させた。ベースモデルは定番のIMCO SPER 6700で、今回素材は真鍮を採用。使い込むほどに鈍い輝きを増していくぞ。

vol.300 & 25th ANNIVERSARY

TEDMAN×Lightning コラボジッポー Lightning Webにて絶賛発売中!

**テッドマンコレクションの中でも密かな人気アイテムといえばテッドマンジッポー。
今年のライトニング記念イヤーに、テッドマンとのコラボが実現した。
すでに Lightning Web にて好評発売中。早速アクセスして手に入れよう!**

Photo/A.Kuwayama　桑山章

TEDMAN × Lightning TYPE I

定番のテッドマンのグラフィックにタトゥーのような模様を全体にあしらったインパクトのあるモデル。彫刻部分はほのかにクリーム色になっており、ヘアライン仕上げのボディにも映える仕上がり

9300円
税・送料込



TEDMAN × Lightning TYPE II

テッドマンが出没する場所をマークした㊙オン地図をバックに、富士山や虎などをあしらった和テイストのオリジナルグラフィックをあしらったモデル。鏡面仕上げで存在感抜群の仕上がり

※ 前号で掲載した価格が間違っておりました。申し訳ありませんでした。

9300円
税・送料込



注文方法

http://www.lightning-web.jp

ウエブサイトからの注文のみになります。

本誌公式サイト「ライトニングウェブ」トップ画面に300号記念コラボマーケットのリンクバナーが出現します。そのリンクバナーをクリックしてオーダー画面に進んでください。お支払いは銀行振込のみになります。ご入金は申込みから1週間以内に行ってください。もし入金がない場合は、キャンセルとみなしますのでご了承ください。



底面にはジッポーのロゴとともに、アメリカ製を示す「MADE IN U.S.A.」の刻印が入っている

申込みは 2019年 6月30日(日) まで

続々とオーダーが!! ゴールドファスナーのオリジナルワンスター好評発売中!!

3月20日からオーダー受付をスタートしたSchott×Lightningのスペシャルなワンスター。
1960年代のヴィンテージモデルをベースに、当時のオーナーが施したカスタムまで再現。
ファスナーは他では見られないゴールド、バックにハンドペイントが入る特別仕様だ。

Photo/A.Kuwayama　桑山章

注文締め切り
2019年5月10日（金）
※ 限定数に達した段階で締め切らせていただきます





1. このモデルのために作られた、Lightningロゴのピンズも付属する。ピンズは別梱包なので好きな場所に。**2.** フロントと袖のファスナーはゴールド。ヴィンテージモデルのオーナーが付け替えたカスタムを再現した。ココも経年変化ポイントの一つ



3. 1960年代から1970年代に実際に使われたネームタグデザインを採用。ステアハイドを使用していることが記されている



4. バックにはスペードのハンドペイントが。着用するとすぐに、ひび割れしてくるペンキを使用しているので、風合いも抜群



自分だけのエイジングを楽しもう。

納品は9月下旬を予定！

※ やむなき事情により遅れる場合はご容赦ください

注文方法

http://www.lightning-web.jp

ウエブサイトからの注文のみになります。

注文開始時に本誌公式サイト「ライトニングウェブ」トップ画面に300号記念コラボマーケットのリンクバナーが出現します。そのリンクバナーをクリックしてオーダー画面に進んでください。限定受注販売につき、キャンセルや返品交換はご容赦願います。サイズは現行のSchott 613USTに準じています
In case of order from overseas, shipping fee, custom duty will be charged.

Schott × Lightning
（スペシャルワンスター）

613LTN

¥116,640（税・送料込）

約50年前のヴィンテージに思いを馳せて、当時のカスタムジャケットを再現した。伝統あるワンスターだからこそできる復刻版。コーディネイトを考えて丈はロング。もちろんアメリカ製だ。（写真は3カ月着用サンプルで商品に着用感はありません）

vol.300 & 25th ANNIVERSARY

フルカウント謹製スペシャル大戦モデルは 2019年6月13日(木)まで予約受付中!!

**ブランド創業当時からフルカウントがオリジナルで製作してきた歴史のある生地を
1本のジーンズのなかですべて使ってみるという今までになかった仕様で生まれたコラボモデル。
まだ予約することが可能だぞ。**

Text/S.Koike　小池彰吾　Photo/A.Kuwayama　桑山章

Lightning300th × FULLCOUNT

¥48,000（税・送料込）
ウエスト27～36、38、40

フルモデルチェンジした定番モデルのなかから、人気モデルである1108のシルエットをチョイス。ディテールはヴィンテージに存在した大戦モデルのイメージを落とし込み、使用する生地も4種類と今までにないぜいたくな仕様になっている



今までに無かった発想!!

注文方法

http://www.lightning-web.jp

ウエブサイトからの注文のみになります。

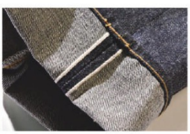
本誌公式サイト「ライトニングウェブ」のトップ画面に300号記念コラボマーケットのリンクバナーが出現します。そのリンクバナーをクリックしてオーダー画面に進んでください。限定受注販売につき、キャンセルや返品交換はご容赦願います。サイズはフルカウントの定番ジーンズに準じています。

In case of order from overseas, shipping fee, custom duty will be charged.

デザインは大戦モデルをオマージュ。









フルカウントが創業時からオリジナルで制作していた13.7オンスデニム、15.5オンスデニム、10オンスデニム、シャンブレーという4種類の生地を1本のジーンズで使用するというぜいたくなモデル。13.7オンスデニムをメインに、コインポケットは15.5オンス、ベルトループは10オンス、そしてポケットスレーキにシャンブレーを使って、人気の1108のシルエットを大戦モデルのデザインで仕上げている。レザーパッチはあえて創業当時のデザインになるのも見逃せない

納品は注文締め切りの2019年6月13日（木）より、約2カ月後から順次発送させていただきます。やむなき事情により遅れる場合はご容赦ください。

ついにJeladoコラボが始動!
あの人気生地を使ったバッグを企画中。

待望のジェラードとのコラボ企画がスタートする。昨年リリースされた
ネイティブ柄のブランケット生地を使いオリジナルのバッグを製作中。
現在は企画段階のため、次号で更なる情報をお届けする!







詳しい情報は
次号にて!

1920年代のヴィンテージをベースとしたブランケットを忠実に再現したジェラード。昨年はこの生地を使いコートやジャケットなどを展開し、爆発的な人気を獲得したのも記憶に新しい

現在、鋭意製作中!
サンプルの完成を
お楽しみに!



ジェラード代表の後藤さんも非常に気に入っているという生地だけに、サンプル製作にも力が入っているとの情報もキャッチ。どんなカタチに仕上がるかが今から楽しみ!

使い勝手のいい
バッグに
仕上がる予定!



ブランケット・バッグ（仮）

モノトーン配色のブランケットを使ったジェラードの人気生地で仕立てたバッグを製作中。大きさはLightningやタブレットなどが入る大きさを予定しているぞ。乞うご期待!

VOICE OF BOOKS

ライトニングを始めとした兄弟誌・関連ムックは、ライフスタイルを豊かにしてくれる本である。
編集者たちが世界中から集めた話題のコト・モノ・ヒトに関する情報は必見だ。

2nd



Vol.147　6月号発売中
毎月16日発売　定価880円

SEARCH KEYWORD



2nd
編集 タカノ

ア ボンタージの半袖スウェット



上品なアイテムが多く、個人的にも好きなブランド、ア ボンタージ。見た瞬間に「これを着れば、人とは一味違ったオーラを纏えそうな予感」がした。ゆったりとしたシルエットがたまらない！

大人のスポーツミックスはいたってローテク。

第一特集は「大人のスポーツミックス」。難しい機能素材が当たり前のように使われている昨今。しかしボクらは、やっぱりコットンの柔らかさに安心するし、オーセンティックなアイテムが手放せない。この春も、そんなローテクなスポーツミックスを楽しみたいあなたに、おすすめのアイテムやスタイリングをご紹介。セレクトショップに聞いた、気になるスポーツ小物からも目が離せない。第二特集「さぁ、今日からスマート家電と暮らそう」では、結局のところあまり分かっていないスマート家電をご紹介。時代の波に、乗り遅れ厳禁。



SEARCH KEYWORD



セクシーなグリルは必見！

数ある名車が登場するクラシックスポーツカー特集の中で、気になったクルマがこちら。オースティン・ヒーレー 100/4 BN-1である。このセクシーな面構えに思わず惚れちゃいました！



CLUTCH Magazine
編集 マツバ

CLUTCH Magazine

Vol.67　6月号発売中
隔月24日発売　定価999円





ファッション＆ライフスタイル総特集号。

人気ブランドのカバーオールスタイルコレクションから始まり、第一特集は、マイスタイルを持つあの人たちの春夏ワードローブプラン。着る物に悩むこの季節、彼らのモノ選びから、春夏スタイルのヒントを得てみては？　またファッションの次は、トライアンフのエンジンとノートンのフレームを組み合わせたトライトンの名を歴史に残したビルダー“ドレスダ・オート”をフィーチャー。その歴史やインタビューなど貴重な記事となっているのだ。またポルシェを中心に、15ページにわたり特集したクラシックスポーツカー特集も必見だ！

別冊Lightning Vol.206

ファイヤーキングの本

NOW ON SALE

定価1620円





Lightning
編集 マツモト

ディズニーキャラのファイヤーキング!

みんな大好きなディズニーキャラクターがプリントされたコレクタブルな逸品! これはペプシのノベルティで作られたコレクターシリーズ。種類豊富に存在するので思わず集めたくなる!



きっとアナタが欲しいファイヤーキングが見つかるはず!

ファイヤーキングが誕生したのは1940年代のこと。当時は一般家庭向けのキッチンウエアとして、またレストランなどの業務用食器として大量に生産され、安価で販売されてきた。このミルクガラス製のファイヤーキングは肉厚で頑丈。かわいい見た目とは裏腹に、ちょっとぶつけたり落としたりしたくらいでは、割れることもない。ファイヤーキングの魅力は色やフォルム、デザイン、そして何千と存在する豊富なバリエーション! 本誌では物欲を刺激するファイヤーキングや他ブランドのミルクガラス製品を、なんと1500点オーバーで紹介しちゃいます。













アイデア満載の企業Tシャツ。

企業Tシャツはユニークなものが多い。こちらの'70年代製チャンピオンのTシャツはウールリッチ社のもの。Tシャツの前後に合わせてキャラクターの前と後ろが描かれているのがユニークだ



Lightning
編集 サカモト

Lightning Archives

ヴィンテージTシャツ

NOW ON SALE

定価1944円





Tシャツのグラフィックから時代性を紐解く。

もともと肌着として使われていたものが、'40年代に軍隊で採用されたことにより、Tシャツを1枚で着るという文化が生まれた。戦後になると大学で運動着として貸し出すために学校名や番号など管理用としてのプリントが誕生し、様々なバリエーションが台頭していく。そして運動着としてのTシャツは、企業のノベルティなどにも使われ、やがてメッセージ性の高いデザインや、キャラクター物など細分化されファッションウエアとして市民権を得ていく。本書では1950年代から1990年代まで、それぞれの時代性が反映されたTシャツを網羅した。

別冊2nd

街のアウトドアスタイル



NOW ON SALE
定価1296円

SEARCH KEYWORD



2nd 編集
イワシタ

コブマスターのバックパック

私の注目は2018年復活を果たした'70年代イギリス生まれのアウトドアバッグブランド、「コブマスター」の、当時のモデルを忠実に再現したバックパック。抜け目ない機能美で、街での出番に期待大



アウトドアウエアはいつも時代の最先端。

いま、日本のファッションシーンはアウトドアブーム真っ只中。いつでも時代の最先端をいくアウトドアウエアは、これまでにない勢いで、技術や素材など、そのスペックを更新し続けている。そんなアウトドアスタイルを知ることは、現代のファッションシーンの最先端を知ること。本誌では、街着としてのアウトドアスタイルを追求。これまでに生まれたマスターピースから、いま旬なアイテムまでを網羅。さらにファッション業界人のスナップから、アウトドアミックスな着こなしを学ぶ。すべてのファッション好きに捧ぐ、必読の書だ。



SEARCH KEYWORD

肉が焼けるまでのおつまみレシピ。



BBQの主役は肉だが、肉が焼けるまでに、お酒とつまめるおつまみも気になっている。というわけで、BBQのメイン料理にいく前に見映えのする、簡単おつまみも紹介してます！



Lightning
編集 スギムラ

別冊Lightning Vol.205

BBQ

NOW ON SALE
定価1296円





Lightning流BBQの極意を伝授します。

アメリカンカルチャーを提案するライトニングでは、たびたび屋外遊びや肉料理を提案してきたが、今回は“BBQ”というワンテーマでムックとして発刊するのは初の試み。大型連休であるGWをはじめ、これからの行楽シーズンを目前に控え、キャンプ熱も高まるこの時期に、料理本やアウトドア誌とは異なる切り口で、ライトニング流のBBQを提案する。本誌のテーマは「BBQを盛り上げる100のコト」。料理、道具、アクティビティと幅広くBBQを盛り上げるためのメソッドを、100通り紹介するぞ。この一冊があればBBQマスター間違いなし!!



別冊Lightning Vol.204

VINTAGE AUTO Z

NOW ON SALE

定価1922円



最高峰のZカスタム＆チューンドカーが満載!

本書には「日本の旧車」的なZは登場せず、どこかアメリカの匂いを感じさせるカスタムZを掲載。例えばエンジンスワップされたZ。その中でも変わり種はVTECエンジンを搭載したZ。でも実をいうとこれはZではなくて……詳しくは本書でどうぞ！



Lightning Archives

アンティーク家具カタログ

NOW ON SALE

定価1944円



注目を集めるアンティーク家具を網羅。

現代の日本は生活スタイルの多様化と共に、インテリア選びの基準も高まっている。そんな中、注目を集めるのが様々なスタイルが存在するアンティーク家具である。本書はかつてないボリュームでお届けする、アンティーク家具カタログの完全保存版だ。



別冊Lightning Vol.196

アメリカン・ターコイズ

NOW ON SALE

定価1944円



もっとターコイズが好きになるバイブル的な一冊!

知られざるターコイズの魅力を徹底的に掘り下げた資料性の高い一冊。採掘された鉱山によって色の濃さやマトリックスと呼ばれる柄など個性が生まれているため、鉱山ごとに採掘されたターコイズをグレード順にわかりやすく解説し、その魅力を追求した。

別冊Lightning Vol.203

300号メモリアルBOOK



NOW ON SALE
定価1080円

お陰様で300号! 今までの歩みを振り返っちゃいます!

手前ミソながら、1994年の創刊以来、ライトニングも前々号で300号、前号で25周年を迎えた。それを（勝手に）記念して、ライトニング25年の歩みを振り返るという、ファンにはたまらない、そしてファン以外にはぶっちゃけどうでもいいムックを作っちゃいました！

本書では、いままで刊行したライトニング＆別冊ライトニング全表紙を紹介するとともに、ライトニングの歴史が一目でわかる（無駄に詳しい）年表や、売れた号やブームを作った号、努力の割には売れなかった号、いままでの制作裏話など内容も盛りだくさん。そして、いまや伝説となっている「喫煙室の密談」も復活！25年にわたる編集部員の“壮大な編集後記”に是非お付き合いを！

別冊Lightning

VINTAGE CHAMPION



NOW ON SALE
定価1944円

チャンピオン100年の軌跡をプロダクツで振り返る1冊!

ヴィンテージスウェットの代名詞的存在で、いまや世界的にファッションからスポーツウエアまで手掛けるブランドとして認知されている『チャンピオン』。元々は、ニット製のアスレチックウエアを専門的に扱うブランドとして、1919年にニューヨークのロチェスターで創業。そんなチャンピオンは、今年で創業100周年。我々はファン代表としてそれを勝手に記念し、本書をリリースすることにした。これまで手掛けてきたプロダクツの層の厚さを感じていただくために、ブランド黎明期に作られた歴史的に貴重なプロダクツから'90年代のウエアまで、計700点以上を270ページに集約。完全保存版のアーカイブ本が完成した。

別冊Lightning Vol.202

レタリングテキスト・ブック



NOW ON SALE
定価1620円

人の温もりが伝わる文字、それがレタリング。

レタリングとは、本来「文字を書く」という意味だが、最近ではより踏み込んで「デザインされた文字を描く」という意味で使われている注目のワード。元来、プロの技術だったレタリングだが、趣味として楽しむ人が増えてきている。表札やサインボード、メニューやグリーティングカードに文字をお洒落にカッコよく描けたら、楽しいと思わない？　本書は、そんなレタリングを始めたいと思っている初心者に向けた「レタリングの教科書」。揃えるべき道具から覚えるべき基本技術などわかりやすく解説。また、第一線で活躍中のレタリングアーティストの作品も紹介。本書を読んでレタリングをマスターし、思いっきりレタリングを楽しんでほしい。

CLUTCH BOOKS

バーバーインテリア



NOW ON SALE
定価2160円

贅沢な時間を過ごせる空間はバーバーに存在する。

数年前、海外から火がついたクラシカルなバーバースタイルは、いまや日本でも定着しつつある。人気の理由はただ髪やヒゲを整えるだけでなく、アパレルショップやカフェのような、こだわりの空間演出をしているところ。そんな人気のバーバーショップに共通しているのは“ヴィンテージ感”。年代モノのバーバーチェアをはじめ、味わい深い木材を使った内装、カルチャー感たっぷりの額装など、店内を構成する要素は旧きよき時代を彷彿させるものが多く、居心地のいい空間を生み出している。本書では、昔ながらのスタイルを現代で再現している彼らの空間演出術に注目。我々の普段のライフスタイルを格上げするための最適なサンプルとなるはずだ。



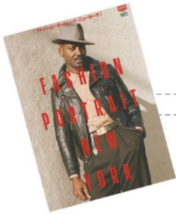
CLUTCH BOOKS

FASHION PORTRAIT LOS ANGELES

NOW ON SALE

定価1944円

ロサンジェルスの
ファッションは
自然体でかっこいい。



CLUTCH BOOKS

FASHION PORTRAIT NEW YOAK

NOW ON SALE

定価1944円

ニューヨーカーの
ファッションに映し出された
本当のニューヨーク。



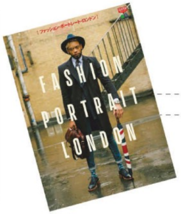
別冊2nd

ファッション業界人になる本

NOW ON SALE

定価1944円

ファッション業界の
仕事が
丸わかり!



別冊2nd

FASHION PORTRAIT LONDON

NOW ON SALE

定価1944円

ロンドンの
リアルファッションを
たっぷりと。



別冊Lightning Vol.200

ライトニング・ホーム

NOW ON SALE

定価1620円

理想的な住まいを
見つけるための
ネタ帳として活用。



CLUTCH BOOKS

カリフォルニアホテルインテリア

NOW ON SALE

定価1944円

カリフォルニア
ホテルの魅力的な
空間づくり。



別冊Lightning Vol.195

ディア・マイ・レザージャケット

NOW ON SALE

定価3218円

十人十色の
レザージャケット・
ストーリーを堪能せよ。



CLUTCH BOOKS

東京カフェインテリア

NOW ON SALE

定価1944円

カフェの世界観を
独自のインテリア術で
華麗に構築。



別冊Lightning Vol.197

Vintage Guitars 丸ごと一冊ギブソン

NOW ON SALE

定価1944円

ギターといえば、
ギブソンの
存在は永遠なのだ。



別冊Lightning Vol.196

ディア・マイ・ブーツ

NOW ON SALE

定価1944円

ブーツラバーたちが
愛してやまない一足を
見せてもらいました!



別冊2nd

アメリカ定番ブランド

NOW ON SALE

定価1944円

あんなものから、
こんなものまで。
アメリカブランド勢揃い!



別冊Lightning Vol.198

ディア・マイ・モーターサイクル

NOW ON SALE

定価1944円

お洒落な
バイカーたちの愛車、
見てみたくない?



別冊Lightning Vol.194

東京ハンバーガー

NOW ON SALE

定価1944円

ハンバーガーブーム再来。
続々と新店舗がオープンし、
個性的なバーガーが誕生!



別冊Lightning Vol.193

TOKYOシルバー

NOW ON SALE

定価1944円

アメカジに似合う
シルバーアクセサリーの
セオリー、すべて教えます!



CLUTCH BOOKS

カスタムビルダーズ

NOW ON SALE

定価1944円

世界に誇る日本人
ビルダーを1冊に。彼らの
美しい作品と人物像に迫る。



別冊2nd

こだわる大人のお手入れマニュアル

NOW ON SALE

定価1296円

大切なモノは自分で
メインテナンスして
愛でちゃおう!

ハイレベル間違い探し NEO

出題／松本めぐみ　写真／藤田景史

今回の間違い探しは、稲妻フェスティバル2019WESTからの出題。下の写真には1カ所間違いがあります。右のURLあるいはQRコードから応募フォームにアクセスし、間違っている場所（E-3などの記号とどこが違うのか具体的に）と必要事項をご入力ください。正解者にはオリジナルタオルをプレゼント。ふるってご応募ください。応募期限は5月27日まで！

応募はWEBから

ライトニングWEBからも応募できるようになりました。
http://lightning-web.jpをチェック

先月号の答え合わせ





前号の間違い探しは、インテリアショップ「DEMODE NINE」からの出題。D-2の棚の取っ手にご注目。よく見ると下からの2番目の取っ手が消えています。正解者の中から抽選で3名様にライトニングオリジナルタオルをプレゼントします。おめでとうございます！





※ 写真の汚れやゴミ、ズレは対象外です

今月の間違い探しの商品



3名様

ライトニングがオリジナルで製作したタオル。今治製なので肌触りがよくとても丈夫なのが特徴。ライトブルー地にホワイトのLightningロゴが映えています

MITSUKOSHI 名古屋栄 × CLUTCH

「CLUTCH Magazine」の世界観をそのままに、

名古屋栄三越に「CLUTCH CAFE LONDON」が国内初上陸!!



©Alex Natt

「時代を超え、国境を越える世界基準のモノと人」をテーマに、2012年創刊したライトニングの兄弟誌「CLUTCH Magazine」。その誌面の世界観をそのままに、英国ロンドンにて人気を博す本格的セレクトショップ「クラッチカフェ ロンドン」をご存じだろうか。ロンドンに店を構えたのは、昨年2月。先日、1周年を迎えたばかりではあるが、すでにファッション感度の高いロンドンのウェルドレッサーを顧客に持ち、「時代を超え、国境を越える世界基準のモノ」を提案している。そのクラッチカフェ ロンドンがGWに期間限定で初上陸することになった。会場となるのは、名古屋栄三越の7階催物会場と5階メンズフロア。これまで百貨店ではまず目にしない全16ブランドがラインナップし、時代を超えた永遠のスタンダードとなる本質的なモノづくりを体現するアイテムを提案する。後半の2日間ではスナップ写真撮影会も開催。ご来場をお待ちしています。

5/1 (WED) ～ 5/7 (TUE)

5F
Men's Floor

5/2 (THU) ～ 5/6 (MON)

7F
Event Space

最終日は18時閉場

5/4 (SAT) – 5/5 (SUN) はスナップ写真撮影会も！

7階催物会場にてスナップ写真撮影会を開催。
その世界観に共感する読者諸兄の来店をお待ちしています。
（※撮影会は両日ともに13時～14時30分、15時30分～17時）

参加ブース

ALLEVOL
BELAFONTE HAMMERALLS
THE FAT HATTER HAT MAKES A MAN
FIRST-ARROW'S
GLAD HAND & Co.
Healthknit
HINOYA
JELADO
LFC by Joe Dan Lowry
The REAL McCOY'S
ROLLING DUB TRIO
Schott N.Y.C.
STEVENSON OVERALL Co.
LEATHER BELT Vintage Works
vasco
Sturdy Luggage Supply

※出店ブランドが変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

REPORT

2019 WEST

Text/M.Matsumoto　松本めぐみ　Photo/K.Fujita　藤田景史　K.Ihara　井原完祐　S.Tsuji　辻茂樹

去る3月17日（日）、2年ぶりとなる関西版・稲妻フェスティバルが開催された。今回の会場は初となる万博記念公園での開催。当日は雨が降ったり止んだりと、安定しない天候の中、2年ぶりとあってか、例年以上の来場者で会場はごった返した。予想以上の来場人数だったため、入場の際オペレーションがうまくいかず、来場者に迷惑をかけるなどトラブルが発生したが、心広き来場者も多かったこと、スタッフ一同心から感謝しております（とはいえ入場できなかったみなさんもいらして、本当にごめんなさい）。

さて、今回の稲フェスWESTの見所はやっぱりショッピング。お馴染みのブランドが勢揃いし、定番からサンプル品を特価で販売。またステージコンテンツの〇×クイズでは、小学3年生の男の子が優勝したり、編集スタッフの私物を大放出したオークションを行うなど、かなりの盛り上がりを見せた。また会場内では大阪古着祭も同時開催。よりパワーアップしたイベントとなった。



稲妻フェスティバル









稲フェスのメインとなるショッピングブース。欲しかったアイテムが特価販売されているとあって、各ブース大賑わい。みなさん、目的のアイテムをしっかりゲットできたようです



朝から雨が降ったり止んだりと、気まぐれな天候だったにも関わらず、早朝から長蛇の列！　オープンを心待ちにしてくださっていたみなさん、ありがとうございました









MCに「FM802」の看板DJ、中島ヒロトさんを迎えたステージコンテンツ。恒例となった稲妻抽選会をはじめ、優勝者にはロサンジェルスへの往復チケットがもらえる○×クイズ、編集スタッフの私物を大放出したオークションなどを開催。ステージのボルテージが最高潮になる瞬間だった













会場内ではたくさんのステキな笑顔に出会った。短い時間だったが、イベントを満喫してくれたようだ。この笑顔を次回もぜひ見せてください！





クルマやバイクなどをダイナミックに展示したブース。ジープやフォルクスワーゲン、バイクなど多種多様なモデルが並び、その光景は圧巻！　モデルの仕様をじっくりと見る来場者も多かった



ショッピングからフード、ピンスト、ガレージ……
多彩なブースが会場を彩る。





アメリカン雑貨やバイク用品、ファッションアイテムなど多種多様な店が軒を連ねるマーケットストリート。ジャンルレスなエリアだけあって、何が見つかるかわからない。また今回は大阪古着祭も同時開催だったこともあり、掘り出しモノ探しに没頭する人たちを多く見かけた







GRAND MARKET

稲フェスのメインエリアであるグランドマーケット。
本誌でお馴染みのブランドが勢揃いし、
定番品から一点モノのサンプル品などを大放出。
今回もこんなにたくさんのブランドが出店してくれました。





IRON HEART



ARKnets



WESTRIDE



WESCO



WAREHUSE



AVIREX



STUDIO D'ARTISAN



Schott



JELADO



KOJIMA GENES



会場はまさにアメリカ!



男の夢でもあるガレージ。ここでは様々なガレージが展示されたほか、インテリアや雑貨などもあり、ガレージ作りの参考になるディスプレイを楽しめた







開催するごとにバリエーションが増えているフードコート。アメリカンフードに限らず、ローカルフードもラインナップ。来場者の胃袋をがっちりと満たしてくれていた









他にもお馴染みのピンストライプブースや看板プレートの制作などオリジナルの物を作れるブースも大人気。自分だけのアイテムを作ってもらおうとここも行列!



稲フェスは子どもも含めて家族全員に楽しめるイベントだ。買いものに飽きてしまったキッズも楽しめるようキッズスペースを設置。ふわふわ滑り台はもちろん、プレイスペースも大人気



pure blue japan



ビーズ屋公ちゃん。



NEVER MIND



TENJIN WORKS



FULLCOUNT



THE FLAT HEAD / R.J.B.



FIRST-ARROW's



BILLVAN



LUMINOX



REPAIR



The REAL McCOY'S



WHITE'S BOOTS



くわまんさん・せいなさん・やまとさん・ゆりさん、しゅんさん



サカシタハジメさん・ミヤモトナオコさん



かじさん・よっちゃん



クレイジーさん



オガワクミさん

たくさんのオシャレさんに出会いました。

稲妻SNAP

今回もたくさんのおしゃれさんや笑顔のステキな人たちが来場。
そこでスタッフが気になった人や、自薦他薦で撮影させていただいたみなさんの一部を紹介！



かずやさん・まのあちゃん・あみさん



カワモトさん・ナカセさん



カワノヒデキさん・雄月さん・めぐさん



ジョージさんファミリー



下村裕一さん・有紗さん・珠璃将平さん・建申さん・琥春さん



ハトリさん・タクダさん



69 さん



KANAME さん



ツマガタさん



ゆうたさん・まのあちゃん・まなさん



ハマダさんファミリー



ハマカワさん



ヨシダさんファミリー



ハラさん



フダウチさんファミリー



ますさん・かなさん



ヨシムラさん



ヨネさんご夫婦



浦前さんファミリー



吉川育夫さん



岡本さん



喜多さん親子



伊三木優さん



柿沢さん



ミハルさん・モモアさん・ココさん



一井大真さん・佐藤健志さん



奥田啓之さん・竹嶋智也さん


桐本達也さん・恵汰さん


京紺悟さん


吉田武洋さん・唯ちゃん


ユウキさん・ユキさん



犬飼拓也さん・内藤頌伍さん


坂井友也さん


阪井芳弘さん


山上千就さん・坂本裕紀さん

荒木邦久さん親子




松嶋さん


春田徹さん・おハルさん


小林覚さん


松本ななみちゃんとお父さん


山口さんファミリー


勝元元彦さん・新太郎さん


庄司志朗さん


赤穂充茂さん


川島拓也さん


青山健太郎さん・多美子さん


新さん


松井隆太さん・伊藤久美子さん・吉田久美子さん・
小春さん・なつめさん・森まなみさん・湊さん

稲妻SNAP


大賀祐太郎さん


梅野芳生さん


中沢秀之さん・千枝美さん


村上さんファミリー


奏志一さん・恵梨さん


長野正義さん・野口綾子さん


平松さんファミリー


木村直樹さん


矢野商店


別府秀平さん・鎌田帆乃加さん


平尾さん


藤田晃敏さん・早代さんさん


尾本佳聡さん・祐大さん